人口問題研究所
研究資料第126号
昭和33年11月1日

貸出用

工業国における出産力の分析

（第 1 分 冊）

厚生省人口問題研究所

は し が き

本集は国連発行の「工業国における出産力の最近の傾向」Recent Trends in Fertility in Industrialized Countries, U,N,1958の内容の大意を紹介したもので、黒田俊夫技官の担当執筆によるものである。

昭和33年11月1日

人口問題研究所

目　次

Ⅰ　序　　節
Ⅱ　粗出生率
1　19世紀末から才2次世界大戦に至る期間の出生率の動向
2　才2次大戦後における出生率の動向
Ⅲ　主要決定要因別特殊出生率の変動分析
1　母の年齢別特殊出生率
2　粗再生産率
3　結婚持続期間
Ⅳ　人口の年齢別・性別構成変動が出生率に及ぼす影響
1　総出生率と粗出生率
2　粗再生産率、総出生率と粗出生率
3　標準化出生率と粗出生率
Ⅴ　結婚の動向とその出生に及ぼす影響
1　私生児出生率の動向
2　粗結婚率
3　有配偶女子人口の割合
4　女子の終局における結婚率
5　結婚年齢
6　有配偶年及び結婚年齢変動の出生力に及ぼす影響
（以上才1分冊）
Ⅵ　センサスによる出生力の分析（以下才2分冊）
1　再生産期間経過後結婚コーホートにおける家族の平均的大きさ

2 再生産期間未経過結婚コーホートにおける家族の大きさ

Ⅶ 動態統計による出生力の分析
1 結婚の「粗」出生力と「純」出生力
2 結婚コーホートの年出生率
3 結婚コーホートの家族の大きさの累年増加
4 家族の平均的大きさ
5 パリテイ別家族形成
6 家族の大きさの増加確率
7 無子結婚コーホートの動向

Ⅷ 出生コーホートの出生力
1 母の年齢別特殊出生率
2 パリテイ別家族形成

Ⅸ 若干の問題点

附表 1 粗出生率、1880—1954（工業化20ケ国）
附表 2 年齢別特殊出生率、1920—1954
附表 3 粗再生産率、1920—1954
附表 4 結婚持続期間別出生者の分布（%）、1920—1954
附表 5 出生順位別出生率、1920—1954（15—49才女子1,000人につき）
附表 6 総出生率、1920—1954
附表 7 粗結婚率、1920—1954
附表 8 結婚年齢別女子の分布、1920—1954

I 序　　　節

才２次大戦後における１部欧州諸国や特に欧州系フロンテイア諸国であるアメリカ、カナダ、オーストラリア、ニユージーランド等において、高水準の出生率が、一般の予想や過去の経験をくつがえして、戦前水準への低下復帰の傾向を一向にみせないで、いぜんとして高水準を維持していることは、世界の単に人口学者のみならず、人口に重要な関連をもつあらゆる分野の学者の重大関心事となつている。

欧米文明諸国における１９世紀末あるいは２０世紀始め以来の出生率低下の長期的傾向は、人口革命的事件としてとりあげられ、あるいはC.giniをもつて代表される生物学的衰退説によつて説明されてきた。しかも、才１次大戦後における出生率の上昇も、戦争という特殊事情による一時的攪乱であることがあきらかにされると共に、出生率の、あるいは出生力の長期的低下傾向論は、かえつて強化されたかたちとなつたのである。

このような一般的な見解に対して根本的な再反省と疑義をもたらすに至つた契機は、はじめにのべたような一部欧州系の高度工業化諸国における今次戦後の高水準出生率持続傾向である。

特にこの問題に対して積極的な研究を展開しているのは、フランスおよびアメリカである。人口の若返りを重大な国家政策とする前者においては、出生率を高めるあらゆる対策が講ぜられてきただけに、この高出生率の傾向持続の可能性をあきらかにすることは、国家政策としての人口政策遂行上きわめて必要なことであることはいうまでもない。また、後者においては、戦前戦後を通じて行われてきたすべての人口予測をくつがえすような変動の主因が出生率にあつたこと、いいかえれば人口変動予測における出生率の想定水準が常に実際よりも低評価されてきた、という事実に対する客観的反省を行い、このような予期しえなかつた高水準出生率の持続が、戦前にみられたような「家族の大きさ」"family size"を根本的に拡大するようなものであるのかどうかという形で、広

汎な理論的、実証的研究が開始されてきている。

長期にわたつて硬信されてきた高度工業国家における出生率や出生力の、いわば必然的とされた長期的低下・停滞も再び恢復上昇しうるものであるということがあきらかにされたとするならば、停滞的な他の工業国にとつてのみならず、日本のような出生率の激落がみられる国やまた死亡率の顕著な低下にもかかわらず今日なお生物学的出生率に近い高水準出生率を示している後進諸国にとつても、貴重な示唆をあたえる経験となるのみならず、人口政策上の有用な指針を提供することになるであろう。

人口学が人口の自己再生産の過程の研究を目的とするものであるとさえいわれる今日、出生力研究の人口学上に占める重要性を今更指摘するまでもないのである。特に経済の先進、後進のいかんにかかわらず、死亡率がほぼ一定の低水準に低下し、出生率水準にみられるような著しい格差がみられなくなつてきた今日においては、人口変動の最大決定要因は、出生力のいかんにあるといつても決して過言ではない。

このような現状下において、国連人口委員会の要請の下に国連社会局の人口部が昨年刊行するに至つた"Recent Trends in Fertility in Industrialized countries"はまことに時宜に適した分析的研究であるといえよう。特にフランスやアメリカの諸研究の成果をとり入れていることはいうまでもなく、Fertility 測定のあらゆる方法を駆使して、世界の20ケ国にわたる工業化諸国の出生力変動の歴史的、比較人口学的研究を行つたものとして特筆すべきものである。

また、本研究の基本目的が、特に今次戦後におけるこれら諸国の出生力恢復の本質的な側面、すなわちそれが従来長期にわたつてこれらの国にみられた出生力の長期的低下傾向をくつがえすものであるかどうか、また一時的な攪乱的変動にすぎないものであるかどうかの究明にあつたことはいうまでもない。この3点については後にのべるであろう。

さらに、特徴的な点は、この研究の進行に当つて当然に必要とされる総合的な資料の蒐集とその統計的解析が十分に行われ、われわれがよう

いに利用しがたい統計資料を提供していることであつて、この方面の研究家にとつて示唆するところきわめて多いものと信ずる。

I 本書の構成と分析方法

本書は、研究対象の範囲と解析方法をのべた序論と7章から構成されており、本文は122頁、文献目録から5頁、統計附録が53頁に及んでいる。

全般の叙述についての解明を行う前に、本書において主として用いられた出生力測定方法について多少とも述べておく必要があるであろう。

出生力の測定にあたつてまず考えなければならない点は、出生力変動に及ぼす要因がきわめて複雑多岐にわたつており、その個々の要因を分離してそれぞれの影響を独立に測定することはまず不可能であるという点である。そこでこれらの要因を便宜上大別して考えてみる必要があるが、一般にそれは人口要因と社会的・経済的要因の2個の範疇に分けることができるであろう。

本書では、出生力に及ぼす影響をもつぱら人口要因の側から測定するという作業を行つており、出生力に及ぼす社会的・経済的要因についての研究は除外されている。従つて出生力変動の完全な理解のためには、こういつた非人口的要因の側からの研究があわせ行わねばならないのであつて、この点については、本書の研究者達も「人口要因の分析は、出生力変動に関連をもつている経済的・社会的ならびに政治的状態の吟味によつて完成されるべきものである」（前言 iii ）とのべている。

ここで人口要因というのは、性、年齢、有配偶者数、その年齢別分布、結婚持続期間別ならびに既有子供数別分布といつたような観点からの人口の構造をいう。すなわち、出生に直接、間接関連した人口の構造上の態様を意味しており、出生に影響を及ぼす社会的、経済的変動といつた非人口的要因とは区別されている。

本書において用いられた出生力測定方法は大きく分類すると、2種類

に分けることができるであろう。1つは、主として動態統計を利用して年々の新規出生数を分析する方法であり、オ2は特定の有配偶女子群の累積子供数ならびに完成家族の終局の大きさの動向を分析するもので、いわゆる「コーホート出生力の分析」(Cohort fertility analysis)と呼ばれる方法である。

第1の方法はさらに2種類に分けることができる。第1は粗出生率であり、第2は特殊出生率である。

粗出生率は多くの国において古くから広く作製されているため、国際比較には非常に好都合ではあるが、周知の如くこの方法では出生数に対する人口の大きさの影響のみしか表現されないという基本的欠陥をもっている。いいかえると、性別・年齢別構成とかこれに関連した人口の特性の変化の影響を排除することができないのである。そのために、性別、年齢別特殊出生率が用いられる。

この方法による解析結果によると、観察対象の国全体についてみると、人口の性別・年齢別構成の変化が出生的の動向に及ぼした影響は非常に弱い。他方において、有配偶女子の年齢別の相対的出生力に重大的変化がおきている，つまり30才ないし35才以上の女子の再生産力全体に対する貢献度が減退していること、また結婚持続期間の長い(結婚後10年、15年、或はそれ以上)夫婦の出生数のウエイトの減少、高次出生順序の子供の出生率の著しい低下、といつた一連の結果がでている。

こういつた事象は、結婚を中心としたものであるから、結婚慣習の変化によつて、どの程度まで出生率の最近の動向を説明することができるかという問題が提起される。たとえば、多くの工業化諸国では、平均結婚年齢の低下がみられるが、このことの結果として、年出生数総数において大きな割合を占める若い年齢の妻の増大をもたらし、低次順位の出生数を増加せしめる。

こういつた結婚件数は、結婚年齢の最近の動向ならびに、その出生率に及ぼす影響については第4章で考察されている。

いわゆるbaby-boonとか比較的若い夫婦の出生数の割合の増大とい

つたことは、上述の結婚年齢だけでは説明がつかない。少くとも部分的には出生のタイミングの変化という要因さも考慮に入れねばならない、それは出生の将来への延期（１９３０年代の不況期や戦時中にみられた）やや将来からの出生の借越（“ borrowing from the future„ ）といつたタイミングの問題である。

早婚化といつた傾向やこれに関連する上述のようないくたの要因で出生率の増加を完全に説明できるかどうかといつた問題がある。

出生数の年増加といつた絶対的のみの変化は、上述のような人口的要因によつて一応ほぼ十分に説明できるとしても、果してそれが当該人口集団の出生力の増加として、或は将来の人口を増大せしめるような「家族の大きさ」をもつたものであるかどうかを説明することはできないであろう。

このような間に答えるためには、前にのべた第２の方法であるCohort−fertility analysisによらなければならない。ここで考慮されているCohortには、特定期間中に結婚した女子群（ marriage Cohorts）と特定期間中に生れた女子群（ birth Cohorts ）の２つがある。もちろん、このCohort fertility分析の材料は、人口センサス或は人口動態統計からえられる。

marriage cohortsについては、第５章及びⅤ第６章、birth cohorts については第７章で分析が行われ示されている。

Cohortに関するdata の分析における制約は、Cohortが再出生期間の終末に調達した時においてのみ、そのCohortの出生力に関する結論を出しうるということである。

本書が終局における研究課題としている戦後出生率上昇の分析において、出生率上昇に貢献した若い年令夫婦群が完成家族の時期に達するのは数十年先のことである。１９５４年までの統計を基礎にした本研究において、１９４０年代のboby boomに参加したCohortsの出生力に関する最終結論は、１９６０年ないし１９６５年にならないと出せないということである。

従つて、Cohort接近法による最近の出生力変動の評価は、分析というよりよりもむしろ予測の問題である。このような未経過出生力のCohortsの完成家族の大きさについての若干の予測結果が第5章、第6章、および7章に示されている。

本研究では、このような未完成家族のfertilityの予測とあわせて最近に完成家に到達したCohortのfertilityについて結論が出されている。

前者については、出生力の長期的低下の傾向が停止するに至つたと結論している。つまり、本研究の対象となつた多くの諸国では夫婦の出生力は安定化するに至つたし、また非欧州外諸国（ここではアメリカ、カナダ、オーストラリヤ、ニユージーランドを指す）では増大しつゝあるように思われるというのである。

また、未経過出生力のCohortsの研究からは、人口の出生力は、軽微な増加の傾向を示しているように思われると結論している。再生産期間を終了しない夫婦の出生力についての結論は純粋に予測であつて、断定しうる根拠を欠いていることはいうまでもない。本書も「このような計算は、これらのCohortsの終局における家族の大きさについての予測された増大が、有配偶人口の割合や夫婦の出生力の増大による恒久的な影響であるか、ないしは結婚年齢の低下や出生のタイミングに基づく一時的な影響にすぎないかどうかを示すことはできない。」（P、8、）とことわつている通りである。このような結論に更に確実な裏付けを与えるためには、非人口要因としての社会経済的条件の分析を行う必要があるであろう。なお、出生のタイミングの変化の研究は、終局のfamily-sizeに対する影響が軽視できないだけに、重要であるが、本書においては十分な分析が行われていない。この点についてはアメリカのBureau of Censusが行つた2箇の調査研究は注目すべきであろう。（Child-spacing as measured fromdata enumerated in the current population survey unitedStates, April 1950 to April 1954 Vital Statistics-Special Reparts, Selected Studies, Volume

47，№3，oct，9，1958，なお、第2報告は近く公刊される。）

このような出生力予測といつた分野については、アメリカのプリンストン大学が中心になつて行つているAmerican family の実態調査研究は注目すべきであろう。

参考のために本書の構成を章別に示すと次の通りである。

結論

第1章　粗出生率

第2章　主要決定要因別特殊出生率の変動分析

第3章　人口の年齢別・性別構成の変動化が出生率に及ぼす影響

第4章　出生力に影響を及ぼす結婚の動向

第5章　センサス資料による結婚婦人の出生力

第6章　動態統計による結婚コーホートの出生力

第7章　出生コーホートの出生力

II　粗　出　生　率

1　19世紀末から第2次大戦に至る期間の出生率動向

欧米諸国において人口学上もつとも活潑な論議の対象の1つは出生率の長期的低下の動向であつた。このような低下は、アメリカやフランスにおいては19世紀の初期から始つていることは広く知られている事実である。スエーデンでは19世紀の前半において緩慢な低下の傾向があらわれてきたし、アイルランドでは1850年頃から低下が始つている。その他の西欧諸国においても、同じ頃ないしはそれより多少おくれて低下がおきている。

しかし、多くの諸国については一般的にいつて、このような低下が始つた正確な時期を決定することは、出生率の年変動が著しいし、また出生登録の信頼性といつた点で、なかなかよいうではない。

しかし、粗出生率低下の時期が、その他の方法で測定した出生力低下の時期を必ずしも一致しないことはいうまでもない。このような方

法としては特に人口構造、結婚年令あるいは終局における結婚率といった観点からする出生力の測定法をあげることができる。

死亡率低下や結婚年齢変動が結婚における再生産期間の割合に及ぼした影響を考慮に入れたような研究によると、少くともある国では、粗出生率の動向が示しているよりもかなり早くから出生力低下が始つていることがあきらかにされている。

注 N、B、Ryder,"The influence 7 declining mortality on Swedish reproductivity",,in Current Reseasch in Human Fertility, Proceedings 7 a Round Table at the 1954 Annual Conference of The Milbank Memorial Fund (New York , 1955),PP,65—81

まず、一般的な動向を理解するため、本書において対象となつている20ケ国にのける1880年から最近に至る粗出生率の推移を図示すると次の如くである。

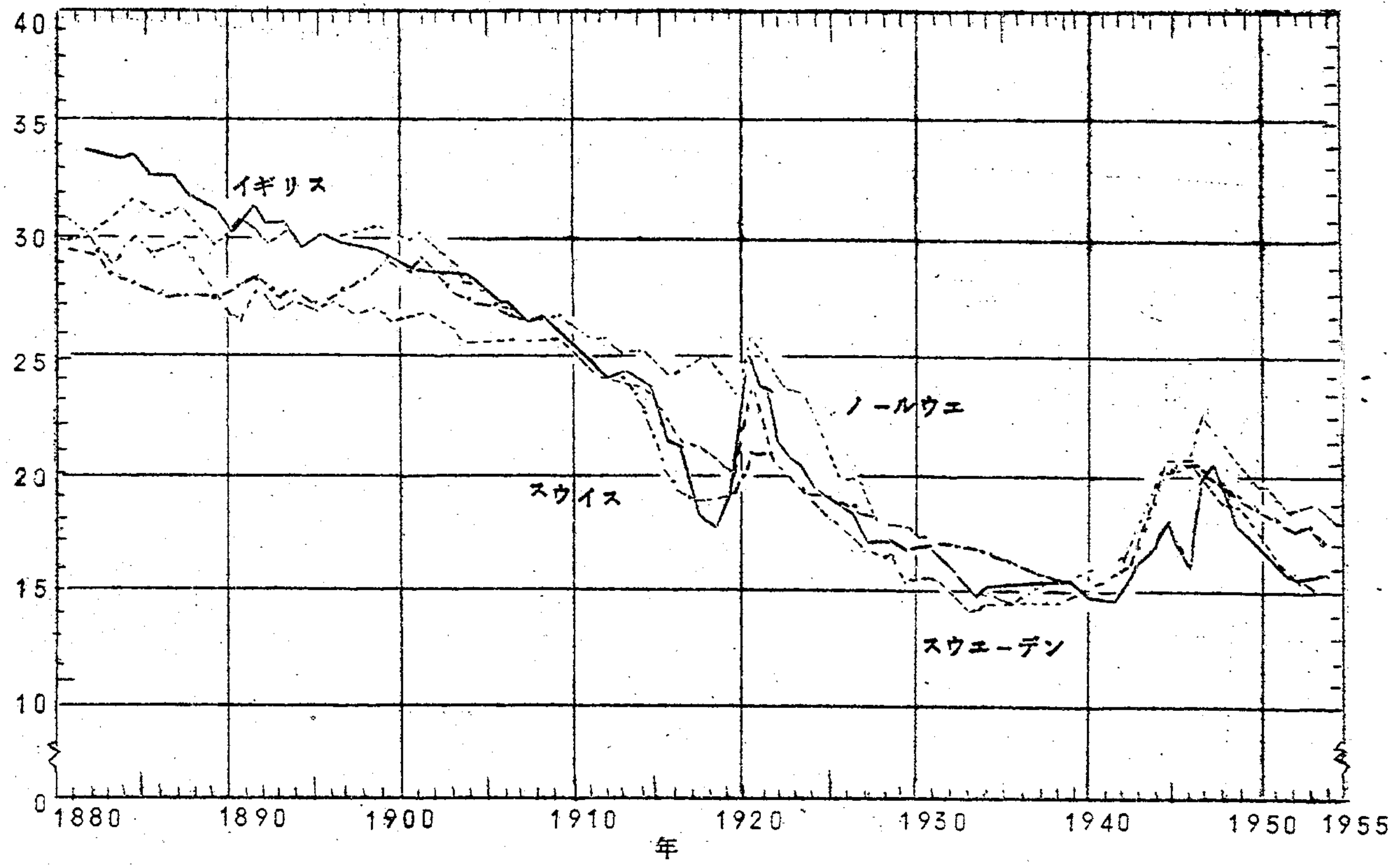
この図では1935—1939年頃の出生率の平均水準に従つて4つのグループに分類して示されている。

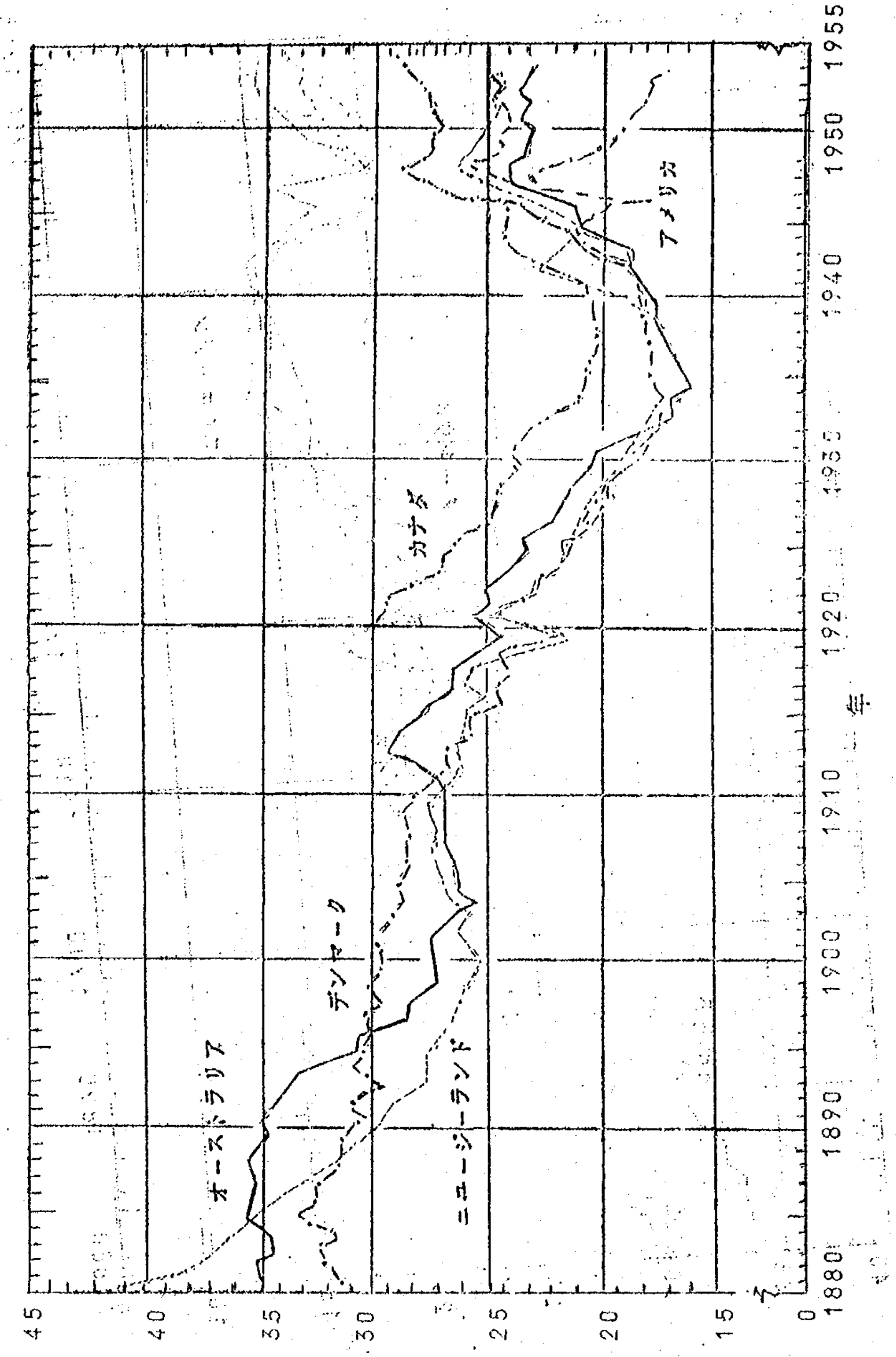
全般的にみると、1880年頃すでにかなり安定した低水準に達していたアイルランド、フランス及び1910年頃まで主として出生統計の貧困によつて不規則な動きを示したポルトガルを除くと、1880年から今日に至るまでその他のすべての諸国の出生率の動向は、非常によく類似している。1880年頃の出生率水準30ないし35‰から第1次大戦に至る期間までほぼ着実な低下傾向を示しているということである。

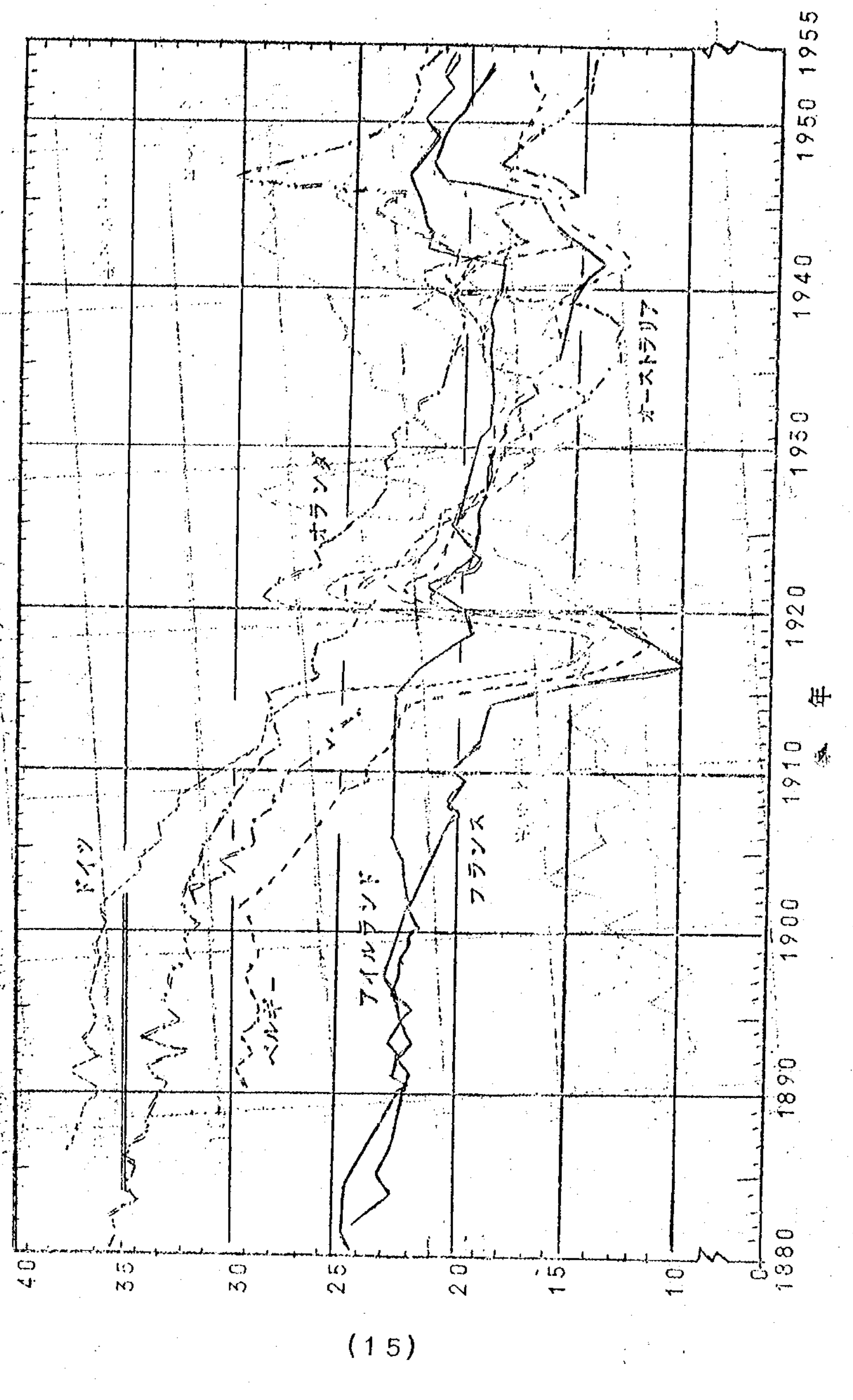
第1次大戦の勃発は、このような出生率の長期的な低下傾向を一時的に中断せしめた。特に、戦争の影響がもつともはげしかつたベルギーフランス、ドイツ、イタリーの諸国の出生率は1918—1919年には戦前水準の約50%に縮少した。

戦争終了直後には、短期間にわたつて出生率の回復がみられた。こ

図1　粗出生率　1880～1954 (イ)

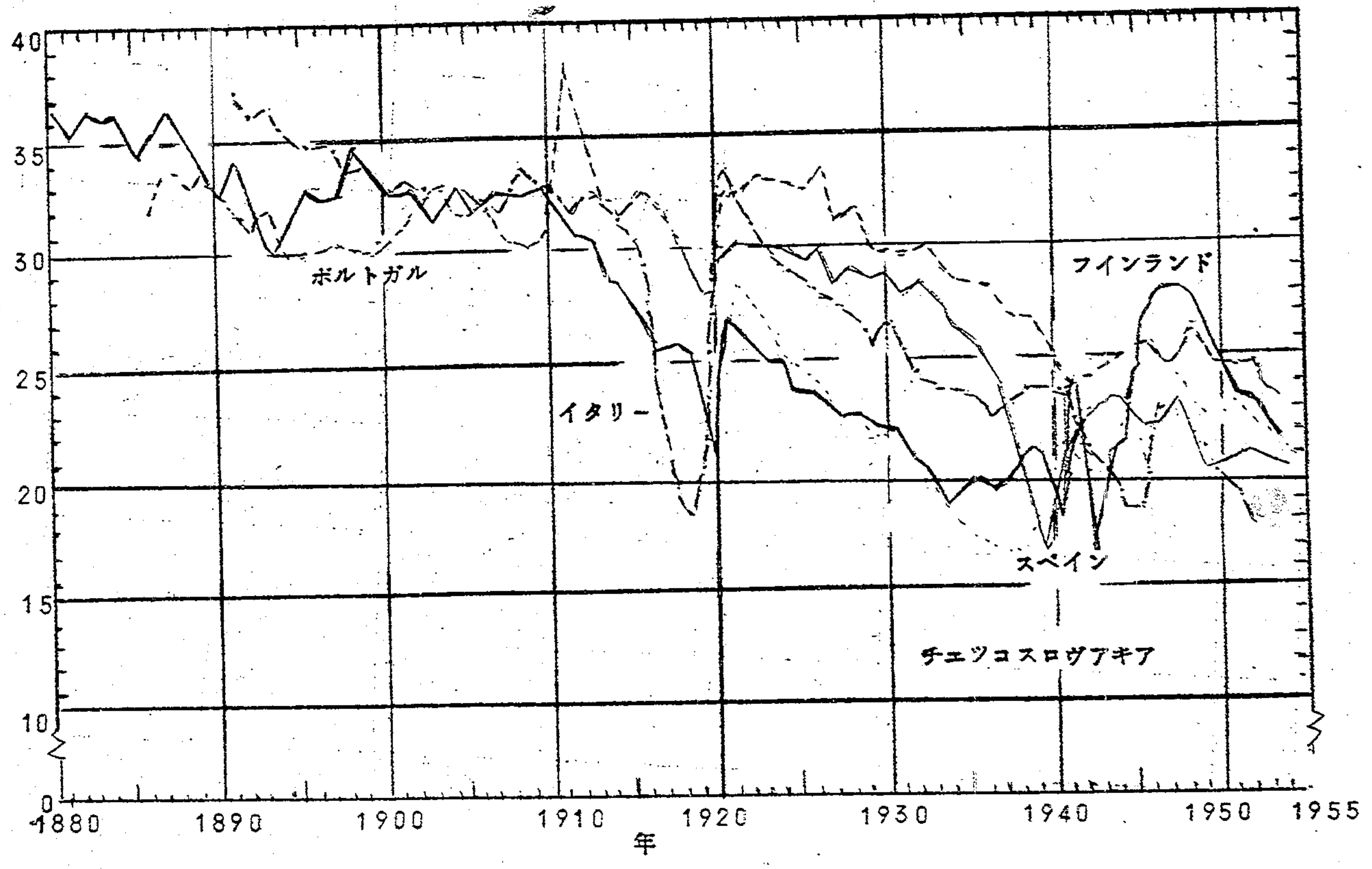



円
45
40
35
30
25
20
15
0
1880
1890
1900
1910
1920
1930
1940
1950
1955
年
オーストラリア
デンマーク
ニュージーランド
カナダ
アメリカ



ドイツ
ベルギー
アイルランド
フランス
オランダ
オーストラリア
年
1880
1890
1900
1910
1920
1930
1940
1950
1955
40
35
30
25
20
15
10
0

(二)



40
35
30
25
20
15
10
0
1880
1890
1900
1910
1920
1930
1940
1950
1955
年
ポルトガル
イタリー
フインランド
スペイン
チエツコスロヴアキア

れは戦争によつて、延期されていた結婚と延期されていた出生が戦争の終結にともなつて一時的に集中実現されたことによるものである。

このような戦争が出生率の従来の長期的低下傾向にどのような影響を与えたかの一端は、戦争の攪乱期、戦前、戦後の3個の時期の出生率を比較することによつてある程度推察することができる。攪乱期の１９１５—１９２２年における平均出生率を戦争直前の１９１３—１９１４年及び戦争直後の１９２３—１９２４年の平均出生率を比較してみると次表の如くであるが、出生率低下の従来の傾向が一貫して存続していることがみられる。もつとも、戦争被害のもつともはげしかつたオーストリー、ベルギー、フランス、イタリー、ここでは資料を欠如しているがおそらくドイツもふくめて、攪乱期の平均出生率は戦前、戦後のいずれの平均よりも低率であつて、攪乱期の出生損耗がつぐなわれていないことを物語つている。

第一表　第１次、第２次大戦頃の粗出生率

国名	第１次大戦			第２次大戦		
	1913—1914	1915—1922	1923—1924	1935—1939	1940—1949	1950—1954
オーストラリア	27.64	25.50	23.48	16.29	21.36	23.00
オーストリア	23.99	18.73	22.05	14.70	17.89	14.98
ベルギー[b]	21.39	16.61	20.44	15.55	15.58	16.68
カナダ	...	...	26.75	20.32	24.99	27.69
チエツコスロヴァキア[b]	...	...	25.71	17.07	21.49	...
デンマーク	25.58	23.81	22.04	17.89	20.96	17.88
フィンランド	28.76	25.31	24.56	20.17	23.61	22.76
フランス	18.39	14.78	19.03	15.10	17.57	19.32
英国[c]						
イングランド及びウエールス	23.95	21.62	19.26	14.87	16.77	15.46
スコツトランド	25.80	23.32	22.44	17.68	18.52	17.78
アイルランド	22.70	20.64	20.78	19.37	21.69	21.36
イタリー	31.38	26.08	29.50	23.23	20.91	18.18

国　名	第1次大戦			第2次大戦		
	1913—1914	1915—1922	1923—1924	1935—1939	1940—1949	1950 1954
オランダ	28.17	26.26	25.67	20.27	23.94	22.13
ニュージーランド	26.06	24.15	21.78	17.39	23.35	24.51
ノールウエー	25.09	24.26	22.01	15.02	19.29	18.73
ポルトガル	31.99	31.57	33.02	27.13	25.19	23.95
スペイン	30.09	29.39	29.93	21.78	22.00	20.34
スエーデン	23.02	21.06	18.51	14.54	18.34	15.45
スイス	22.82	19.48	19.16	15.38	18.65	17.33
アメリカ[d]	...	27.89	26.05	18.78	22.71	24.91

注、a　1920年以前のdata は、出生後登録前に死亡したものを除く

b　1950—1954年は、チエツコスロウアキア統計局により算定された率

c　英国の1940年—1949についての基礎人口には国外駐屯の軍隊をふくむ

d　出生の過少登録調整のdata による。1933年以前は、出生非登録州の出生についての調整をふくむ

従来の出生率低下傾向は戦争によつて中断されたが、再び1920年代初期にはその傾向が出現し、1930年代の経済恐慌後に至るまで着実に継続した。この低下傾向の再度の中断があらわれたのは、1933—1935年頃の北欧、西北欧および太洋州の諸国においてである。中欧南欧および北米においては、出生率の低下は一般に1936年ないし1937年まで続き、スペイン、ポルトガルでは1939年および1941年までそれぞれ続いている。ベルギー、フランスにおいては、第2次大戦の初期における急激な低下以前には、低下傾向の明確な中断はみられない。

この２回の大戦間における上述の諸国の中で最低の出生率はオーストリアの１２.８（１９３９）とスエーデンの１３.７（１９３９）であつた。

この時期における顕著な出生率低下に作用した主要要因は、結婚率の著しい低下と出生延期であることはよういに察せられる。

2　第２次大戦後の出生率の動向

多くの国では、１９３０年代の中頃に出生率の低下傾向が中断した後、かなり安定した状態ないしは軽微な上昇が数年間生じた。そして第２次世界大戦の勃発さえ、出生率の急激な低下をひきおこさなかつた。

第２次大戦も第１次大戦のばあいと同様に出生率の動向に攪乱をもたらしたのであるが、しかしその発展のしかたは色々な点で異なつている。

第１の点、若干の諸国においてのみ、戦時中の平均出生率が戦前水準を下廻つたにすぎない。第２は、一般的にいつて第２次大戦中に生じた出生率低下は軽微であつた。もつともオーストリア、フインランド、イタリー等ではこの低下は著しかつたのであるが、第１次大戦にみられたほど明確な強いものではなかつた。第３に、第１次大戦のばあいでは、出生率の回復は戦闘が終了するまであらわれてこなかつたのであるが、第２次大戦のばあいでは戦闘の終了しない以前から多くの国において出生率の顕著な上昇が始つている点である。多くの国では出生率の回復は１９４２年、１９４３年頃から進んでいた。しかし、イタリーでは戦争終了後において上昇が始つており、ドイツ、オーストリアでは純粋な上昇はみられなかつたというように例外もみられる。出生率の上昇の頂点は戦争終了２年後にみられるが、この点は第１次大戦のばあいとよく似ている。

このような２回の大戦における出生率変動のパターンがそれぞれ異なつているのは主として、出生率の一般的水準とその底流となつている長期的な動向によるものと考えられる。というのは、第１次大戦の

ばあいには、当時なお高い水準にあつて一般的な低下傾向を示している。る出生率の動向に、戦争の攪乱的影響が加えられたということである。ところが、第2次大戦のばあいには、すでに出生率は殆んど静止的状態に達し、どうかするとこの低水準の中で多少とも上昇の傾向さえ示していたのである。このようないわば潜勢的とも考えられる上昇への動きは1930年代の経済恐慌期における非常に低い出生率水準からの回復といつた傾向の中にみられるようである。

第2次大戦における攪乱期、戦前、戦後の3個の時期の出生率は表1に示されているが、これによつて戦時中の攪乱期の出生率の動向の性格を多少ともうかがうことができるであろう。

表1によると多くの諸国では第2次大戦の攪乱期の平均出生率は、戦前水準をかなり上廻つている。ただし、出生率の長期的な低下の開始がおくれた南欧諸国では　攪乱期のそれは戦前水準よりも低い。攪乱期がすぎると、フランスを除くすべての欧州諸国では出生率が多少低下しているが、非欧州諸国のオーストラリア、カナダ、ニユージーランド、アメリカ合衆国およびフランスでは上昇傾向が続いている。

第2次大戦後の出生率回復の頂点は多くの諸国でほとんど同時に達成されたが、国によつてその時期を多少異にしていることはいうまでもないが、その高水準と第1次大戦後の水準との差異も国によつて異なつている。

次におきている1つの問題は、戦時中ならびに戦争直後の出生率変動が、戦前の出生率水準やその動向となんらかの関係にあるかどうかということである。イタリー、スペイン、ポルトガルといつた南欧の3ケ国は、その他の諸国とは全く異なつた出生率の変動パタンを示しているのでここでの比較研究の対象から除外することが適当であろう。というのは、これからの3ケ国では戦前において最高の出生率を示し、戦前10年間に急激な減少を示し、また戦争の初期においてはげしい低下を示すと共に戦後の出生率回復期においても戦前平均水準までの上昇を示すことはほとんどなかつたのである。

これら3ケ国を除いたその他の諸国についてみると、戦争の勃発以前にみられたような出生率の水準あるいは動向は、戦争初期の低下あるいは出生率の戦後回復の水準に影響を与えたようには思われない。このことは、たとえば、次掲第2図Aは1935－1939年の出生率と1946－1947年の率の前者に対する超過との間の関係を示している。戦前水準の高さと1946－1947年までの増加の幅との間にはなんらの相関係も存在しない。出生率の著しい上昇の事例は、むしろ低水準の戦前出生率の諸国についても、多少とも高い戦前水準の出生率をもつた諸国についてもみられる。

図2a　1935—39年の出生率と1946—47年出生率との関係

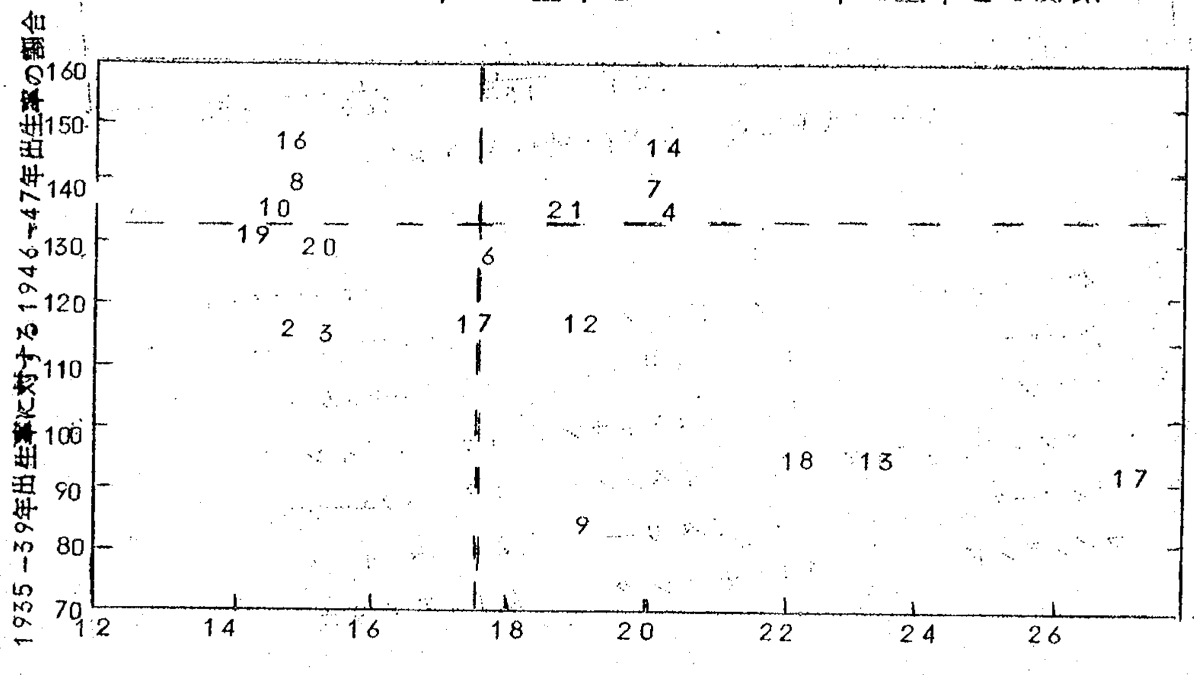
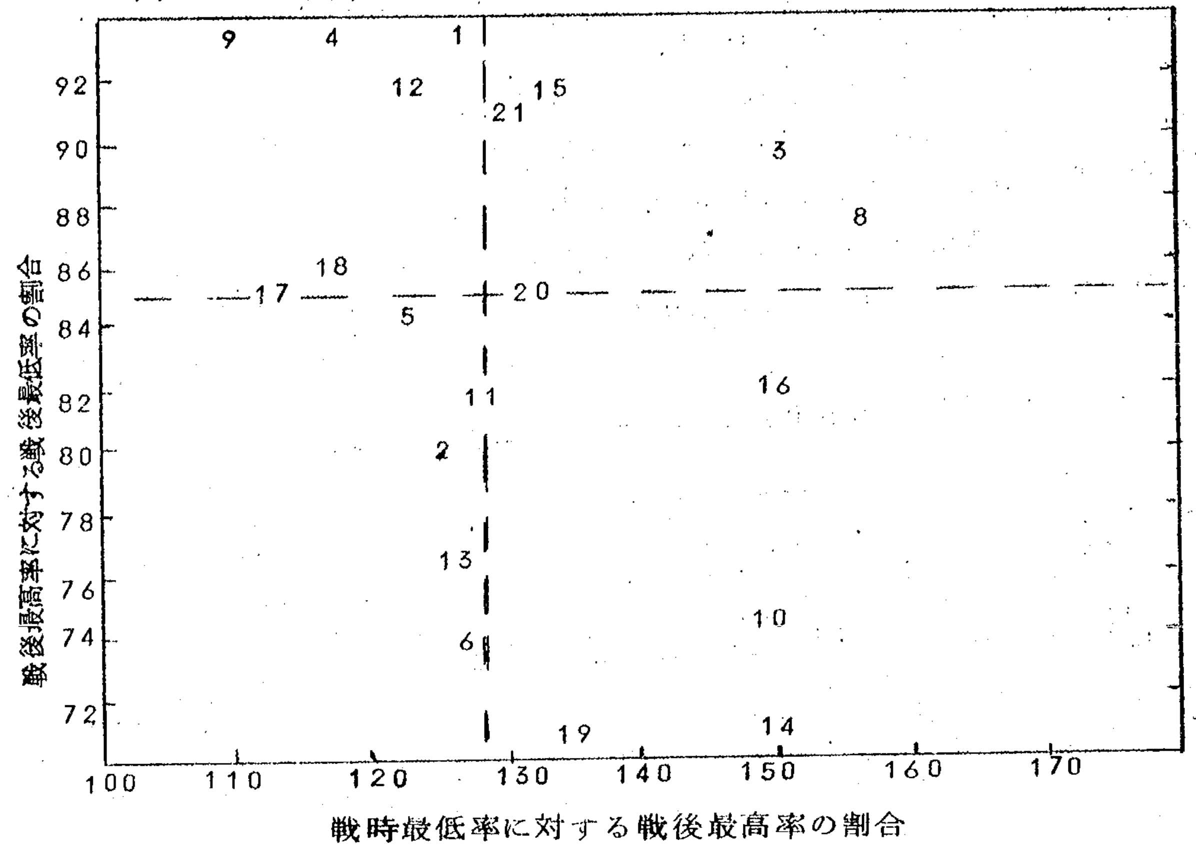
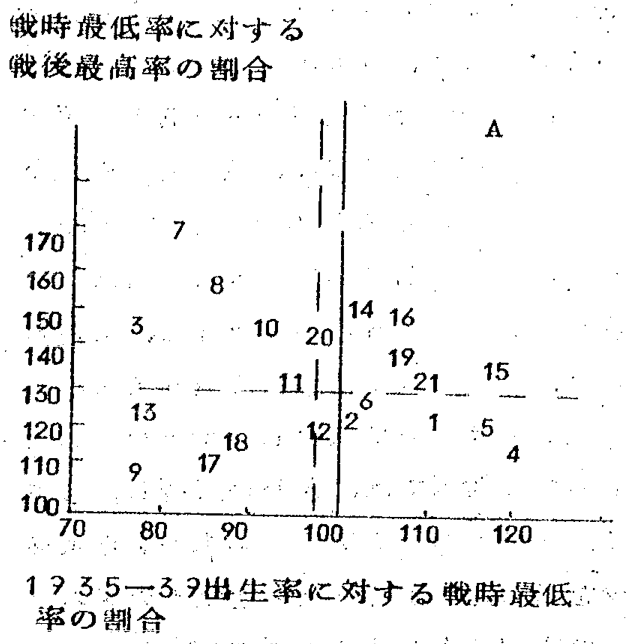


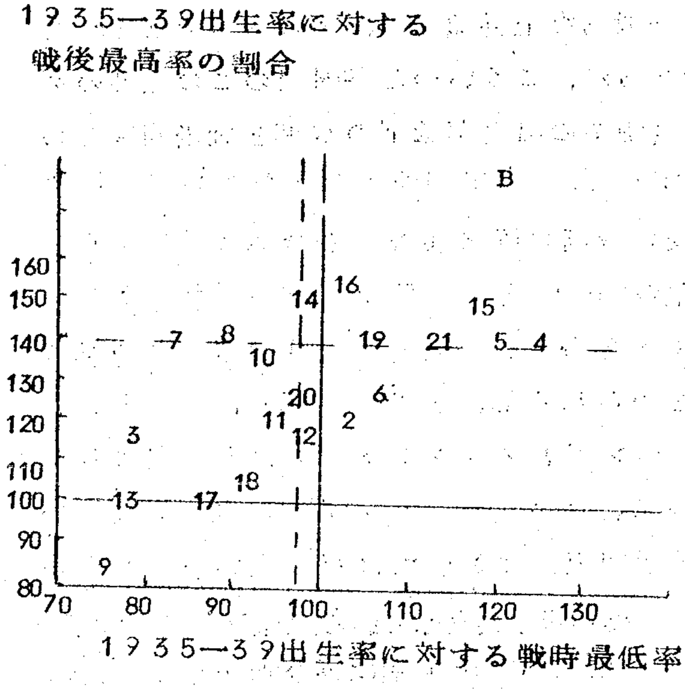
図2 b　出生率の戦後回復との関係におけるその後の出生率低下



1	オーストラリア	8	フランス	15	ニユージーランド
2	オーストリア	9	ドイツ	16	ノールウエー
3	ベルギー	10	イギリス	17	ポルトガル
4	カナダ	11	スコツトランド	18	スペイン
5	チエツコスロヴアキア	12	アイスランド	19	スウエーデン
6	デンマーク	13	イタリー	20	スイス
7	フインランド	14	オランダ	21	アメリカ

図3　出生率の戦時中低下と戦後回復との関係





1 オーストラリア
2 オーストリア
3 ベ ル ギ ー
4 カ ナ ダ
5 チエツコスロヴアキア
6 デンマーク
7 フインランド
8 フランス
9 ド イ ツ
10 イ ギ リ ス
11 スコツトランド
12 アイルランド
13 イ タ リー
14 オランダ
15 ニユージーランド
16 ノールウエー
17 ポルトガル
18 ス ペ イ ン
19 スウエーデン
20 ス イ ス
21 ア メ リ カ

他方において、出生率の戦後回復の度合は戦争初期の間における出生率低下の深さによつて影響をうけたことも示されている。この両者の関係は二重の性格をもつている。それは、戦後出生率回復の補償的性格を、戦争による攪乱という要因の加つた出生率の一般的上昇傾向といつた性格を同時に反映している。補償的結果は、戦争初期の低下期における出生率と回復期における出生率との間の負の相関々係となつてあらわれる。少くとも相対的にいうと前者が低いほど後者は高くなり、前者が高いほど後者は低くなる。この負の相関々係は、前述の南欧3ケ国とドイツを除くならば、第3図Aにみられる通りである。１９３５—１９３９年水準と比較してきわめてはげしい低下を示したベルギー、フインランド、フランス等の諸国では、きわめて著しい出生率回復を示しているのに対して、１９３５—１９３９年水準から戦時の前低水準へ比較的軽微な減少を示したような国たとえばカナダのような国においては、戦後ピークの水準は戦時中の最低水準に対してわずかばかりの上昇を示したにすぎない。

戦時中における出生率の一般的な上昇傾向は、戦時中のそれぞれ特殊事情が加つているわけであるが、こういつた各国間のこの上昇のタイミングと速度の差異は、戦時中の出生率低下の水準と戦後回復との間に正の相関々係をもたらす。十分な出生率の上昇が行われた国においては、戦時の最低と戦後の最高の両者共戦前水準に比較して相対的に高い。しかし、出生率の一般的上昇に同調しなかつた国においては、両者の水準はともに比較的低い。後者のような事態は南欧3ケ国とドイツに明瞭にみとめられるし、またベルギーでも顕著に、それほどでもないがアイルランドとスコツトランドにも同様にみられる。しかし、他方において、ニユージーランドは、戦時中において比較的高い最低水準と戦後回復期においては毎年高い最高水準の出生率を示したもつとも顕著な事例国を代表している。（図3B参照）。

戦後早くから、大部分の諸国において出生率は再び低下を示したのであるが、その低下の度合は国によつて著しく異なつている。デンマ

ーク、イングランド、ウエールス、オランダ、スエーデンといつた諸国では、１９５４年の戦後ピークから２５％ないし３０％の低下を示している。しかし、ある諸国ではかなり軽微である。たとえば、オーストラリア、ベルギー、西独、アイルランド、ニユージーランド、アメリカ合衆国等では、１９５４年までにわずか５％ないし９％しか低下していない。カナダでは１９５４年の出生率は１９４７年のピーク水準とほぼ同様な高水準を示した。

こういつた出生率の最近における低下の大きさは、それ以前の回復期に達成した高さによつて影響をうけているように思われる。図２Ｂは、次のような関係を示している。戦後ピーク期の出生率からそれ以後における最低率への低下（ピーク期の割合に対する１００分比として）と、ピーク期の率の戦時中の最低率に対する増加との間の関係をあらわしている。すなわち、戦後回復期において比較的高いピークを示したイングランド・ウエールス、オランダ、スエーデンといつた諸国では出生率は近年において著しい低下を示している。ところが、戦後回復が軽微であつたカナダ、ドイツ、アイルランドにおいては出生率は安定状態を示している。このような相関々係は、戦後ベビーブームをいうものは主として戦争中の出生不足の補償であるといつた見解を支持するものといえよう。

ここで対象となつている大部分の諸国における最近の出生率低下は１９５０年以前から始つているが、それ以降安定した動きを示している。ただ、アインランドのみは１９５０－１９５４年の期間において３ポイント（人口１０００人につき）に達する低下を示している。カナダとアメリカ合衆国では１ポイントないし２ポイントの増加を示した。これら２ケ国の比較的高い出生率水準からみると、これだけの増加も顕著な事実であるといわねばならないであろう。

戦前の１９３５－１９３９年の出生率水準と１９５０－１９５４年水準を比較すると次の如くであるが、興味深い変化がみられる。

国名	増減率（%）
ニュージーランド	40.9
カナダ	36.3
オーストラリア	32.9
アメリカ合衆国	32.6
チエツコスロヴアキア	28.9
フランス	27.9
ノールウエー	24.5
フイランド	12.8
スイス	12.7
アイルランド	10.6
オランダ	9.2
ベルギー	7.3
スエーデン	6.3
イングランド・ウエールス	4.0
オーストリア	1.9
スコツトランド	0.6
デンマーク	−0.1
スペイン	−7.5
ポルトガル	−11.7
イタリー	−21.1

全般的にみると、戦後出生率は戦前水準にまで低下していない。非欧州圏の４ケ国では戦前水準に対して３３％ないし４１％の上昇率を示している。欧州諸国で２０％以上の上昇率を示したのは、チエツコヴアキア、フランス、ノールウエーの３ケ国にすぎない。反対に戦前水準よりも低い出生率を示したのは、出生率の長期的低下が尚進行していると思われる南欧諸国である。もつとも著しい低下をみせたのはイタリーであつて２１.１％に達している。

わずか１５年間ないし２０年間の短期間における出生率水準の変化の意義はさらに、各国別にその順位の変化を示すことによつて理解することができる。

1935−1939年における序列	国名	平均出生率 1935−1939	平均出生率 1950−1954	1950−1954年における序列
1	ポルトガル	27.1	24.0	4
2	イタリー	23.2	18.3	13
3	スペイン	22.0	20.3	10
4	カナダ	20.3	27.7	1
5	オランダ	20.3	22.1	7
6	フインランド	20.2	22.8	6
7	アイルランド	19.4	21.4	9
8	アメリカ合衆国	18.8	24.9	2
9	デンマーク	17.9	17.9	14
10	スコツトランド	17.7	17.8	15
11	ニユージーランド	17.4	24.5	3
12	オーストラリア	17.3	23.0	5
13	チエツコスロヴアキア	17.1	22.0	8
14	ベルギー	15.6	16.7	17
15	スイス	15.4	17.3	16
16	フランス	15.1	19.3	11
17	ノールウエー	15.0	18.7	12
18	イングランド・ウエールス	14.9	15.5	18
19	オーストリア	14.7	15.0	20
20	スエーデン	14.6	15.5	19

上表に示された序列の変化の中でもつとも顕著なのは、オーストラリア、ニユージーランド、アメリカ合衆国のグループとイタリー、スペインのグループである。戦前水準において後者の南欧グループが占めていた地位を戦後においては前者のグループがとつてかわるにいたつたことである。

次に注目すべきは、序列のもつとも低いグループすなわちイングラ

ンド・ウエールス、オーストリア、スエーデンではこの期間にほとんど変化がみられないということである。しかも興味深いことは、これらの国がいずれも相互に地理的に、歴史的、政治的に発展を全く異にしているという異質性である。2回の世界大戦においても勝利国、戦敗国、中立国という全く異なつた立場をもつている。

最近における出生率の多少とも安定した水準は、戦後回復に続く低下傾向が、多くの諸国では1950年代の始め頃に終了したことを暗示しているように思われる。しかし、このことは必ずしも安定した水準が将来においても維持継続することを意味するものではない。社会的、経済的状態や政治的変化が将来の出生力に及ぼす影響は、過去におけるよりも強くなる可能性は大きい。というのは、家族の大きさに対するコントロールはますます広汎に強くなつてきたからである。将来の出生率がどう変化するかといつた予測は、きわめて困難ではあるが、後章においてのべるようなより精密な分析方法を基礎としてより精度の高い予測を行う必要があるであろう。しかし、こういつた出生力分析は、前にものべた如く、出生力動向の人口学的構成要因にもとずいたものである。従つて、これにもとずく予測は、経済状勢や社会的変動或は政治状態といつた要因のもつ影響は考慮されていないことを銘記すべきであろう。

Ⅲ　主要決定要因別特殊出生率の変動分析

1　母の年齢別特殊出生率

年々の出生数や出生率を決定する人口的主要要因は、再主要年齢にある人口数、その年齢別、性別分布、有配偶人口の割合、有配偶人口の結婚持続期間及び既有子供数別構造等である。

このような出生力分析に必要なdataとしてもつとも一般なものは、母の年齢別、結婚持続期間別出生順位別の出生数である。日本の動態

統計では結婚持続期間別を除き data は整備されている。

本書の対象となつている工業化諸国の出生動向の分析は、同じ世代人口或は同時期に結婚した集団の再生期間における出生力経験を基礎として行われている。このような観点からみる限り出生力に関する各年のdata 意義は限定的である。というのは再生産年齢人口の結婚の動向ならびに出産歴が一定の年の出生力に大きな影響を与えるからである。しかし、出生力の水準や動向の指標としてこのような動態統計資料からえられる測定方法の検討を加えておくことは必要であろう。というのは、まず第1にそれはある国では最近の利用しうる唯一の統計であるということ、第2は各年の動態統計はコーホート出生力分析の基礎となるものであること、第3にこの資料によつて出生力の各年変化という短期的変動の研究ができるといつた理由からである。

そこで、本章では母の年齢別、結婚持続期間別、出生順位別の3個の指標から出生の年統計の考察が行われる。しかし、これらの3個の指標が対象国のすべての統計からえられるわけではない。たとえば、アイルランド、スペインについては母の年齢別分類はできないし、カナダ、ポルトガル、スペイン。アメリカ合衆国では結婚持続期間別統計、ポルトガル、スペイン、スエーデンでは出生順位別統計がない。

注　スエーデンでは1950年及びそれ以降の結婚についての出生順位別統計を中央統計局が整備しているとのことであるが、現在なお未公表である。

また、オーストリア、チエツコソロバキアおよびドイツの3ケ国は、これら3個の指標に関する資料がすべてえられないため、ここでの研究対象から除外されている。

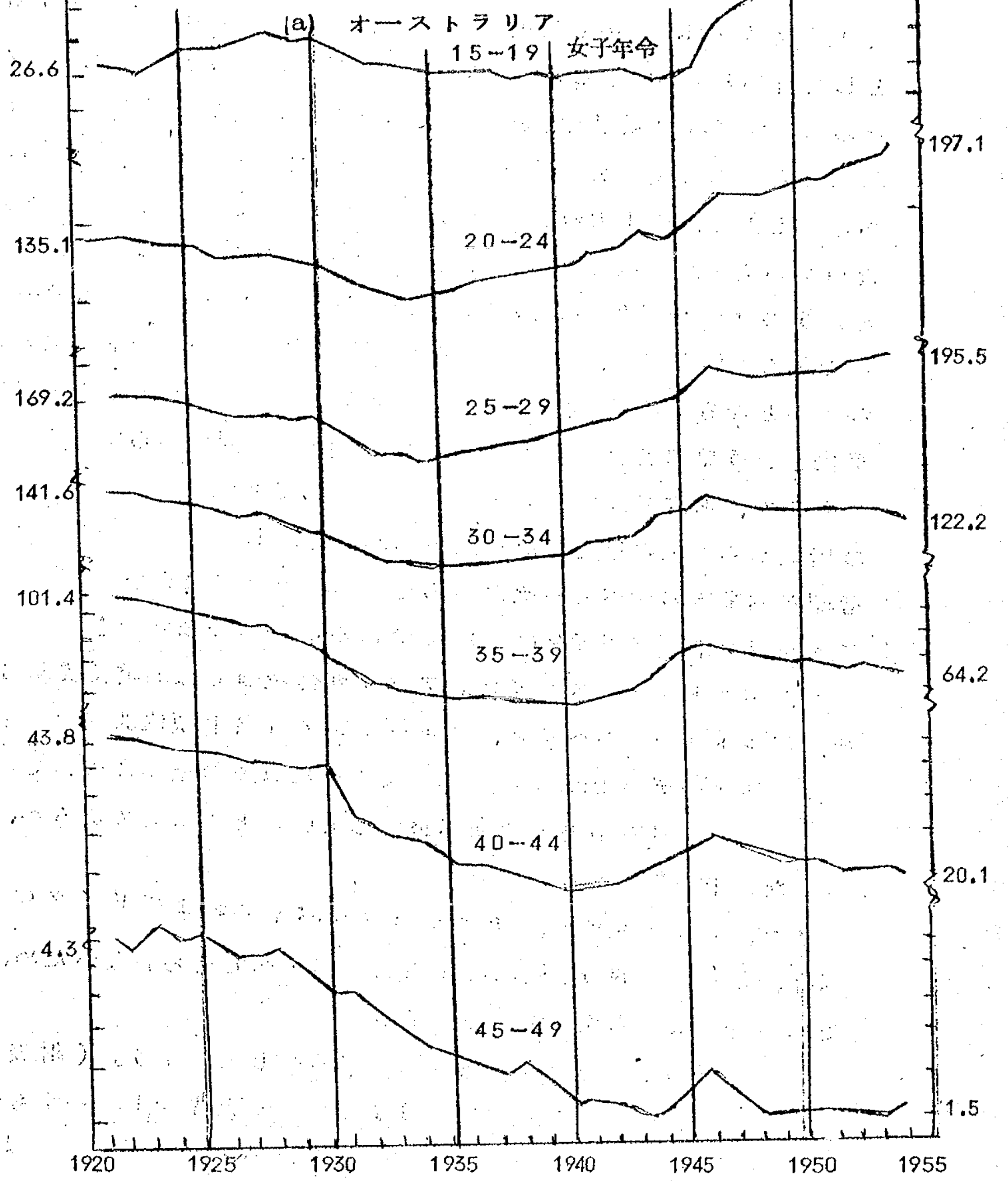
まず、母の年齢別の出生数について考察してみよう。（附表2参照）最近における年齢別特殊出生率変動の異なつた型をあらわすものとして、オーストラリア、カナダ、フランス、スエーデンの4ケ国について1920年から1954年に至る期間におけるその変動を示すと図

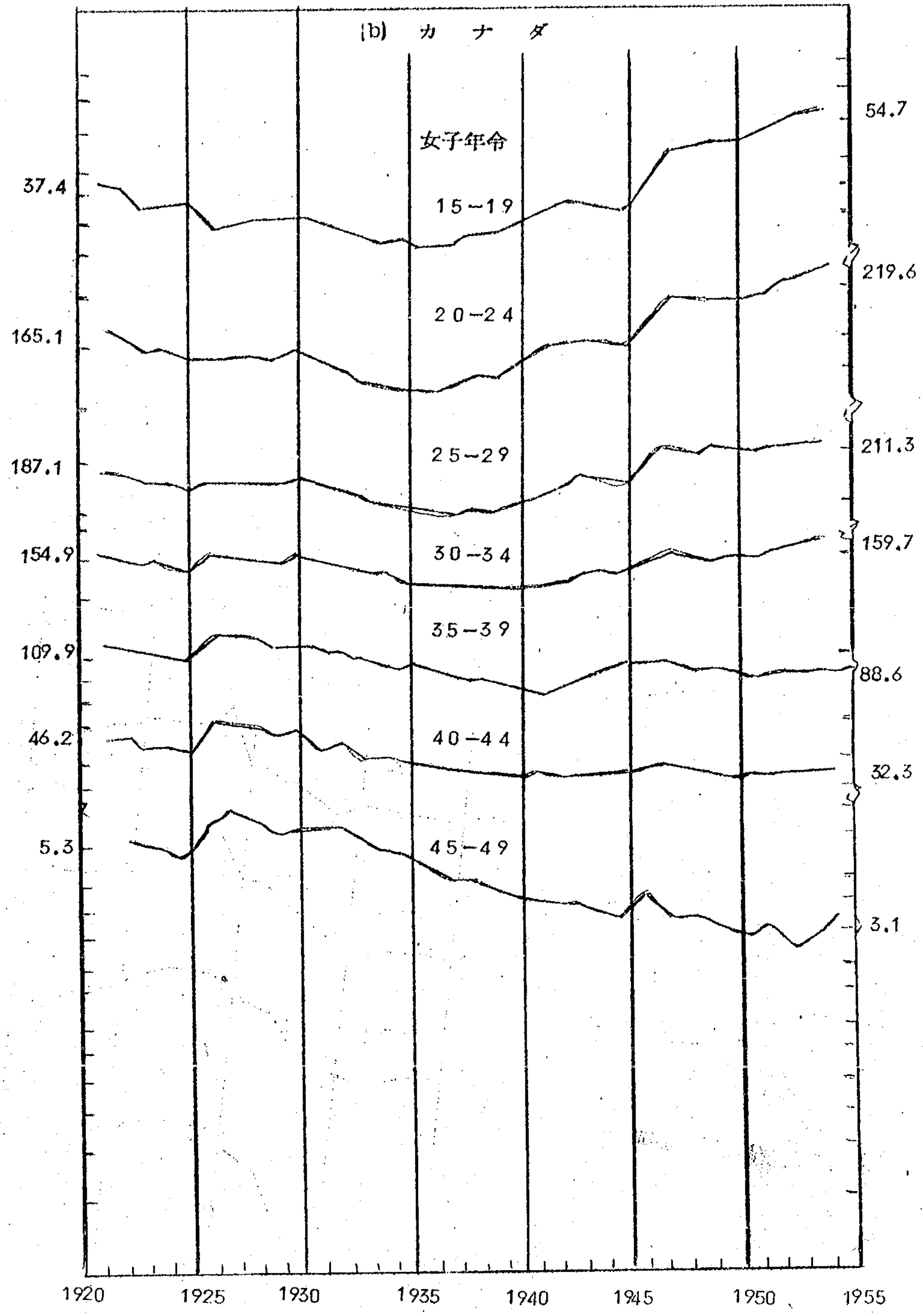
４の如くである。出生力水準の比例的変化をあきらかにするため、半対数目盛りが使用されている。

１５－１９才階級を除くすべての再生産年齢における出生力は、１９２０年代および１９３０年代初期において、すべての国で低下している。

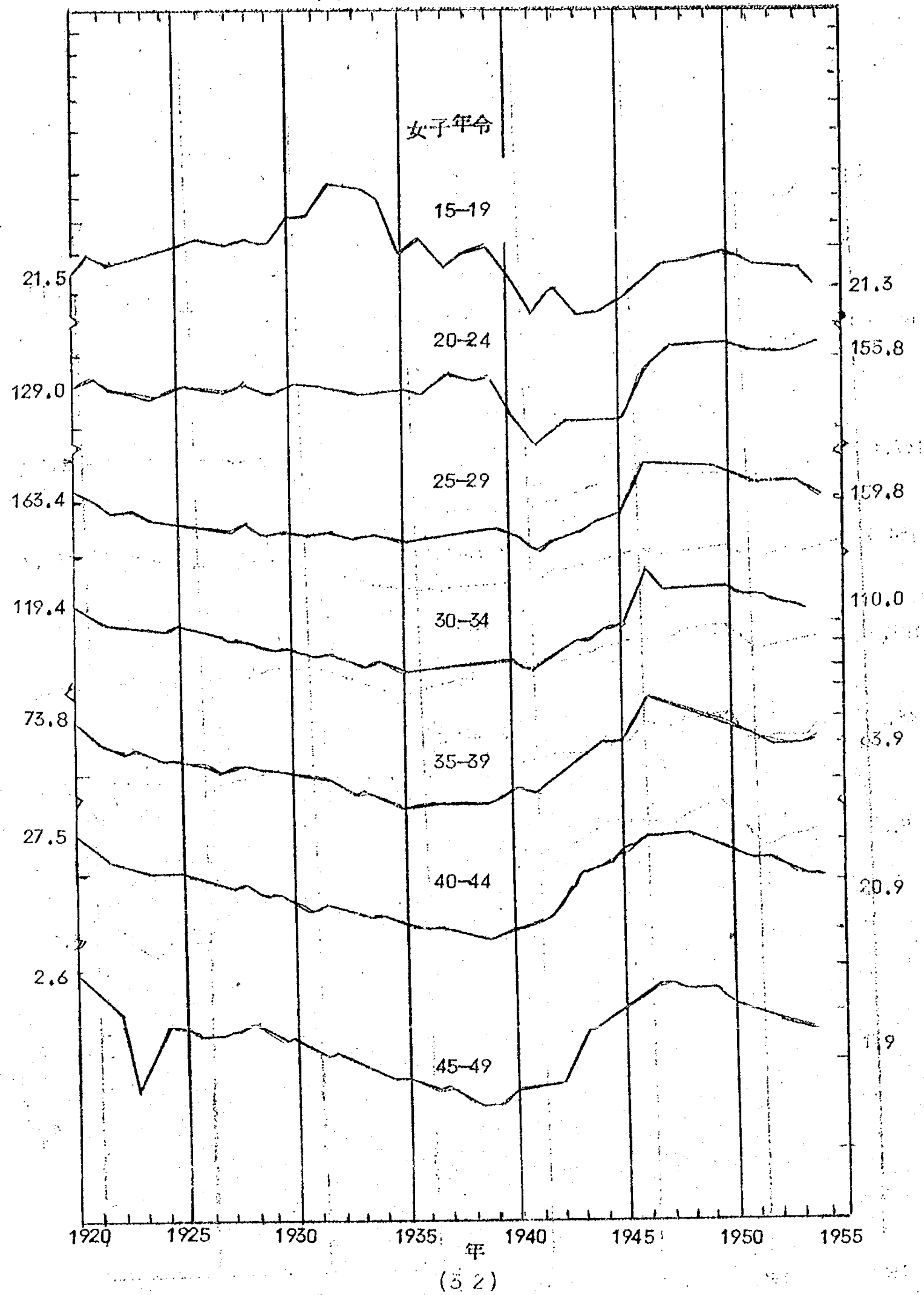
図４　年齢別特殊出生率、１９２０－１９５４

(a)　オーストラリア



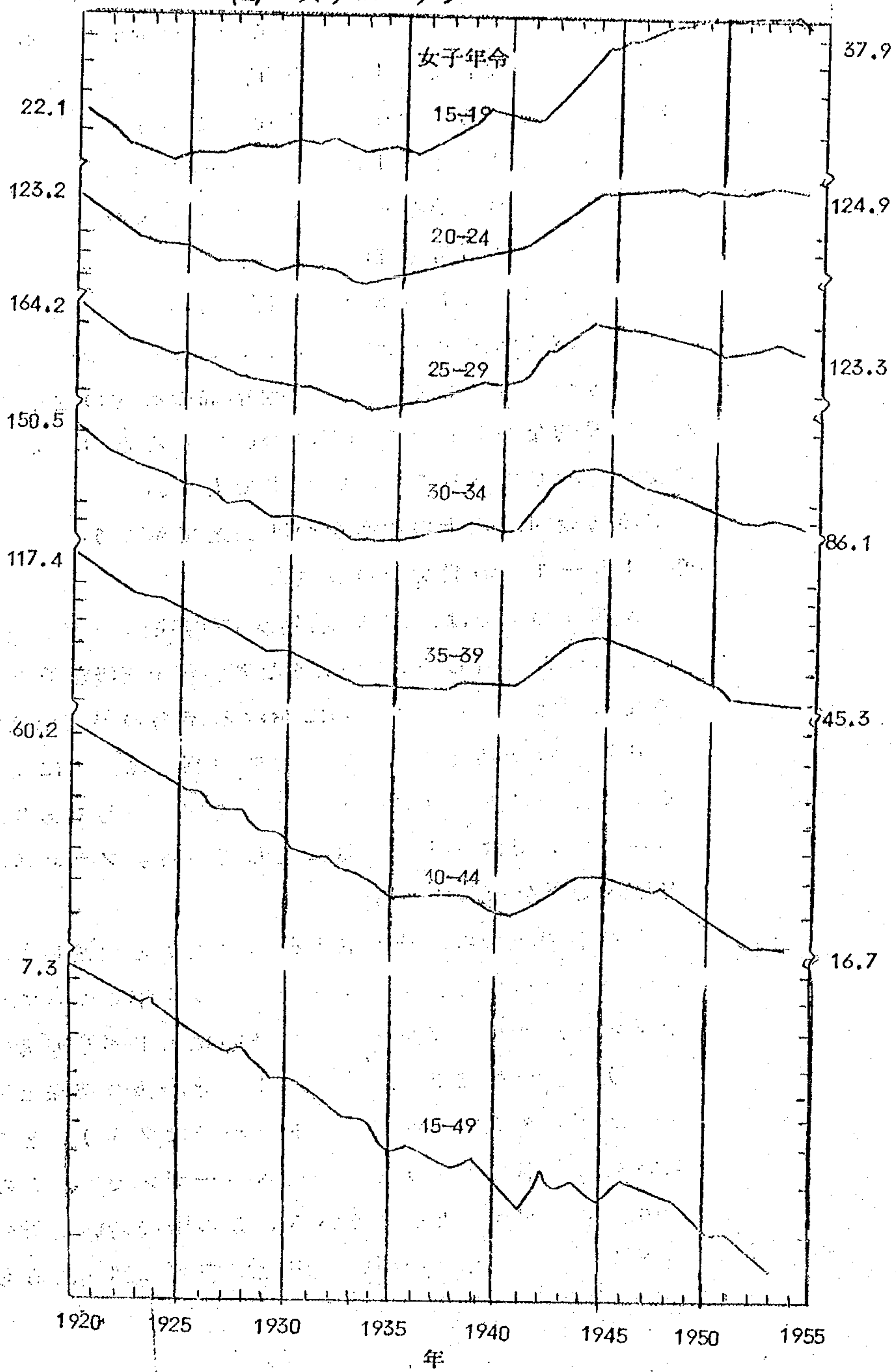

(b) カ ナ ダ
女子年令
15−19
20−24
25−29
30−34
35−39
40−44
45−49
37.4
165.1
187.1
154.9
109.9
46.2
5.3
54.7
219.6
211.3
159.7
88.6
32.3
3.1
1920
1925
1930
1935
1940
1945
1950
1955

(c) フランス



女子年令
15–19
20–24
25–29
30–34
35–39
40–44
45–49
21.5
129.0
163.4
119.4
73.8
27.5
2.6
21.3
155.8
159.8
110.0
20.9
1920
1925
1930
1935
1940
1945
1950
1955
年

(d) スウエーデン



女子年令
22.1
15-19
37.9
123.2
20-24
124.9
164.2
25-29
123.3
150.5
30-34
86.1
117.4
35-39
45.3
60.2
40-44
16.7
7.3
15-49
1920
1925
1930
1935
1940
1945
1950
1955
年

１５−１９才階級の出生力は一般に比較的安定を示している。わずかにカナダで減少を、フランスで上昇を示しているにすぎない。

１９２０年代および１９３０年代初期における出生力減退は、女子の年齢の高くなるにつれて強くなつている。低年齢および中位年齢の女子の出生力低下は、１９３０年代の中頃にすでに停止しているのに対して、高年齢女子のそれは１９３０年代の終りから１９４０年代の始め頃まで低下傾向を続けている。

第２次大戦中および戦後の初期において、出生力はすべての年齢の女子において回復を記録している。この回復上昇の程度は、最低年齢段階でもつとも著しく、妊孕可能年齢の限度の近くで最も少ない。これは一般的な型であつて細部についてみると国によつてそれぞれ特殊の変化を示していることはいうまでもない。

年齢階級別に若干の考察をつけ加えておこう。

(イ)　１５−１９階級女子の出生力

大部分の国では、この年齢階級の特殊出生率の上昇は、最近においてもつとも著しい。このような若い年齢階級女子の出生力上昇の大きな原因は、この数十年間における結婚の早期化傾向である。１９２０年代の初期と比較しての増加の割合は、国によつて異なつているが、オーストラリア、カナダでは約５０％であり、フインランド、スエーデンでは約１００％に達している。フランスは例外であつて、著しい低下を示している。

この年齢階級の特殊出生率を粗出生率と比較してみると興味のある差異がみられる。１９５０−１９５４年について比較してみると、オランダ、ポルトガルといつた高い粗出生率（前者は２２、後者は２４）をもつた国では、１５−１９才階級の特殊出生率は著しく低い（オランダでは１３、ポルトガルでは２３）。ところが、比較的低い粗出生率（１５）をもつたスエーデンでは、この年齢階級の特殊出生率は約３８となつている。この国の若い女子の高水準特殊出生率は、おそらくその高い私生児出生率に関連あるものではないか

といわれている。（たとえば、１９５１年の１５－１９才女子の出生数の半分は私生児である。オランダとポルトガルのそれはわずかにそれぞれ１３%.２８%である。）

(ロ)　２０－２４才階級および２５－２９才階級

これらの年齢階級の特殊出生率は１９３０年代の中頃以降、一般に１５－１９才階級と同様な上昇を示している。この上昇傾向は、１９４０年代の終りから１９５０年代の始めにかけて停止したが、戦後のベビーブームに続いて軽微な停滞をみた後上昇傾向をみせた国や停帯をみせず上昇を続けた国ではどこでも、第１次大戦以来もつとも高い水準に到達している。このような傾向は、非欧州系諸国とベルギー、ノールウエーにみられる。ところがデンマーク及びイングランド・ウエールス、スコツトランドでは２０－２４才階級特殊出生率のみが１９５０年代始めまで上昇傾向を継続せしめてきた。戦争にもとずく出生力の減退から十分な回復をみせなかつたイタリー、ポルトガルではピーク時においても戦争直前水準を超えることができなかつた。これらの国の出生率動向は、比較的おくれて開始したその低下傾向を再び示し始めたことを暗示しているようである。

１９２０年代においては２５－２９才階級の出生率が２０－２４才階級のそれよりも著しく高かつたにもかかわらず、今日ではこの両年齢階級の出生率がほとんど同水準にあるということは注目すべき変化であるといえよう。

(ハ)　３０－３４才階級及び３５－３９歳階級

第２次大戦中及び戦後におけるこの年齢階級の出生率の上昇は、前述のより若い年齢階級のどれよりも軽微であつた。ごく最近においてはこれらの階級の出生率は一般的に安定しているか、ないしは多少とも低下の傾向さえみせている。しかし、アメリカ合衆国では両階級において、カナダでは、３０－３４才階級で着実な出生率の上昇をみせている。１９５０－１９５４年の３０－３４才階級の出

る。また、35－39才階級について同様な型がみられるのは、カナダ、イギリス及びフインランドの諸国である。しかし、多くの諸国では1950年代初期の35－39才階級の出生率は戦前水準を十分に上廻つていた。もつともイタリー、ポルトガルでは出生率の継続的低下の動向を反映して、1950年代のこれら両年齢階級の出生率は1930年代終り頃のそれよりも低水準にある。35－39才階級のみについてであるが、このような事情をみせているのは、デンマーク及びスエーデンである。

(二)　40－44才階級及び45－49才階級

1950－1954年におけるこれら年齢階級の出生率は、フランスを除くすべての国において、1930年代に比較して低水準にあつた。この傾向は特にスエーデンで顕著である。このような出生率の動向は、低年齢及び中間年齢への出生の集中を暗示しているものと思われる。フランスは前述の如く例外であつて、戦時中及び戦後において著しい出生力の上昇がこの高い年齢階級にみられた。その後1950－1954年には低下をみせているが、1930年代の水準にまでは低下していない。

上述した各年齢階級別の出生率の最近における変動を、合計特殊出生率に占める各年齢階級の相対的割合という観点から考察してみよう。特定年次についてこの各年齢階級の合計特殊出生率に占める割合を各国別に示すと表2の如くである。

一般的な傾向としては、若い年齢階級特に25才未満の女子の出生率の占めている相対的重要度が著しく増大していることと他方において高年齢特に35才以上の階級のそれが低下していることがみとめられる。オーストラリア、デンマーク、スエーデンにおいては、35才以上年齢階級の女子の貢献度は1925年から1954年に至る間にほとんど半分に減少している。カナダ、ニユージーランド及びアメリカ合衆国においても同様な減少がおきている。しかし、

フランス、オランダ、ポルトガルでは、このような減少は比較的少い。オランダ、ポルトガル、では1954年の合計特殊出生率のなお約4分の1は35才以上の女子の出生率によつて占められている。デンマーク イングランド、ウエールス、アメリカ合衆国におけるこの割合はわずか8分の1にすぎない。

表2　合計特殊出生率における各年齢階級の出生率の占める割合
1920—1954

	年　次	総　計	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49
オーストラリア	1921	100.0	4.3	21.7	27.2	22.8	16.3	7.0	0.7
	1925	100.0	4.8	22.1	27.7	22.2	15.8	6.7	0.7
	1930	100.0	5.6	23.0	28.3	21.9	14.6	6.0	0.6
	1935	100.0	5.8	23.7	28.8	22.5	13.6	5.1	0.5
	1940	100.0	5.3	24.8	30.7	22.0	12.5	4.3	0.4
	1945	100.0	4.4	24.2	30.2	23.0	13.6	4.3	0.3
	1950	100.0	6.0	28.3	30.3	20.4	11.2	3.5	0.3
	1954	100.0	6.1	31.0	30.3	19.1	10.1	3.2	0.2
ベルギー ※	1940	100.0	2.0	28.2	29.3	21.8	13.4	4.9	0.4
	1945	100.0	4.0	22.7	29.9	23.9	14.2	5.0	0.3
	1950	100.0	4.7	25.9	30.3	22.0	12.6	4.2	0.3
	1954	100.0	4.4	27.0	30.7	22.9	10.8	3.9	0.3
カナダ	1925	100.0	5.3	22.2	26.7	22.3	15.9	6.8	0.8
	1930	100.0	4.6	21.8	26.8	22.6	16.3	7.1	0.8
	1935	100.0	4.8	20.5	27.0	23.3	16.8	6.8	0.8
	1940	100.0	5.3	23.6	27.6	22.2	14.8	5.9	0.6
	1945	100.0	5.2	23.7	27.7	22.3	15.0	5.5	0.6
	1950	100.0	6.6	26.3	29.1	20.5	12.7	4.4	0.4
	1954	100.0	7.1	28.5	27.5	20.8	11.5	4.2	0.4
デンマーク ※	1920	100.0	3.9	21.0	27.6	23.5	16.3	7.0	0.7
	1925	100.0	4.3	21.7	27.6	23.1	15.8	6.9	0.6
	1930	100.0	4.9	23.0	28.2	22.5	15.0	5.9	0.5
	1935	100.0	5.4	24.7	28.9	22.1	13.4	5.1	0.4
	1940	100.0	6.2	26.6	29.9	21.3	11.7	4.0	0.3
	1945	100.0	6.6	26.6	28.9	21.5	12.2	4.0	0.2

	年次	総計	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49
	1950	100.0	7.8	29.5	29.0	19.2	10.8	3.5	0.2
	1954	100.0	8.0	31.8	29.7	18.3	9.2	2.8	0.5
フインランド※	1920	100.0	1.6	16.0	24.4	24.5	20.4	11.7	1.6
	1925	100.0	2.1	17.6	25.5	23.2	18.9	11.1	1.6
	1930	100.0	2.8	18.6	26.0	22.9	17.9	10.2	1.6
	1935	100.0	3.0	19.9	26.0	22.6	18.1	9.3	1.1
	1940	100.0	3.5	21.5	26.7	22.1	16.3	8.7	1.2
	1945	100.0	2.2	21.4	28.9	23.7	15.9	9.1	0.8
	1950	100.0	4.3	24.7	28.1	21.0	14.8	6.4	0.7
	1954	100.0	4.9	26.7	27.8	21.5	12.8	5.6	0.7
フランス※	1920	100.0	4.0	24.0	30.4	22.2	13.8	5.1	0.5
	1925	100.0	5.6	27.4	28.8	21.3	12.1	4.4	0.4
	1930	100.0	6.9	28.5	28.4	19.8	11.9	4.1	0.4
	1935	100.0	6.1	31.4	28.7	19.1	10.6	3.8	0.3
	1940	100.0	5.4	26.3	30.7	21.0	12.3	4.0	0.3
	1945	100.0	4.1	24.9	30.1	21.7	13.7	5.1	0.4
	1950	100.0	4.1	27.1	30.4	22.1	11.8	4.1	0.4
	1954	100.0	3.9	28.8	31.0	20.3	11.8	3.9	0.3
グレート イギリス ブリテン	1940	100.0	4.4	25.9	31.1	21.6	12.4	4.2	0.4
	1945	100.0	4.2	25.2	28.8	22.9	14.1	4.5	0.3
	1950	100.0	5.1	28.9	31.1	20.4	11.0	3.2	0.3
	1954	100.0	5.1	30.9	31.6	19.3	10.0	2.9	0.2
スコットランド	1940	100.0	4.5	25.2	30.3	22.0	13.3	4.4	0.3
	1945	100.0	3.8	23.0	30.2	23.5	14.5	4.6	0.4
	1950	100.0	4.0	24.7	30.5	24.5	12.5	3.5	0.3
	1954	100.0	4.3	28.9	30.8	20.9	11.7	3.2	0.2
イタリー	1936	100.0	2.8	18.9	27.7	24.1	17.8	7.9	0.8
	1940	100.0	3.7	20.6	27.8	23.4	16.7	7.1	0.7
	1945	100.0	3.5	18.3	26.4	24.3	18.5	8.2	0.8
	1950	100.0	3.4	21.1	29.2	23.8	18.5	6.4	0.6
	1954	100.0	3.4	21.9	29.8	25.9	12.8	5.7	0.5

	年　次	総　計	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49
ニュージーランド※	1936	100.0	2.1	14.6	28.1	26.4	18.7	8.3	0.8
	1940	100.0	2.0	16.4	29.3	26.4	17.8	7.4	0.7
	1945	100.0	1.7	14.1	28.7	27.4	19.8	7.8	0.5
	1950	100.0	2.0	15.1	29.3	26.9	18.5	7.5	0.7
	1954	100.0	2.2	16.5	30.9	26.9	16.5	6.8	0.6
オランダ	1921	100.0	2.8	20.9	28.9	24.1	16.1	6.5	0.7
	1925	100.0	3.2	20.5	29.7	23.7	16.1	6.2	0.6
	1930	100.0	3.7	22.0	29.8	23.4	14.8	5.6	0.7
	1935	100.0	3.8	21.8	31.2	23.9	13.7	5.1	0.5
	1940	100.0	4.1	24.8	31.9	23.0	12.0	3.9	0.3
	1945	100.0	3.1	21.5	31.2	24.6	14.7	4.5	0.4
	1950	100.0	4.4	27.3	31.8	21.3	11.4	3.5	0.3
	1954	100.0	3.5	29.3	32.4	20.6	10.6	3.2	0.4
ノールウエイ	1935	100.0	2.1	17.0	27.7	25.2	17.8	8.8	1.4
	1940	100.0	2.5	18.8	29.1	25.6	16.1	7.0	0.9
	1945	100.0	2.8	17.7	28.0	25.6	18.2	7.1	0.6
	1950	100.0	3.4	21.4	28.0	24.7	15.5	6.3	0.7
	1954	100.0	4.3	25.8	29.4	21.9	12.9	5.2	0.5
ポルトガル※	1936	100.0	3.2	20.9	27.2	21.7	17.7	8.0	1.3
	1940	100.0	3.3	20.5	26.3	22.9	17.1	8.7	1.2
	1945	100.0	3.4	20.6	26.2	22.1	18.3	8.0	1.4
	1950	100.0	3.6	21.9	26.8	22.0	16.8	7.8	1.1
	1954	100.0	3.9	22.0	26.6	21.8	16.8	7.8	1.1
スエーデン※	1920	100.0	3.4	19.1	25.5	23.4	18.2	9.3	1.1
	1925	100.0	3.7	19.3	25.8	23.5	17.6	9.1	1.1
	1930	100.0	4.7	21.2	25.8	22.7	16.7	7.9	1.0
	1935	100.0	5.1	22.3	26.8	22.9	15.5	6.7	0.7
	1940	100.0	5.9	23.7	28.0	22.2	14.1	5.5	0.6
	1945	100.0	6.2	24.2	28.4	22.3	13.7	4.8	0.4
	1950	100.0	8.4	27.3	27.8	20.3	11.9	4.0	0.3
	1954	100.0	8.7	28.8	28.4	19.9	10.5	3.4	0.3
スイス※	1935	100.0	1.3	17.1	32.5	27.5	15.1	6.0	0.5

	年次	総計	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49
	1940	100.0	2.1	19.3	31.7	26.1	15.2	5.1	0.5
	1945	100.0	2.0	19.1	32.2	26.2	15.2	5.1	0.4
	1950	100.0	2.7	22.1	32.6	24.4	15.4	4.5	0.3
	1954	100.0	3.1	23.0	32.6	24.0	12.9	4.1	0.3
アメリカ合衆国※	1930	100.0	11.2	27.7	25.1	18.2	12.3	4.8	0.7
	1935	100.0	11.5	28.1	25.7	18.2	11.6	4.4	0.5
	1940	100.0	11.8	29.5	26.7	18.1	10.1	3.4	0.4
	1945	100.0	10.3	27.9	26.6	20.1	11.5	3.3	0.3
	1950	100.0	13.2	31.9	26.9	16.8	8.6	2.3	0.3
	1954	100.0	12.7	33.4	26.7	16.5	8.3	2.2	0.2

※　附表2の注参照

以上の母の年齢別特殊出生率の動向についての考察結果を要約すると次の如くである。

(イ)　最低年齢及び最高年齢階級を除く各年齢別特殊出生率は、粗出生率と同様な変化のパターンを示している。すなわち、１９２０年から１９３０年代中頃までは出生率回復の開始と戦争の勃発といつた相反する傾向の発生にもとずく変動期、戦時の短期的ないし戦後の回復期（いわゆるベビーブーム）。１９４０年代の終り頃からの軽徴の増加または減少の傾向。こういつた一連の動向がみられる。

(ロ)　戦後における出生率の上向傾向は、主として若い年齢階級及び中間年齢階級女子の著しい出生率の増加に起因するものである。戦争直後のピーク期以降、この若い年齢階級の出生力は高水準に維持されており、或はそれ以上上昇の傾向さえ示している。

(ハ)　一般的にいつて、高年齢階級の女子の出生力は、若い年齢階級にみられるほどの増加を示さなかつたし、また最近においては１９３０年代にみられたような下向傾向が再びみられるに至つた。

(ニ)　３５歳以上女子の出生率水準に占める相対的割合は絶えず減少してきた。

2　粗再生産率

表3、粗再生産率指数、1920−1954（1938年=100）

年次	オーストラリア	ベルギーa	カナダ	デンマーク	フインランド	フランス	グレートブリテン イギリス	グレートブリテン スコットランド	イタリー	オランダ	ニユージーランド	ノールウエー	ポルトガル	スウエーデン	スイス	アメリカ合衆国b
1920−1924	※138	…	…	133	137	116	…	…	…	…	126※	…	…	152	…	…
1925−1929	126	…	131	112	118	108	…	…	…	…	115	…	…	118	…	…
1930−1934	103	…	113	99	98	103	…	…	…	…	99	…	…	100	…	104
1935	96	…	103	97	94	96	94	98	…	98	91	96	…	92	102	98
1936	99	…	100	98	92	97	96	99	93	98	94	96	106	96	101	96
1937	101	…	99	100	95	98	97	97	95	96	96	98	101	97	98	98
1938	100	…	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
1939	101	100	99	98	103	102	99	98	101	101	104	102	99	103	101	98
1935−1939	99	…	99	98	97	98	…	…	97※	98	96	98	101※	99	101	98
1940	103	86	103	102	86	93	94	96	100	102	115	105	93	101	102	101
1941	108	79	105	103	116	87	93	98	89	98	123	98	90	105	116	105
1942	108	84	109	114	80	94	103	101	87	102	117	113	89	121	129	115
1943	118	97	113	122	98	101	109	107	83	113	105	120	92	133	137	119
1944	121	99	112	129	102	105	121	109	76	118	117	130	92	142	140	113

年次	オーストラリア	ベルギー[a]	カナダ	デンマーク	フインランド	フランス	グレートブリテン		イタリー	オランダ	ニュージランド	ノールウエー	ポルトガル	スウエーデン	スイス	アメリカ合衆国[b]
							イギリス	スコットランド								
1940—1944	110	92	108	114	96	95	104	102	87	107	115※	113	92	122	124	110
1945	125	102	112	136	121	108	110	101	75	112	128	130	95	143	146	109
1946	136	118	125	138	136	139	134	124	95	150	143	147	92	141	148	129
1947	139	116	134	132	139	141	146	139	92	140	151	141	91	138	146	143
1948	136	116	128	124	139	139	129	122	91	128	149	135	99	136	148	136
1949	136	113	128	118	133	139	122	118	85	122	146	133	92	131	145	137
1945—1949	134	118	125	130	132	134	128	121	88	131	143	137	94	139	143	131
1950	139	111	128	119	125	138	118	114	81	117	149	133	88	126	144	136
1951	139	108	128	114	121	130	117	108	77	120	148	130	89	122	139	143
1952	145	110	135	116	122	128	117	109	75	117	155	136	91	123	144	148
1953	146	110	139	118	118	125	120	109	75	115	153	141	89	125	144	150
1954	146	112	143	116	114	126	119	112	77	114	159	143	83	119	134	155
1950—1954	143	111	135	117	120	129	118	111	77	116	153	137	88	124	141	146

a＝1939＝100

b＝過少登録調整率に基く指数

※＝4年期間

各年齢水準において出生力が異なつた変化を示すが、こういつた変化の一般的な影響は、粗再生産率によつて測定することも可能であろう。粗再生産率はいうまでもなく、その年の出生女児を基礎とする年齢別特殊出生率の合計である。

附表3は1920年以降各年について16の地域の粗再生産率を示したものであるが、次表は1938年水準を100とした指数で示されたものである。

一般的にいうと、粗再生産率の動向も粗出生率の変動に類似している。すなわち、1920年代及び1930年代初期における低下、引き続く1930年代終り或は1940年代始めにおける安定した水準ないし軽微な上昇傾向、それ以降における顕著な上昇と戦後初期におけるピークといつた一連の動きがみられる。それ以降粗再生産率は大部分の諸国において低下をみせている。この低下の度合は国によつて異なつている。なお、粗再生産率と粗出生率の動向についての詳細な比較検討は次章Ⅵにおいて行われるであろう。

粗再生産率の国別比較においても、粗出生率にみられたとほぼ同様な変化がみられる。フランスの最低粗再出産率がグループからの脱却、高水準粗再生産率からみた南欧諸国と非欧州系諸国の交替といつた変化である。

3 結婚持続期間

附表4は1920年—1954年の期間における13ヶ国についての公生児の結婚持続期間別分布を示したものである。

結婚持続期間の差異による出生率の変動について考察してみよう。

結婚持続期間2年未満

1920年代および1930年代においては、結婚持続期間の短いものの出生の割合は、大部分の諸国において増加の傾向を示し、反対

に結婚持続期間の長い夫婦のそれは減少を示した。フランスにおいては逆の傾向がみられたが、これは第1次大戦間及び大戦後における結婚件数の年変動のおくれてあらわれた結果と考えられる。

第2次大戦間において、交戦諸国では一般に結婚持続期間2年未満の夫婦の出生数の総出生者に対する割合は低下した。スエーデンでもそれ程著しくはないが同様に減少している。

第2次大戦終了直後の結婚ブームは、1946―1947年頃における結婚持続期間2年未満の夫婦の出生数を激増せしめた。一部の国、たとえばフランスをとつてみると、このような出生増加は戦争中からおきており、1943年には顕著な増加傾向を示している。その理由は、単に新規結婚数の増すということのみでなく、戦争のために結婚を延期した夫婦の多くのものが、結婚後早期に希望出生の補充を行つたという事実によるものである。結婚持続期間2年未満の夫婦の出生数の増大は、特にフランス、イタリー、オランダにおいて顕著であり、またそれほどでないにしても同様の事態が、デンマーク、スエーデンを除くその他の諸国においてみられる。このような増加を示した多くの国においては、1940年代の終り頃には減少が始つており、特に戦後増加の極めて著しかつたフランスにおいてこの傾向は強くあらわれている。1950年代の始めにおいては、このような結婚持続期間2年未満の夫婦の出生数の総出生数に対する割合にはほとんど変化がみられない。

結婚持続期間2年ないし4年未満

戦時中ないし、終了直後における結婚持続期間2年ないし4年の夫婦の出生数の総出生数に占める割合は、多くの国において低下する傾向をもつていた。1945―1947年頃に、結婚持続期間2年未満の夫婦の相対的出生数の著しい増加にみられた戦後の結婚ブームの

影響は、結婚持続期間２年ないし４年未満夫婦の出生数の割合の１９４８—１９５１年頃における増加となつて反映している。

結婚持続期間５年以上

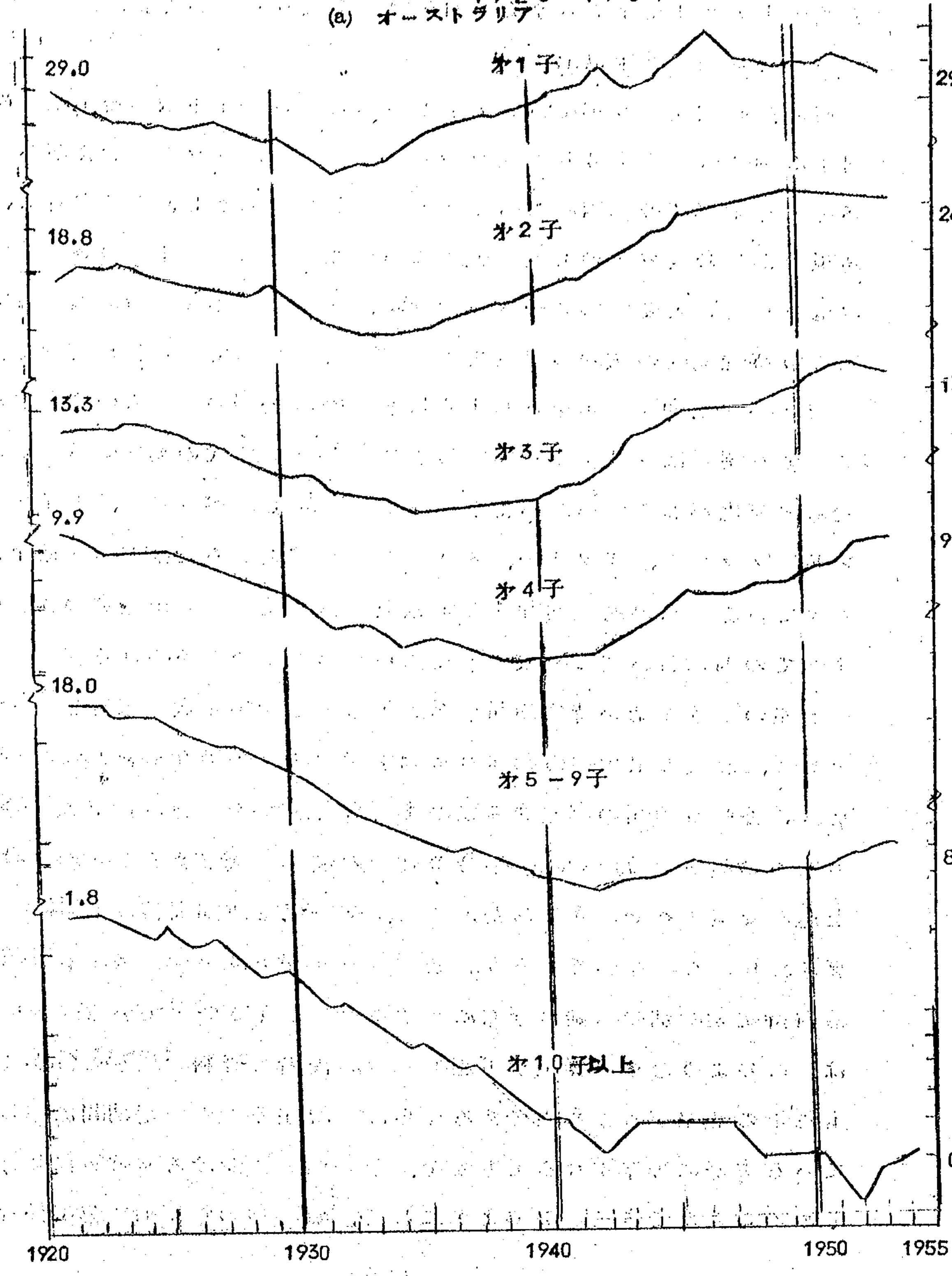
結婚持続期間が５年ないし９年といつた夫婦の出生数の総出生数に対する割合は、１９４０年代の始め頃において、フランスおよびスイスを除くすべての諸国において増加を示した。しかし、この割合も、新規結婚者の数やその出生力が共に高かつた１９４０年代の終り頃には低下した。戦後結婚ブームの影響は、１９５０年代の始め頃においてこの持続期間の夫婦の出生数割合の増大となつてあらわれている。

結婚持続期間１０年ないし１４年といつた夫婦の出生数の総出生数に対する割合は、１９４０年代および１９５０年代の初期においては殆んど変化がおきていないようである。しかし、ベルギー、フインランド、フランス、イタリー、スイスといつたところでは顕著な低下がおきている。結婚持続期間１５年以上といつた夫婦の出生数の割合は、すべての国においてこゝ数十年間にわたつて低下がみられる。

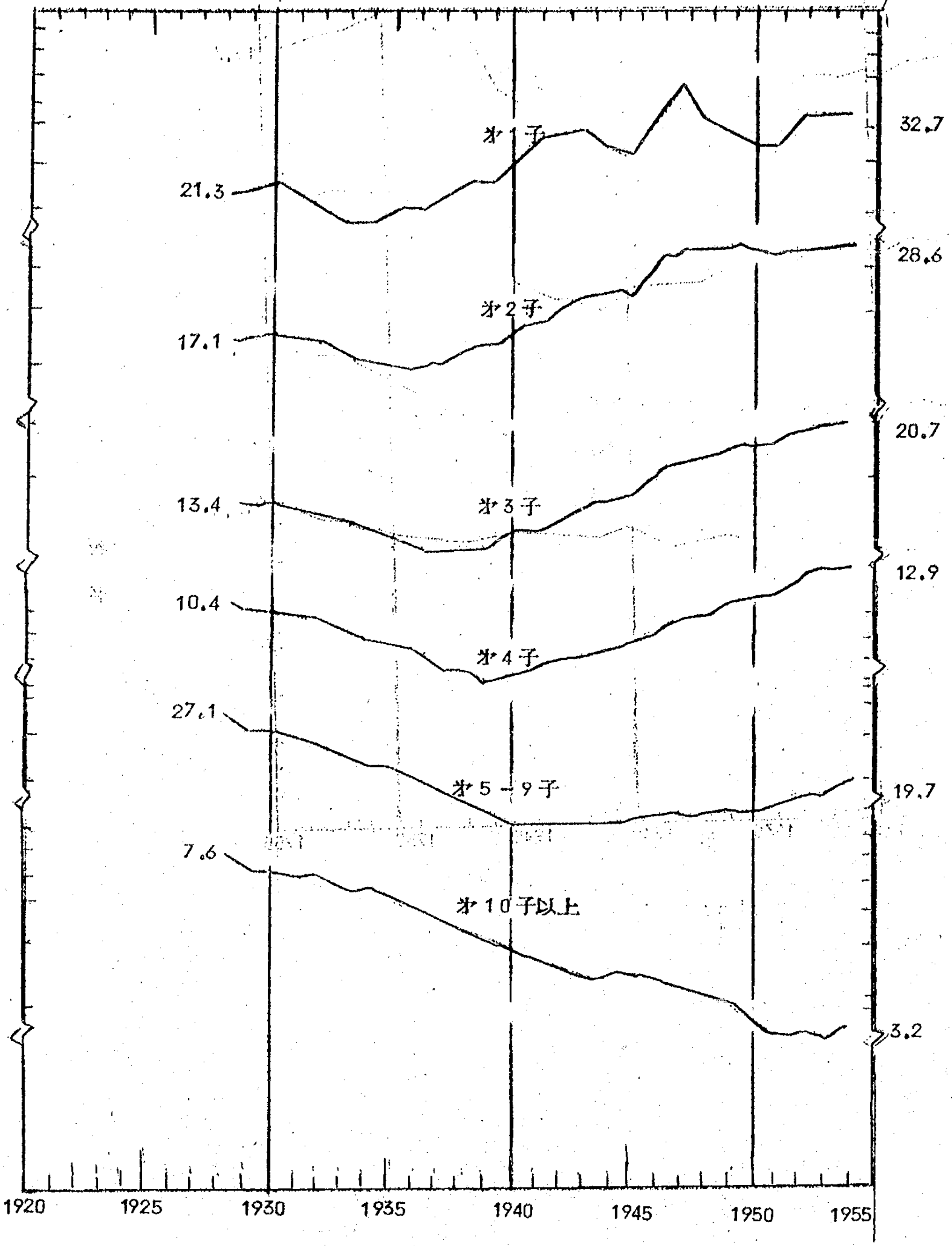
上述のような結婚持続期間を異にする夫婦の出生数の割合といつた指標は、最近の出生率の動向の原因を説明する有力な材料とはなりがたい。各持続期間の有配偶者数の影響もあきらかである。年齢別特殊出生率の研究において各年令の女子の数が考慮されるのと同様に、上述の要素を考慮に入れるためには、結婚持続期間別特殊出生率が計算されねばならないであろう。結婚持続期間別の出生に関する資料と、結婚持続期間別の夫婦の分布に関する資料が整備されているばあいには、このような率の算定が可能である。後者の資料の代りに、少くとも毎年の結婚統計が利用できるならば、現在までの特定期間に結婚している夫婦に毎年生れる出生数を、その期間における結婚数に関連せしめることができる。このようにして、結婚数の年変動に無関係な出

図5 出生順位別出生数（15—49才女子1,000につき）

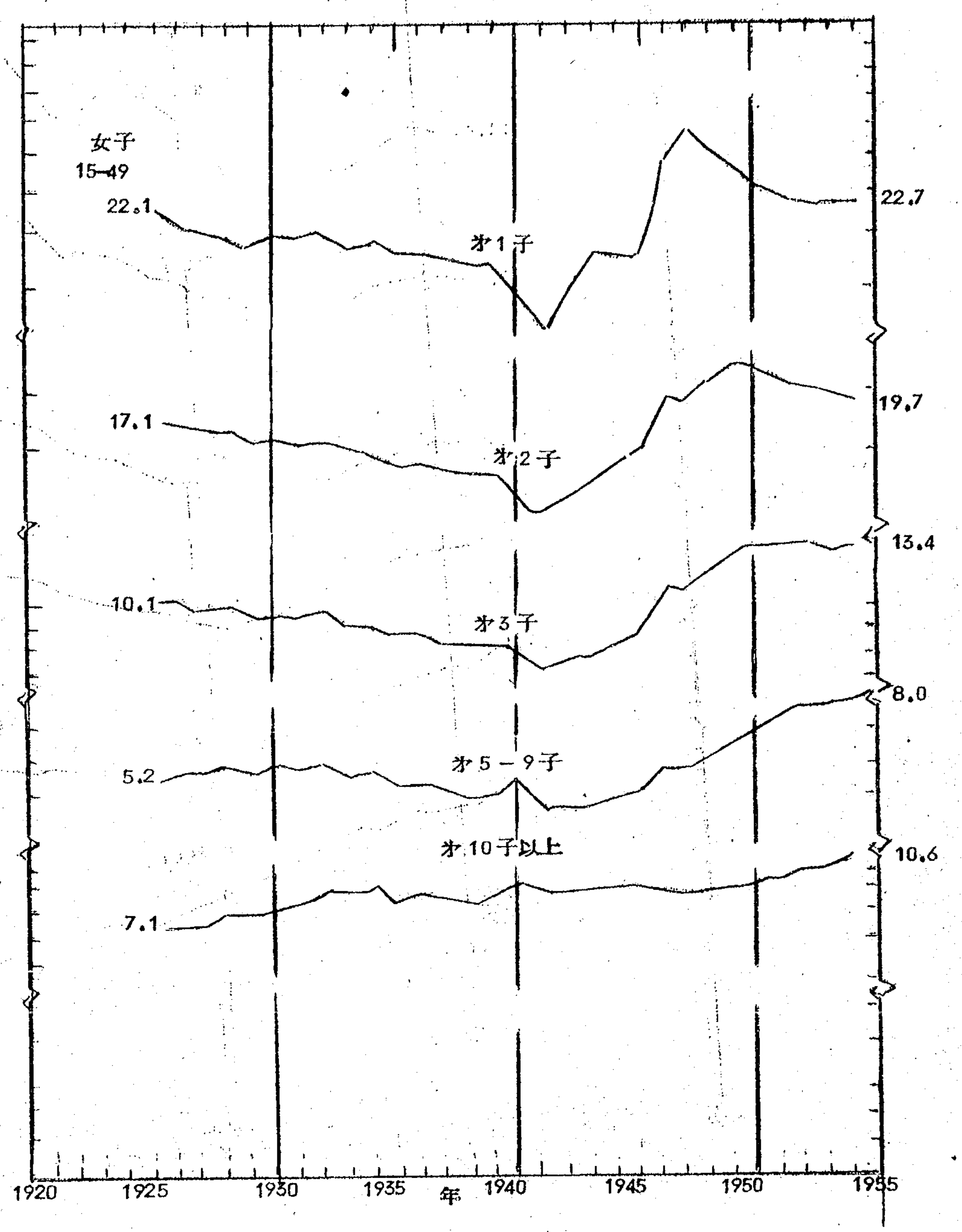
1920—1954



(b) カ ナ ダ

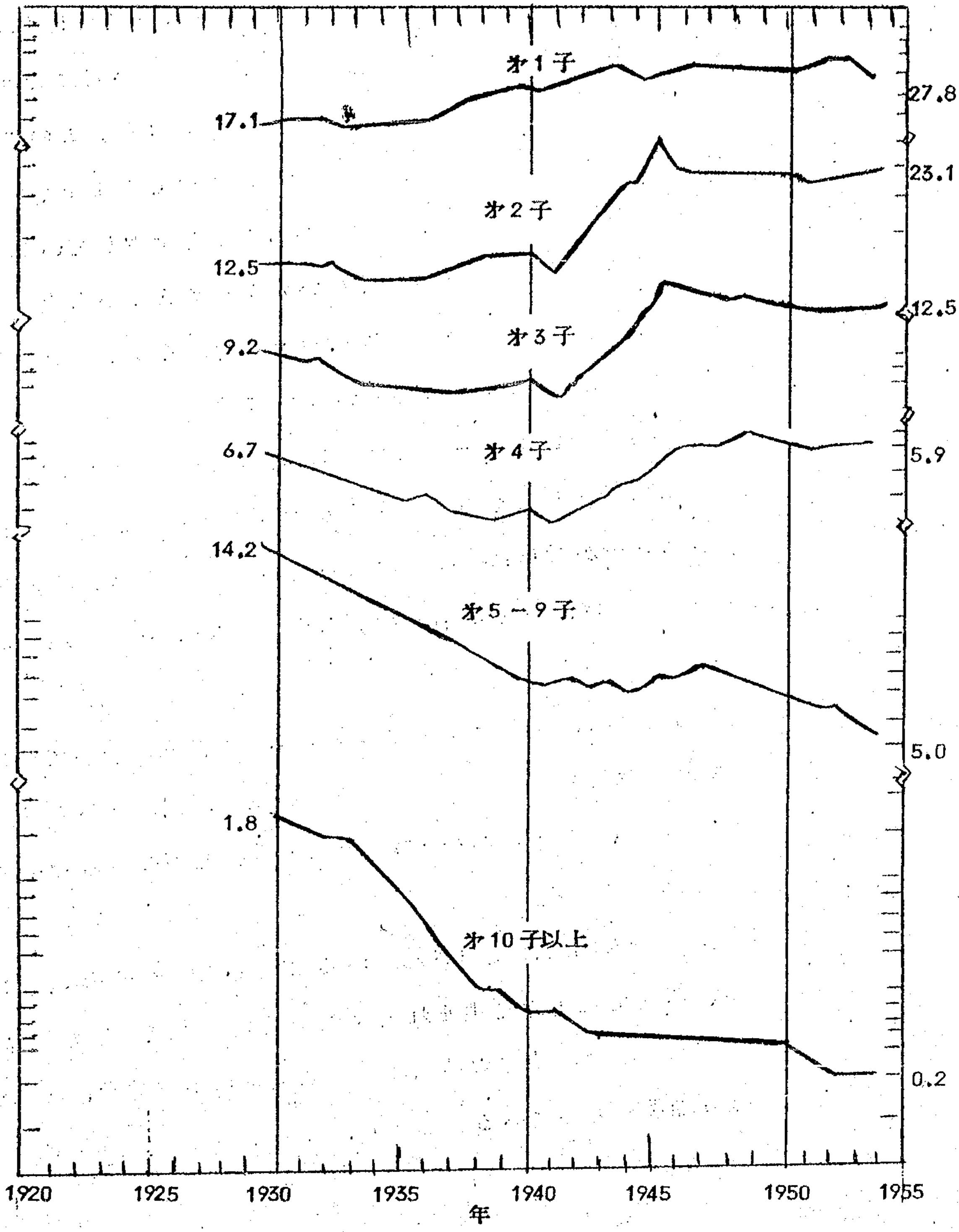

オ1子
オ2子
オ3子
オ4子
オ5－9子
オ10子以上
21.3
17.1
13.4
10.4
27.1
7.6
32.7
28.6
20.7
12.9
19.7
3.2
1920
1925
1930
1935
1940
1945
1950
1955

(c) フランス



女子
15-49
22.1
22.7
第1子
17.1
19.7
第2子
10.1
13.4
第3子
8.0
5.2
第5－9子
第10子以上
10.6
7.1
1920
1925
1930
1935
年
1940
1945
1950
1955

(d) ノールウエー



才1子
才2子
才3子
才4子
才5－9子
才10子以上
17.1
12.5
9.2
6.7
14.2
1.8
27.8
23.1
12.5
5.9
5.0
0.2
1920
1925
1930
1935
1940
1945
1950
1955
年

生率の測定を行うことが可能である。このような分析の結果については、第2分冊のⅦを参照されたい。

出生順位

上述の分析によつて、最近における出生力の上昇は、若い女子の間において特に著しいということと、新規結婚者における出生の割合もまた上昇したということがあきらかにされた。このことは、出生率の上昇が主として大家族夫婦の増加によつてではなくて、低順位の出生数の著しい増加によるものであることを示唆している。もつとも、若い母と結婚持続期間の長くない妻が一般的に小家族であるかないしは無子であるという暗黙の仮設の下においてのことではあるが。

前述した母の年齢別あるいは結婚持続期間別の出生力統計だけでは、この点についての一般的な推測以上の根拠を見出すことはできない。そこに介入してくる要素をより十分に理解するためには、家族の大きさの分析が行われなければならないであろう。この分析に関連した一つの要素は、再生産年齢女子1,000人についての出生順位別出生数の割合である。

附表5は、15—49才の女子1,000人についての出生順位別の嫡出生産数を示したものである。次掲図は、オーストリア、カナダ、フランス、ノールウエーの4ケ国についてのこの割合を半対数図で示したものである。

大部分の国で、使用されている出生順位の定義では、公生私生間わず、今までに生きて生まれてきた子供数を基礎として計算される。あるばあいには、現在の結婚における従前の出生数を、あるいは今までの分娩数をとつている。しかし、このような定義の差異も、それぞれ

の国について別個にその動向を観察するという目的上からは大きな支障とはならないであろう。ここでは各国間の比較ということは第２義的なものとして考えてよい。

１９２０年以降出生順位別統計をもっている国は、オーストラリアとニュージーランドの２ケ国しかないが、ここでは１５－４９才女子1,０００人当りの第１子出生数は、一般的にいつて、１９２０年代および１９３０年代の初期において低下の傾向を示している。これは、少くとも１部の理由は、この時期における結婚率の減少である。しかし、１９３０年代の終り頃には増勢に転じ、今次戦後数年を経て再び低下を開始するまで続いた。１９３０年代の終りに接近するに従い、同様な上昇がカナダ、イタリー、オランダ、ノールウエー、スイスの諸国にもみられる。第２子出生率は、１９３０年代の中頃あるいは終り頃から上昇を開始しており、第３子のそれは多少ともおくれて上昇傾向に転じている。第２子および第３子の出生率は、１９４０年代中頃以降において最高を示している。この増加率は、一般に、第１子のそれよりも著しい。ベルギー、フランス、イギリスでは型が異なつている。第２子、第３子出生率の上昇は他の国よりもおくれて始つている。イタリーについてみると、第２大戦直後の第１子、第２子の出生率の短期的上昇を除けば、１９３０年代以降すべての出生順位の出生率が低下を示している。

イタリー、ポルトガルを除くすべての国において第４子出生率が１９４０年代および１９５０年代において上昇をみせている。戦前において低下をみせた第５子およびそれ以上の高順位出生の出生率は、大部分の国では1240年代の初期においてーそれは第1次大戦終了後に

挙式した最後の夫婦がその再生産期間をほぼ完了した時期である一その傾向を停止している。それ以後イタリー、ポルトガルを除くすべての国において軽微ながら一時的な上昇をみせた。しかし、オーストリア、カナダ、フランス、アメリカ合衆国といつた諸国ではその上昇傾向は１９５０年代まで継続している。カナダ、アメリカ合衆国は、低順位の出生率においてもまた高率を示したものである。

上述の出生率は、順位を異にする出生の発生確率を反映していないことに注目すべきである。このような率にあらわれた変化は、もつぱら今までに生れた子供数(Parity)別の母の分布の変化を反映しているのである。出生順位ｘの出生は、ｘ－１の子供数をもつ女子の間においてのみおこりうる。従つて、第１子出生数は、今までに子供を生んだことのない女子数を分母とすべきであり、第２子出生数は第１子をもつた女子数を分母としなければならない。このようにして、最も近年における第１子の出生率にみられる変化は、あきらかに、毎年の新規結婚者数の変動の影響をうける。１９４０年代の終り頃にみられた第２子出生率の増加、およびその後における減少は、部分的には、第１子出生すなわち数年前の初産女子数の増加と減少をそれぞれ反映しているのである。

真の出生順位別出生率、それはそれぞれの順位の出生発生確率を反映する率を意味するものであるが、これは多くの国においてパリティ別女子数に関する資料が欠如しているためその算定は困難である。しかし第２分冊のⅥにおいて、オーストリア、オランダ、ノールウエーにおける若干のコーホートについての真の出生順位別出生率の算定結果が示されている。

Ⅳ　人口の年齢別、性別構成の変動が出生率に及ぼす影響

出生率の上昇は、主として出生力の高い年齢女子人口の増加によるものだとの見解はしばしばきかれるところである。才２次大戦中および戦後の出生率の上昇についても同様な主張が行われる。たしかに、その他の条件が等しい限り、出生力の高い年齢の女子人口の増加が出生率を上昇せしめることは、よういに理解しうるところである。

そのような観点からここでは、このような人口の年齢別、性別構造の変化が年々の出生率変動にどのような影響を与えるかについての実証的な分析が行われている。

このような人口の構造変動の影響をどのような角度からとらえるかが問題となる。ここでは２箇の方法がとられている。才１は、粗出生率の動向を、合計特殊出生率、粗再生産率等であらわされた出生力の動向と比較するという、方法論的・理論的分析である。才２は、女子人口分布の実際の変動が出生数に及ぼす量的影響を測定するという実証的方法である。

1　総出生率（General fertility rate）と粗出生率

総出生率というのは、いうまでもなく、一定期間における出生数の再生産年齢平均女子人口（１５－４９才）に対する割合である。この率を、総人口を基礎とする粗出生率と比較することによつて、理論上再生産可能年齢人口の割合の変化が出生率に及ぼす影響をあきらかにすることができる。

注・この２箇の率の動向にみられる開差の解釈については注意を要する。他の事情にして等しい限り、粗出生率の上向あるいは下向の傾向自体が人口の再生産可能年齢人口の割合に及ぼす影響によつて弱められる可能性があるということである。しかし、このような影響は実際には著しくはない。たとえば、１９２０年代および１９３０年代初期においてみられたような出生率の長期的な低下傾向のばあいにおいてさえ、このような稀釈効果が出生率に及

ぼす影響は、このような低下の人口構造に及ぼす影響のなかつたばあいに予想される水準に対してわずかに1%余にすぎないようである。

附表6は、16ケ国について1920年以降各年の総出生率を示したものである。戦前の1938年の率を基礎とした1920年から1954年までの各年の総出生率指数を示すと表4の如くである。粗出生率指数は既掲表2の通りである。これらの指数を一諸に図示すると図6の如くである。

1920年代および1930年代についてみると、粗出生率と総出生率の低下速時はほぼ合致している。フインランドとスエーデンにおいては総出生率の低下がわずかばかり大きいが、このことは、再生産年齢女子人口の割合がこの期間に増加しなかつたとしたならば、粗出生率にみられた低下はもつと大きなものであつたであろうということを暗示している。

1930年代の後期から戦後の初期にかけての出生率の回復期においては、総出生率と粗出生率の動向は平行的である。この時期に両率の開きが著しい所では、総出生率の上昇は粗出生率のそれを超過している。このことは、もし再生産年齢女子人口の割合が減少しなかつたばあいには、粗出生率の増加はもつと大であつただろうということである。この型は、特にデンマーク、イギリス、スイスにおいてみられる。フランスでは反対の傾向を示している。戦後初期には、オーストラリア、ニユージーランド、スエーデン、アメリカ合衆国等においても、このような総出生率の強い上昇がみられる。

ただ、フインランドとポルトガルの2ケ国においては、再生産年齢人口の総人口に対する割合の増加によつて戦後粗出生率の上昇が過大表現されている。しかし、この両国における両率の動向における開きは、実際軽微なものであつたから、人口構造の変動が粗出生率の上昇に及ぼした役割は軽微なものであつたと考えてよいであろう。図にみられるように現実にポルトガルの粗出生率の上昇はきわめてわずかな

表4　総出生率指数、1920－1954（1938＝100）

年次	オーストラリア	ベルギー a	カナダ	デンマーク	フインランド	フランス	グレート．ブリテン イギリス	グレート．ブリテン スコットランド	イタリア	オランダ	ニュージーランド	ノールウエイ	ポルトガル	スエーデン	スイス	アメリカ合衆国 b
1920－1924	143※	…	125※	130	127	124	…	…	…	…	124※	…	…	147	…	…
1925－1929	128	…	119	111	111	117	…	…	…	…	111	…	…	114	…	…
1930－1934	102	…	111	100	96	114	…	…	…	…	97	…	…	99	…	10.3
1935	95	…	101	98	94	105	…	…	…	…	90	95	…	93	106	96
1936	98	…	99	99	91	104	…	…	95	98	93	96	106	96	103	95
1937	100	…	97	99	95	101	…	…	97	87	97	98	101	97	98	96
1938	**100**	…	**100**	**100**	**100**	**100**	**100**	**100**	**100**	**100**	**100**	**100**	**100**	**100**	**100**	**100**
1939	101	**100**	99	98	101	100	99	99	99	100	105	102	98	103	100	99
1935－1939	99	…	99	99	96	102	…	…	98※	99※	97	98	101※	98	101	97
1940	103	87	104	101	84	92	97	97	99	101	118	104	91	101	100	97
1941	109	78	107	102	114	85	93	98	87	99	125	99	89	105	112	102
1942	109	84	113	113	78	94	104	100	85	102	119	114	89	119	122	112
1943	119	96	116	120	95	100	110	105	80	112	107	123	93	131	129	115
1944	122	98	115	128	99	103	121	107	73	117	118	133	93	141	133	108

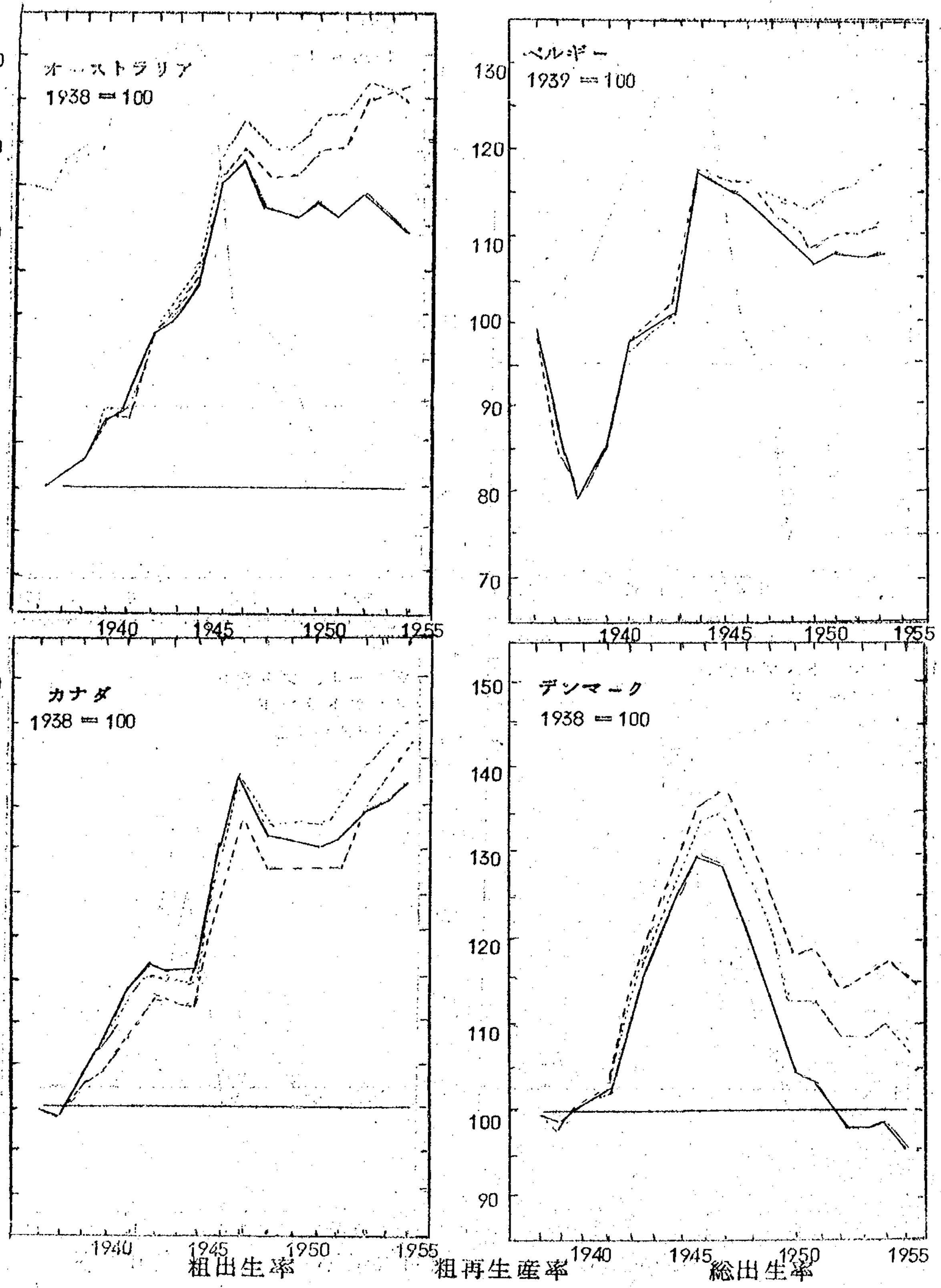
年次	オーストラリア	ベルギーa	カナダ	デンマーク	フインランド	フランス	グレートブリテン イギリス	グレートブリテン スコットランド	イタリア	オランダ	ニュージーランド	ノールウエイ	ポルトガル	スエーデン	スイス	アメリカ合衆国b
1940—1944	112	89	111	113	94	95	105	101	85	106	117	114	91	120	119	107
1945	127	100	115	134	118	107	110	97	73	111	129	131	95	142	137	104
1946	139	118	130	135	130	138	132	122	92	148	143	150	93	139	137	124
1947	143	116	139	129	132	143	143	131	90	138	152	143	89	134	133	137
1948	139	116	133	120	131	143	127	117	90	127	149	140	97	132	133	130
1949	139	114	134	113	126	143	120	112	83	120	149	136	92	126	130	130
1945—1949	138	113	130	127	127	135	126	115	85	127	146	140	93	134	134	125
1950	143	113	133	113	120	142	115	109	80	116	149	135	89	121	129	129
1951	143	112	135	109	115	136	112	105	75	115	150	132	90	115	123	135
1952	147	116	140	109	116	136	112	106	74	116	154	137	90	115	125	137
1953	146	116	143	111	111	134	114	107	73	114	151	139	86	115	123	138
1954	144	118	146	108	108	136	114	109	76	113	155	138	83	...	123	134
1950—1954	145	115	139	110	114	137	113	107	76	115	152	136	88	117※	125	135

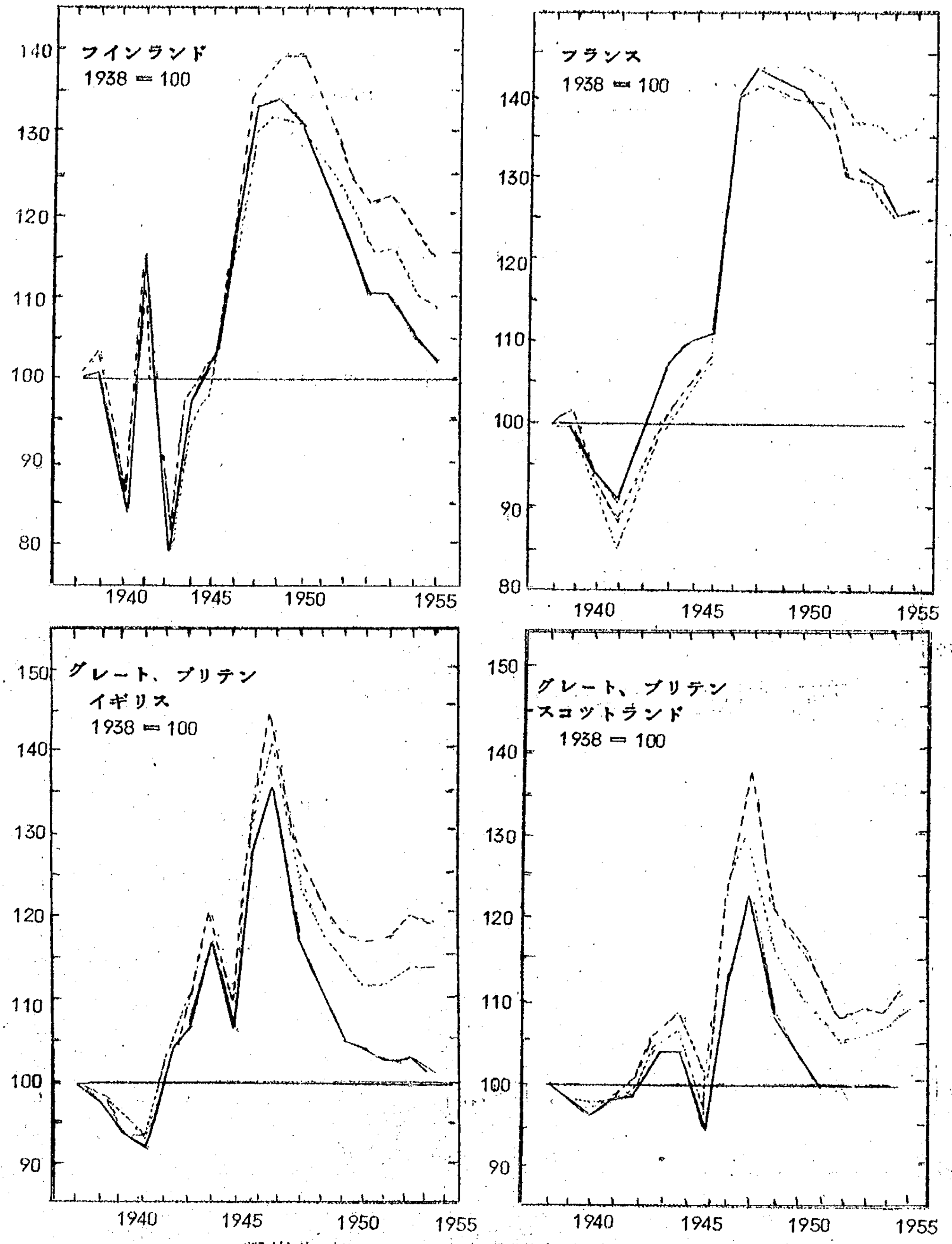
a　1939 ＝ 100

b　過少登録調整率に基く指数

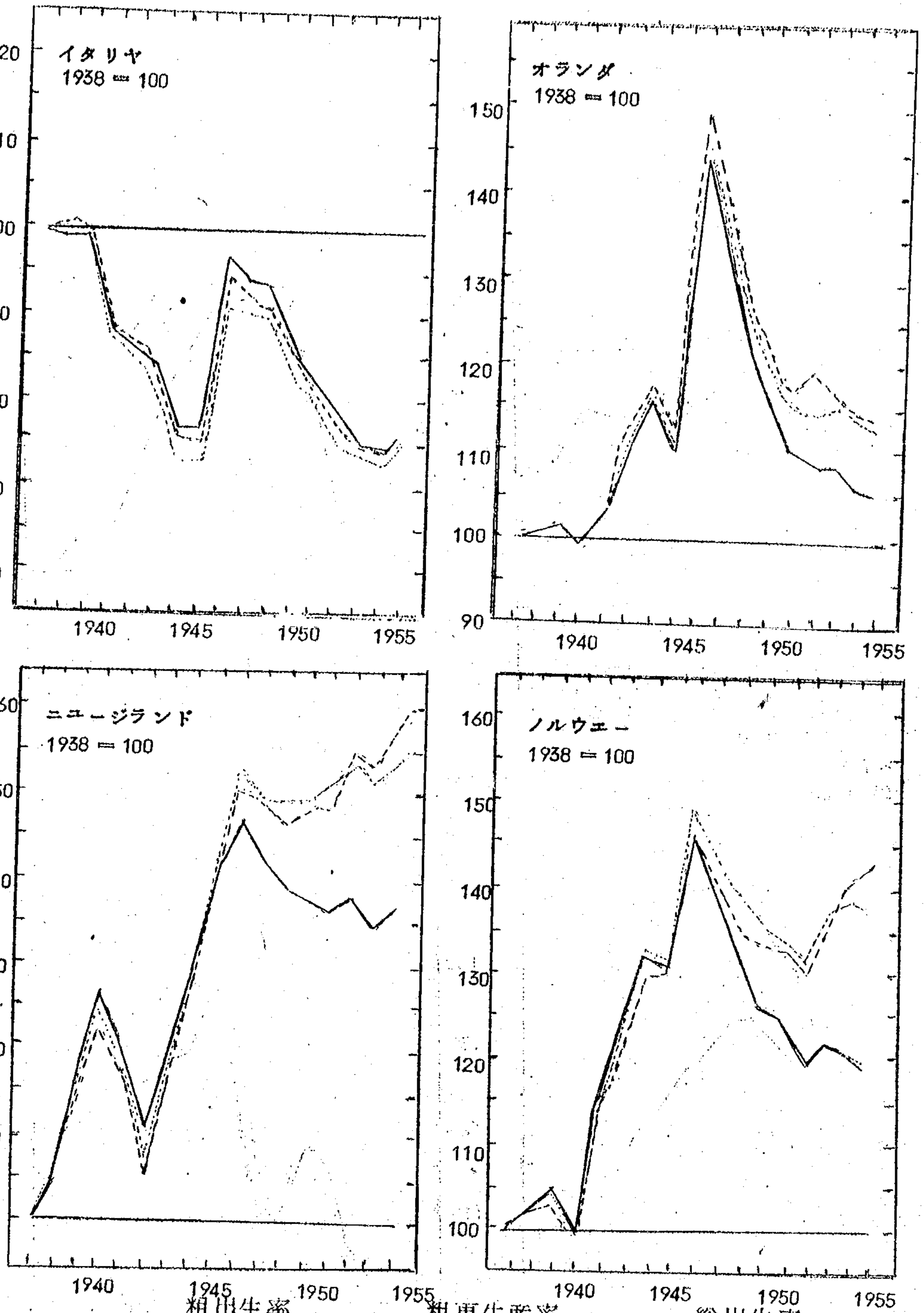
※　4年期間

図6　粗出生率、総出生率及び粗再生産率の指数による比較、1938－1954

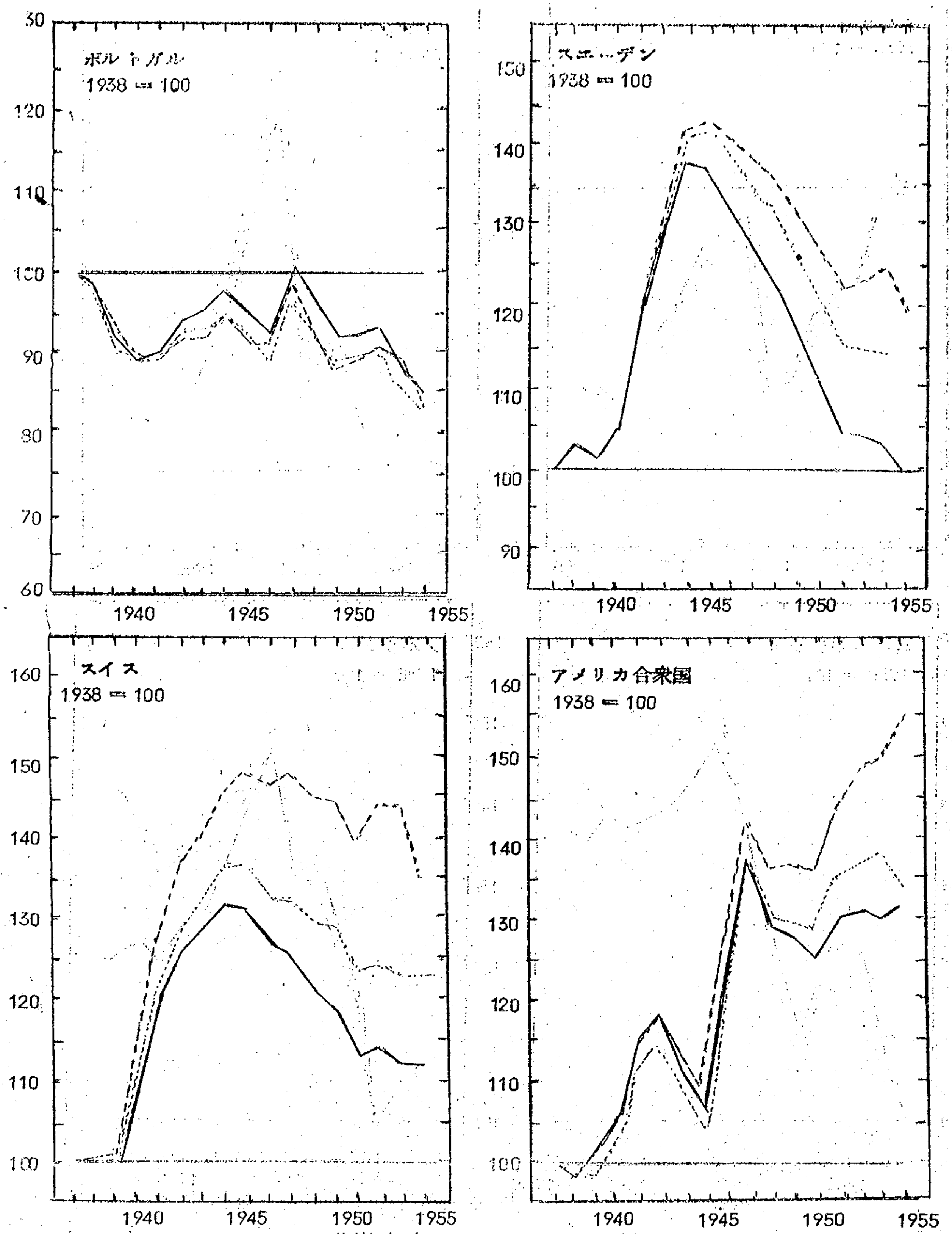




粗出生率　粗再生産率　総出生率



粗出生率　　粗再生産率　　総出生率



粗出生率　粗再生産率　総出生率

ものであつた。フランスの粗出生率は戦前水準に比較して戦時中の後期において著しく高まつているが、これは主として再生産年齢女子人口の割合の増加の結果であつた。しかし、この要因も、急激な出生率の上昇をみた戦後初期においてはもはや重要な意義をもたなくなつた。

１９４６－１９４７年頃のピーク水準以降における総出生率の低下は粗出生率のそれよりもかんまんであつた。従つて、１９４６－１９４７年以降の出生率の低下の１部は、再生産可能年齢女子人口の割合の減少に帰することができるであろう。ごく最近の１９５０－１９５４年の５ケ年間における非欧州諸国の総出生率についてみると、１９４７年のピーク水準とほとんど同様な水準にある。しかし、粗出生率は著しく低くなつている。

2　粗再生産率、総出生率と粗出生率

次に考慮を要する点は、再生産可能年齢期間内において出生力が年齢によつて著しく異なつているということである。出生力は25才頃においてもつとも高く、それ以降減少するといつた生理学的事実がある以上、再生産年齢内の女子人口の年齢構造の変化が出生率に影響を及ぼすことになる。このような影響は、粗再生産率と総出生率の動向比較によつてある程度測定することができるであろう。総出生率は単に再生産年齢女子人口の総人口に対する割合の変化の影響を除去するものであるが、粗再生産率は再生産年齢人口の内部における女子の年齢分布の変化の影響をうけない。後者は、いうまでもなく年齢別特殊出生率を基礎としているものであるから、人口の年齢別、性別構造の変化からはあきらかに独立している。

表３で示された粗再生産率指数（１９３８年を１００としたもの）ならびに粗出生率、総出生率指数を一諸に示したものが前掲図６である。

粗再生産率と総出生率の両曲線は、１９２０年代および１９３０年代初期においては大部分の諸国においてほぼ平行的な動きを示している。ただ、フインランドでは総出生率の減少が粗再生産率のそれより

も著しく、また粗再生産率の減少は、粗出生率の低下よりも多少とも大きい。以上のことは、全体としての再生産年齢女子人口および特に出生力の高い年齢群の女子人口の割合の増加によつて、粗出生率の低下がある程度阻止されたことを意味するものである。

大部分の諸国では、粗出生率が傾斜面にあつた１９３０年代末期から戦後初期の時期において、粗再生産率および総出生率は極めて相似的なコースを辿つている。両率のこういつた動きは、この時期における粗出生率の上昇は、再生産年齢内の女子人口の年齢別分布の変化によつておきえたものでないことを物語つている。

他方において、１部の国においては粗再生産率の上昇が総出生率のそれよりも著しい。このような両率間の開差は、出生力の高い年齢の女子人口割合の逓減がおきなかつたとしたならば、粗出生率はもつと上昇したであろうということを示している。このような動きは、特にスイスにおいて著しいが、フインランド、イギリス（グレート・ブリテン）にもみられる。これらの諸国では、また総出生率の上昇は粗出生率の上昇は粗出生率のそれよりも著しいが、このことは、再生産可能年齢内の年齢別女子人口の再分布のみならず、総人口に対する再生産可能年齢女子人口の割合の減少があつたことをあらわしている。後者の変動は、粗出生率の上昇を抑制するという影響を与えた。スイスでは、１９４６年と戦前水準とを比較すると、粗再生産率では４８％、総出生率では３７％の上昇であるのに対して、粗出生率の上昇はわずかに３１％にすぎなかつた。

出生力上昇段階期において粗出生率の上昇が、出生力の高い年齢女子人口数の相対的増加に大きく影響をうけた唯一の国としてカナダをあげることができる。この国では、この時期に、粗再生産率の上昇がその他の２箇の率の上昇に比較して多少ともおくれているが、このことは再生産年齢女子人口の年齢別分布の変化が粗出生率の上昇に影響を附加したものであると考えられる。いいかえると、カナダでは粗出生率はいずれにしても増加したであろうけれども、もし出生力の高い

年齢の女子人口数が出生力の低い年齢の女子人口数よりも急速に増大しなかつたならば、粗出生率上昇の幅もそれほど著しくはなかつたであろうということである。しかし、粗出生率および総出生率からの粗再生産率の偏差はわずかなものであつた。１９４７年における粗出生率および合計特殊出生率は時前ピークに対して３９％高く、粗再生産率の上昇は約３４％であつた。

１９４６—１９４７年頃の出生率のピーク以降における減退段階については、総人口に対する再生産年齢女子人口割合の低下によつて出生率低下が促進されてきたことをすべてのべておいた。ある国では、この低下に対して更に、再生産年齢女子人口の内部における分布という附加要因がみられた。それは、出生力の高い年齢人口の増加がこの年齢人口全体の割合の低下に対して補充的役割を果したということである。オーストラリア、デンマーク、イングランド、ウエールス、スエーデン、スイス、アメリカ合衆国といつた国々にみられる。スイスでは総出生率は１９４７年のピークに比較して１９５４年には１０％低かつたが、粗再生産率はこの期間にわずか３％しか低下していない。いいかえると、スイスの粗出生率はいずれにしても多少とも低下したのではあるが、実際の低下の大きさは、再生産年齢人口の総人口に対する割合の低下とこの年齢人口内における年齢別分布の変動によるものであつた。オーストラリヤ、アメリカ合衆国のばあいにおいては、年齢構造変動のこのような２箇の側面で、戦後ピーク以後の出生率減退の全部を説明するに十分であろう。年齢変動がなかつたならば、これら２国における１９５４年頃の粗出生率は少くとも１９４７年のピーク時と同様の高水準にとゞまつていたであろう。

しかし、大部分の国についてみると、再生産年齢内の女子人口の年齢別分布の変動か、戦後出生率低下の原因でありえなかつた。事実、ベルギー、フランスではこの再分布は反対の影響をもつていたのであつて、再生産年齢女子人口の総人口に対する割合の減少およびその他の要因にもとずく粗出生率低下の傾向を相殺してしまつたのである。

3　標準化出生率と粗出生率

人口の年齢別、性別構造の変動が出生率の動向に与えた影響というものは、全般的にみて大きくなかつたことは上述の分析によつて知ることができる。この要因がもつた影響というものは、出生力上昇期においては粗出生率の上昇を最小限のものとし、その後における減少に拍車をかけるといつた方向のものが多かつた。さらに、粗出生率と標準化出生率の比較によつて人口の年齢別、性別構造の変動が出生率に及ぼした影響を例証することができる。

１９３８年の各国の人口の年齢別、性別分布が標準人口としてとられ、１９３５年から１９５４年までの各年について標準化出生率が算定されている。（表５参照）

現実の粗出生率と標準化出生率との開きが著しい諸国においては、標準化出生率が漸進的に高くなつている。一部の諸国、特にカナダでは標準化出生率の方が１９３９年以降何年間にわたつて低くなつている。

１９５０年頃の大部分の諸国における年齢構造は、１９３８年に比較して著しい開きを生じており、従つて粗出生率と標準化出生率との間の開差はこの時期の出生力の理解に重要な意義をもつている。

標準化出生率の算定された１０ケ月のうち、デンマーク、フインランド、フランス、オランダ、スエーデンの５ケ国についてみると、ここでは粗出生率は１９５０年代の初期において低下を示しているのに対し標準化出生率は比較的安定している。その他の５ケ国においては、標準化出生率が示している上昇傾向が年齢構造の変化によつて隠蔽されている。これらの諸国のうち、ニユージーランドとスイスの２ケ国においては粗出生率がわずかしか変動していないのに、オーストラリア、スコツトランド、ノールウエーでは粗出生率は低下傾向を示している。残余の諸国についてみると、年齢別、性別分布の変動が単に動向の傾斜を多少とも変化せしめたにすぎない。こういつたタイプの変化は非欧州諸国において生じている。それは１９５０年代の数年間の

表５　標準化粗出生率、1935–1954（性別、年齢別構造の変化についての標準化、1938年を基準とする）

年　次	オーストラリア	ベルギーa※※	カナダ	デンマーク※※	フィンランド※※	フランス※※	グレート．ブリテン		イタリー	オランダ	ニュージランド	ノールウエー	ポルトガル※※	スウエーデン※※	スイス※※	アメリカ合衆国※※b
							イギリス	スコットランド								
1935	16.7(−0.1)	…	20.8(−0.3)	17.5(+0.2)	19.6(0.0)	14.5(+1.0)	…	…	…	…	16.5(−0.3)	14.5(−0.2)	…	14.0(−0.2)	15.6(+0.4)	18.7(0.0)
1936	17.2(−0.1)	…	20.4(−0.2)	17.8(0.0)	19.1(0.0)	14.5(+0.8)	…	…	22.0(+0.4)	20.0(+0.2)	16.8(−0.1)	14.7(−0.1)	28.1(0.0)	14.4(−0.2)	15.3(+0.3)	18.4(0.0)
1937	17.4(0.0)	…	20.1(−0.1)	17.9(+0.1)	19.9(0.0)	14.8(+0.2)	…	…	22.6(+0.3)	19.7(+0.1)	17.4(−0.1)	15.1(−0.1)	26.7(0.0)	14.6(−0.2)	14.9(+0.1)	18.6(+0.1)
1938	17.5(0.0)	…	20.6(0.0)	18.1(0.0)	21.0(0.0)	14.9(0.0)	15.1(0.0)	…	23.8(0.0)	20.6(0.0)	18.0(0.0)	15.4(0.0)	26.6(0.0)	14.9(0.0)	15.2(0.0)	19.2(0.0)
1939	17.6(0.0)	15.5(0.0)	20.3(+0.1)	17.9(0.0)	21.3(−0.1)	15.4(−0.6)	15.1(−0.3)	17.4(0.0)	23.9(−0.3)	20.6(0.0)	18.8(0.0)	15.7(+0.1)	26.2(0.0)	15.7(−0.3)	15.4(−0.2)	18.7(+0.1)
1935–1939	17.3(−1.0)	…	20.4(−0.1)	17.9(0.0)	20.2(0.0)	14.8(+0.3)	…	…	※23.1(+0.1)	※20.2(+0.1)	17.5(−0.1)	15.1(−0.1)	※26.9(0.0)	14.8(−0.3)	15.3(+0.1)	18.7(+0.1)
1940	17.9(+0.1)	13.5(+0.1)	21.2(+0.3)	18.5(−0.2)	17.9(−0.1)	14.2(−0.1)	14.7(−0.6)	17.4(−0.3)	23.9(−0.4)	20.9(−0.1)	21.1(+0.1)	16.0(+0.1)	24.5(−0.2)	15.4(−0.3)	15.5(−0.3)	19.3(+0.1)
1941	18.8(+0.1)	12.2(0.0)	21.9(+0.3)	18.7(−0.2)	24.3(−0.1)	13.1(+0.3)	14.0(−0.1)	17.6(−0.2)	21.1(−0.2)	20.4(−0.1)	22.4(+0.4)	15.1(+0.2)	23.8(0.0)	15.9(−0.3)	17.5(−0.6)	20.2(+0.1)
1942	18.9(+0.1)	13.7(−0.5)	22.9(+0.5)	20.8(−0.4)	16.6(0.0)	14.5(+0.3)	15.8(−0.2)	18.1(−0.6)	20.6(−0.1)	21.2(−0.2)	…	17.5(+0.2)	23.9(0.0)	18.1(−0.4)	19.3(−0.9)	22.2(0.0)
1943	20.5(+0.1)	15.1(−0.1)	23.5(+0.6)	22.0(−0.6)	20.4(+0.1)	15.4(+0.5)	16.7(−0.5)	19.2(−1.0)	19.6(+0.3)	23.3(−0.3)	19.1(+0.6)	18.6(+0.3)	24.9(+0.[illegible])	20.0(−0.7)	20.5(−1.3)	22.9(−0.2)
1944	20.9(+0.1)	15.5(−0.2)	23.2(+0.6)	23.7(−1.0)	21.3(0.0)	16.0(+0.4)	18.4(−0.7)	19.8(−1.4)	18.1(+0.2)	24.4(−0.4)	21.1(+0.5)	20.1(+0.3)	24.9(+0.[illegible])	21.6(−1.0)	21.3(−1.7)	21.5(−0.3)
1940–1944	19.4(+0.1)	13.9(−0.1)	22.5(+0.5)	20.7(−0.4)	20.1(0.0)	14.7(+0.2)	15.9(−0.4)	18.4(−0.7)	20.6(0.0)	22.0(−0.2)	※20.9(+0.4)	17.5(+0.2)	24.4(+0.6)	18.2(−0.5)	18.8(−0.9)	21.2(0.0)
1945	21.8(−0.1)	16.1(−0.4)	23.2(+0.8)	24.8(−1.3)	25.7(−0.2)	16.6(−0.1)	16.7(−0.7)	18.1(−1.3)	17.8(+0.5)	23.1(−0.5)	23.1(+0.1)	19.8(+0.2)	25.6(+0.4)	21.8(−1.4)	22.1(−2.0)	20.8(−0.4)
1946	24.0(−0.4)	18.8(−0.5)	26.1(+0.9)	25.1(−1.7)	28.3(−0.4)	21.6(−0.8)	20.3(−1.1)	23.2(−3.0)	22.6(+0.4)	30.9(−0.7)	25.5(−0.3)	22.5(+0.1)	25.3(+0.[illegible])	21.3(−1.6)	22.1(−2.1)	24.8(−0.7)
1947	24.5(−0.4)	18.3(−0.5)	27.1(+1.6)	24.1(−2.0)	28.9(−0.9)	21.6(−0.3)	22.1(−1.6)	24.9(−3.0)	22.0(+0.3)	28.8(−1.0)	27.2(−0.8)	21.7(−0.3)	23.9(+0.6)	20.8(−1.9)	21.5(−2.1)	27.7(−1.1)
1948	23.8(−0.7)	18.1(−0.5)	26.9(+0.2)	22.6(−2.3)	28.8(−1.2)	21.4(−0.4)	19.5(−1.7)	22.1(−2.8)	21.9(+0.1)	26.5(−1.2)	26.8(−1.3)	21.1(−0.6)	26.1(+0.7)	20.6(−2.2)	21.4(−2.2)	26.3(−1.4)
1949	23.9(−1.0)	17.6(−0.4)	27.1(0.0)	21.4(−2.5)	27.6(−1.5)	21.3(−0.4)	18.5(−1.8)	21.2(−2.8)	20.2(+0.2)	24.4(−0.7)	27.0(−2.1)	20.8(−1.3)	24.6(+0.9)	19.9(−2.5)	20.9(−2.5)	26.4(−1.8)
1945–1949	23.6(−0.5)	17.8(−0.5)	26.3(+0.5)	23.6(−2.0)	27.9(−0.9)	20.5(−0.4)	19.4(−1.4)	21.9(−2.6)	21.0(+0.2)	26.9(−1.0)	26.1(−1.0)	21.2(−0.4)	25.0(+0.4)	20.9(−1.9)	21.6(−2.2)	25.2(−1.1)
1950	24.6(−1.3)	17.4(−0.5)	27.0(−0.2)	21.5(−2.9)	26.4(−1.9)	20.9(−0.4)	17.9(−2.1)	20.7(−3.0)	19.5(+0.1)	24.2(−1.5)	27.2(−2.5)	20.9(−1.8)	24.2(+0.2)	19.2(−2.8)	20.8(−2.7)	26.2(−2.1)
1951	24.6(−1.6)	17.1(−0.7)	27.5(−0.5)	21.0(−3.2)	25.4(−2.4)	19.8(−0.3)	17.7(−2.2)	19.6(−1.9)	18.4(+0.1)	23.9(−1.6)	27.4(−3.0)	20.5(−2.1)	24.3(+0.2)	18.5(−2.9)	19.8(−2.5)	27.7(−2.8)
1952	25.5(−2.1)	17.4(−0.7)	28.6(−0.8)	21.3(−3.5)	25.8(−2.7)	19.5(−0.2)	17.8(−2.5)	19.7(−2.0)	18.0(−0.2)	24.3(−1.9)	28.4(−3.6)	21.5(−2.7)	24.4(+0.3)	18.6(−3.1)	19.8(−2.4)	28.4(−3.3)
1953	25.7(−2.8)	17.3(−0.6)	29.4(−1.3)	21.7(−3.8)	24.9(−3.0)	18.9(−0.2)	18.2(−2.7)	19.8(−2.0)	17.9(−0.3)	23.9(−2.1)	28.1(−4.0)	22.1(−3.3)	23.1(+0.4)	18.8(−3.4)	19.4(−2.4)	29.0(−3.9)
1954	25.8(−3.3)	17.0(−0.3)	30.3(−1.8)	21.3(−4.0)	25.4(−4.0)	19.3(−0.5)	18.0(−2.8)	20.2(−2.2)	18.4(−0.2)	23.7(−2.1)	29.2(−4.6)	22.4(−3.9)	22.3(+0.4)	18.1(−3.5)	19.4(−2.4)	30.0(−4.7)
1950–1954	25.2(−2.2)	17.2(−0.5)	28.6(−0.9)	21.3(−3.4)	25.6(−2.8)	19.6(−0.3)	17.9(−2.4)	20.1(−2.3)	18.4(−0.1)	24.0(−1.9)	28.0(−3.5)	21.4(−2.7)	23.6(+0.4)	18.6(−3.1)	19.8(−2.5)	28.3(−3.4)

カツコ内数字は標準化率と比較した観察率の超過又は不足を示す。

a　1939＝基準

b　過少登録調整資料に基く

※　4年期間

※※　附表2の注参照

標準化出生率を戦後回復期のピーク以上に上昇せしめている。しかし、粗出生率は戦後ピークを再び示すには至らなかつた。

こういつた分析の結果からいえることは、出生率の戦後における上昇に貢献する年齢別・性別構造という要因のもつ影響はむしろ小さなものであるということである。反対に１部の諸国では、出生率の上昇がこのような変動によつて阻止されたのである。その後における出生率の低下ということに関連して考えると、人口構造の変動もあるばあいにはかなり著しい影響をもつていたのである。

V 結婚の動向とその出生に及ぼす影響

1 私生児出生率の動向

今日の文明諸国では出生のほとんど大部分は結婚という制度の中で行われる。本書の研究対象としている工業化諸国についても同様である。しかし、国により、また時期によつて、結婚外における出生すなわち私生児の総出生に対する率は変動することはいうまでもない。

ここで対象となつている１９ケ国のうち約半分の諸国では、公生児の総出生数に対する割合は９５％以上であるが、その他の諸国では９２％ないし９５％であり、オーストリア、ポルトガル、スエーデンといつたところではこの割合はかなり低く約８５％ないし９０％にすぎない。

表６は１９２０－１９５４年間の期間について１９の地域の私生児の総出生数に対する割合を示したものである。この期間についてみると全般的には私生児の出生の割合は低下の傾向を示していることがわかる。特にスカンヂナビア諸国では低下が顕著である。ベルギーも相対的にいつて低下が著しい。しかし、その他の大部分の諸国においては、私生児出生は、１９４５年頃に、その絶対数においても総出生数に対する割合においても増加している。しかし、この増加も１９４０年代の粗出生率の上昇の１部を説明しうる程度のものでしかなかつた。

表 6　私生児出生率（総出生数に

年次	オーストラリア	オーストリア	ベルギー	カナダ	デンマーク	フインランド	フランス	ドイツ	グレート・ブリテン	
									イギリス	スコットランド
1920—1924	4.9	...	5.8※	...	12.1	9.0	9.0	10.6	4.4	7.0
1925—1929	4.9	25.3	4.6	2.9※	12.1	8.8	8.5	12.0	4.4	7.1
1930—1934	4.9	26.8	3.4	3.6	11.5	8.6	7.8	10.8	4.4	7.1
1935	4.4	25.1	2.7	3.9	9.1	7.1	7.4	7.8	4.2	6.6
1936	4.4	23.8	2.9	3.8	8.5	7.0	6.5	7.7	4.1	6.5
1937	4.3	...	...	3.9	8.8	7.0	6.5	...	4.2	6.2
1938	4.2	...	...	4.0	9.0	6.6	6.3	6.4	4.2	6.1
1939	4.1	...	2.4	4.0	8.7	7.7	6.3	...	4.2	6.0
1935—1939	4.3	...	...	4.0	8.8	7.1	6.5	...	4.2	6.3
1940	3.8	...	3.1	3.9	8.8	9.4	7.1	...	4.3	6.0
1941	3.8	...	3.0	4.0	8.6	6.0	8.1	...	5.4	6.6
1942	3.9	...	2.4	4.1	8.5	6.9	7.7	...	5.6	7.2
1943	4.4	...	2.6	4.0	8.9	6.5	7.9	...	6.4	7.6
1944	4.5	...	3.4	4.2	9.2	7.4	9.4	...	7.3	7.9
1940—1944	4.1	...	2.9	4.1	8.8	7.1	8.1	...	5.9	7.1
1945	4.5	25.5	4.2	4.5	9.9	7.0	10.5	...	9.3	8.7
1946	4.3	24.5	3.8	4.1	7.9	6.0	8.7	16.4	6.6	6.7
1947	4.0	20.2	3.1	4.0	8.0	5.6	7.6	11.9	5.3	5.6
1948	4.0	19.1	3.0	4.3	7.7	5.5	7.2	10.2	5.4	5.8
1949	4.1	18.9	2.7	3.9	7.4	5.5	7.0	9.3	5.1	5.5
1945—1949	4.2	21.5	3.3	4.2	8.2	5.9	8.1	11.8※	6.2	6.4
1950	3.9	18.3	2.6	3.9	7.4	5.2	7.0	9.6	5.1	5.2
1951	3.9	17.8	2.3	3.8	7.0	4.9	6.8	9.5	4.8	5.1
1952	3.9	16.5	2.3	3.7	6.8	4.7	6.7	8.9	4.8	4.8
1953	4.0	15.9	2.2	3.8	6.9	4.5	6.7	8.6	4.7	4.7
1954	4.0	15.5	2.1	3.9	6.7	4.4	6.6	8.3	4.6	4.5
1950—1954	3.9	16.8	2.3	3.8	7.0	4.7	6.8	9.0	4.8	4.8

a　各年に異なる洲の記録された私生児出生数からの推計

※　4年期間、ベルギー、1921—24。カナダ、1926—1929。イタリー、1921—

対する100分比)、1920−1954

アイルランド	イタリー	オランダ	ニュージーランド	ノールウエー	ポルトガル	スウエーデン	スイス	アメリカ合衆国
2.6	4.6※	2.0	4.5	7.0	12.8	15.0	3.9	...
2.9	5.0	1.8	5.0	6.8	...	15.7	3.9	...
3.4	5.1	1.7	4.9	7.0	14.7	15.7	4.2	...
3.3	4.8	1.6	4.4	6.7	15.2	14.2	3.9	...
3.3	4.5	1.5	4.5	6.3	15.5	13.4	3.8	...
3.2	4.2	1.4	4.7	6.3	15.8	12.9	3.7	...
3.3	4.1	1.5	4.3	6.0	15.6	12.7	3.5	...
3.2	4.0	1.3	3.9	6.2	15.7	12.4	3.5	...
3.3	4.3	1.4	4.3	6.3	15.6	13.1	3.7	...
3.2	3.8	1.4	3.9	6.4	15.7	11.8	3.8	...
3.5	3.9	1.7	3.6	6.9	15.1	10.9	3.8	...
3.7	3.7	1.7	4.0	7.4	14.0	9.2	3.4	...
3.8	3.8	1.8	4.8	7.5	13.4	8.8	3.2	...
3.9	4.6	2.1	6.0	7.3	13.0	9.1	3.2	...
3.6	3.9	1.8	4.5	7.1	14.2	9.8	3.5	...
3.9	5.1	3.6	4.9	7.4	12.6	9.6	3.5	4.3
3.9	3.8	2.5	4.4	5.8	12.3	9.3	3.4	3.8
3.4	3.7	1.9	3.9	5.3	12.1	9.4	3.5	3.6
3.3	3.5	1.7	3.8	4.9	11.8	9.4	3.7	3.7
3.1	3.4	1.6	3.8	4.3	11.8	9.4	3.6	3.7
3.5	3.8	2.2	4.1	5.5	12.1	9.4	3.5	3.8
2.6	3.4	1.5	4.0	4.1	11.8	9.8	3.8	4.0
2.5	3.6	1.4	4.3	4.0	11.6	10.1	3.5	3.9
2.5	3.4	1.4	4.5	3.7	11.5	9.5	3.5	3.9
2.1	3.3	1.3	4.3	3.6	11.2	9.4	3.6	4.1
2.2	3.2	1.3	4.3	3.5	10.9	9.9	3.7	4.4
2.3	3.3	1.4	4.3	3.8	11.4	9.7	3.6	4.1

1924

ただ、ドイツにおいては、私生児出生数は戦後の数年間著しい上昇を示しているが、これはこの国における戦後の特殊の経済上ならびに社会心理上の影響によるものである。

全般的にみて、私生児出生の割合は、大部分の諸国において低く、出生率の変動に及ぼす影響も著しくない以上、公生児の出生率の動向中心に考察をすゝめていつて差支えないであろう。そこで次に、結婚率、有配偶率、結婚年齢といつた結婚事象の最近の動向を、出生率の動向に及ぼす影響という観点から考察を加えてみよう。

2. 粗結婚率

結婚率の動向は、出生率の研究において考慮を要する重要な要因であることはいうまでもない。結婚件数の毎年の変化は、有配偶人口数に変化を与え、将来の出生数に影響を及ぼす。また、結婚持続期間別の有配偶人口分布は、結婚率の変化によつて支配される。結婚持続期間の長くなるにつれて出生力は低下する以上、結婚持続期間別夫婦の分布変化は、たとえ有配偶人口の再生産に対する態度に変化がなくとも出生数に変化を招来するであろう。たとえば、結婚件数が増加していくということは、出生力の高い若い新規結婚者の増加を意味するのであるから、このような増加傾向に引き続く期間における出生数が増加する傾向がある。

附表7は、1920年から1954年の期間における20ケ国についての結婚率を示したものである。表7は1938年水準を100とした指数で示されている。

結婚率は、才1次大戦直後の短期間上昇した後、1920年代においては安定していた。1930年代初期の経済恐慌は多くの諸国で結婚件数の減退をもたらしたが、恐慌の嵐の緩和するにともないかんまんながら結婚率の上昇が一般的にみとめられた。しかし、ベルギー、フランス、ポルトガル、スペインといつた諸国では1930年代の末期或は1940年代の初期に至るまで低下しつづけてきた。

才2次大戦の勃発によつて、結婚率の動向に新しい面面があらわれ

た。多くの国では、１９３９－１９４８年の間に顕著な結婚ブームがおきている。この期間には大戦勃発頃と終戦直後の２回にわたるピークがみられる。オ１のピークは経済恐慌のために延期された結婚が戦争勃発の時或はその直前に行われたり、また戦争による徴兵ということの心理的影響や高度雇用水準といつた事態が若い人々の早期結婚を促進したことによるものであらう。戦争の終了によるオ２のピークは、戦争のため延期された結婚の実現と平和回復や将来の経済状態の結婚持続といつた明るい見透しにもとずく早期結婚によるものと考えられる。戦争の影響を直接に学んだベルギー、フランス、イタリー、オランダといつた諸国では、戦時中の結婚率は戦前水準をはるかに下廻つて低落した。従つてこのような国では、戦争の終了と共に戦前水準より３０％ないし９０％も高い水準の結婚率を示した。ところが、中立国や戦間に直接まき込まれなかつたデンマーク、アイルランド、スエーデン、スイスといつた諸国では、戦時中及び戦後における結婚率の変化はかんまんであり、また戦時中においてさえ結婚率の低下をなんらみせなかつた国もある。これらの諸国の結婚率の戦後ピークは、戦前水準に比較してわずか６％ないし１８％高いといつたものであつた。スエーデンは、結婚ブームがピークに達しなかつた唯一の国である。

１部の諸国では、終戦直後２年ないし３年間結婚率が１０ないしそれ以上の高水準を示したが、その結果は当然その直後に出生数を著しく増大せしめたはずである。ポルトガル、スペインではピークの結婚率は７ないし８ではるかに低い。アイルランドは最低水準の結婚率をもつ国としてその伝統を保持している。戦後のかんまんながらの一般的な増加期においてさえもその結婚率は６に達しなかつた。

表7　粗結婚率指数、１９２０

年　　次	オーストラリア	オーストリア	ベルギー	カナダ	チエツコスロバキア	デンマーク	フインランド	フランス	グレート．ブリ	
									イギリス	スコラン
1920—1924	92	81	157	98	139	91	79	166	95	
1925—1929	86	56	125	92	119	86	77	126	87	
1930—1934	75	52	109	81	111	95	77	116	90	
1935	72	51	104	89	99	104	87	103	98	
1936	96	52	106	93	103	105	90	102	99	
1937	96	51	103	100	107	102	97	100	100	
1938	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
1939	102	132	89	116	140	106	90	94	121	
1935—1939	92	77	100	100	110	103	93	100	104	
1940	122	88	59	137	727	103	91	67	128	
1941	117	63	87	134	110	98	111	87	106	
1942	132	58	102	138	117	103	79	104	101	
1943	103	54	86	119	102	104	93	85	80	
1944	103	45	74	107	87	106	92	80	81	
1940—1944	115	61	81	127	109	103	93	85	99	
1945	94	35	136	113	97	101	129	151	106	
1946	118	67	148	138	129	110	142	192	103	
1947	111	82	135	128	143	108	123	157	106	
1948	107	77	127	121	137	105	108	135	104	
1949	102	75	116	117	134	100	96	123	98	
1945—1949	106	67	132	123	127	105	119	152	103	
1950	102	70	113	115	139	102	93	118	93	
1951	101	68	111	116	130	96	87	114	94	
1952	95	62	105	113	113	93	86	111	91	
1953	89	58	105	112	99	91	84	108	89	
1954	88	58	105	107	102	89	85	110	88	
1950—1954	95	64	108	113	117	94	87	112	91	

※　4年期間

－1954（1938=100）

テン ツト ド	アイルランド	イタリー	オランダ	ニユージーランド	ノールウエー	ポルトガル	スペイン	スウエーデン	スイス	アメリカ合衆国
99	...	139	112	84	78	124	170	71	115	153
86	91	99	98	77	72	106	161	70	100	114
90	91	94	95	72	77	102	150	77	106	90
99	95	91	94	82	86	104	137	89	99	102
98	98	99	97	92	93	98	125	92	96	104
99	99	117	99	85	99	97	128	96	98	110
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
119	102	98	119	110	107	98	126	105	101	105
103	99	101	102	96	97	99	123	97	99	104
136	101	95	98	112	114	93	187	101	104	118
119	99	82	95	86	107	109	163	98	115	124
118	116	86	125	78	96	115	160	107	116	129
95	116	65	93	75	96	114	147	105	112	115
92	112	65	71	84	87	115	158	105	108	107
112	109	79	97	87	100	112	163	104	111	119
121	116	93	101	101	92	117	161	105	109	119
114	117	124	147	123	115	118	168	103	117	160
111	108	130	133	108	114	127	185	95	118	136
109	107	113	116	99	111	120	174	91	116	121
104	106	105	107	94	103	121	159	86	108	104
112	111	113	121	105	107	119	169	96	114	128
102	107	103	106	91	101	119	168	84	107	108
104	107	94	114	88	100	121	167	83	107	101
104	106	95	109	85	100	120	173	81	105	96
103	106	96	106	83	97	120	170	80	104	95
106	106	100	108	83	96	123	178	80	105	90
104	106	98	109	87	96	121	171	81	106	98

表８は１９３９－１９４８年の平均粗結婚率と１９３０－１９３８年のそれらを比較したものである。

表８　平均粗結婚率の比較
１９３０－１９３８と１９３９－１９４８

国　名	１９３０－１９３８（９年間）	１９３９－１９４８（１０年間）	増減率(%)
カナダ	6.96	9.92	42.5
オーストラリア	7.44	10.05	35.1
アメリカ合衆国※	9.85	12.63	28.2
フインランド	7.75	9.72	25.4
ノールウェー※	7.02	8.60	22.5
オーストリア	7.63	9.33	22.3
ニュージランド※	8.16	9.85	20.7
スェーデン	7.82	9.39	20.1
スペイン※	6.17	7.28	18.0
アイルランド	4.77	5.55	16.4
オランダ※	7.43	8.48	14.1
ポルトガル	6.57	7.33	11.6
チェツコスロヴアキア※	8.31	9.24	11.2
スイス	7.60	8.25	8.5
デンマーク	8.78	9.30	5.9
フランス※	7.30	7.68	5.2
ベルギー	7.83	7.66	－2.2
イタリー	7.24	7.08	－2.2

※附表７参照

オーストラリア、カナダ、フインランド、アメリカ合衆国といつた諸国では、１９３９－１９４８年の結婚率は戦前水準に比較して２５％以上高い。しかし、デンマーク、フランス、スイスでは１０％以下である。ベルギー、イタリーでは戦前に比較してわずかであるとはいえ、減少を

示している。

多くの諸国ではその結婚率は戦後の期間をこえて高水準を保持している。ベルギー、カナダ、チエツコスロバアキア、フランス、スコツトランド、アイルランド、オランダ、ポルトガル、スペイン、スイスでは、１９５０－１９５４年の平均結婚率は戦前の１９３８年のそれを超えている。ピーク水準からの低下は極めてかんまんであつた。事実、１９５４年頃まで結婚率は多くの諸国でなお低下を示していた。しかし、一般的にいうと、多くの諸国の結婚率は、経済状態が比較的順調であつた１９２０年代の終り頃の水準を超えていたのである。

3. 有配偶女子人口の割合

粗出生率の動向の分析において、再生産年齢にある有配偶人口の割合の動向を考慮に入れる必要のあることはいうまでもない。一般的にいつて、有配偶人口特に若い年齢の有配偶人口の割合が大であるほど出生数は大となる。表９は、１８ケ国について１９３０、１９４０、１９４５、１９５０年頃の特定年齢の有配偶人口（あるばあいには別居をふくんでいる）の割合を示したものである。

ここで示された年齢は出生のほとんど大部分が４０歳以下で発生するとの理由で２０歳から３９歳がとられている。事実、１９３５－１９５４年の期間において、この年齢の女子の出生数の総出生数に対する割合は、ポルトガルの９２.５％とアメリカ合衆国の９７.４％の範囲内にある。

すべての国において、有配偶人口の割合は、１９３０－１９５０年の期間に増加を示している。特に若い年齢において増加が著しいが、このことは出生力の観点からして重要な意義をもつている。１９３０年頃から１９５０年頃までの期間において、２０－２４歳階級の有配偶女子人口の割合は、デンマーク、フインランド、イギリス（グレイト・ブリテン）、スエーデン、アメリカ合衆国といつた諸国で顕著な増加を示している。しかし、フランス、ポルトガル、スイス等ではこの増加はかんまんであぬ。１９５０年頃のこの有配偶女子人口の割合

表９　特定年齢階級

国名	年次	20－24才				25－29才		
		総計	未婚	既婚	その他※	総計	未婚	既婚
オーストラリア	1933	100.0	68.8	31.0	0.2	100.0	37.6	61.4
	1947	100.0	51.4	48.0	0.6	100.0	21.0	77.0
ベルギー	1930	100.0	59.5	40.2	0.3	100.0	27.0	71.9
	1947	100.0	56.3	43.3	0.4	100.0	24.5	73.5
カナダ	1931	100.0	63.1	36.6	0.3	100.0	32.3	66.7
	1941	100.0	61.0	38.8	0.2	100.0	32.9	66.4
	1951	100.0	48.5	51.2	0.3	100.0	20.7	78.4
チェツコスロバキア	1930	100.0	61.9	37.8	0.3	100.0	30.3	68.4
	1947	100.0	54.1	44.7	1.2	100.0	22.8	74.0
デンマーク	1930	100.0	71.4	28.4	0.2	100.0	37.7	61.1
	1940	100.0	61.4	38.1	0.5	100.0	28.5	70.1
	1945	100.0	59.1	40.3	0.6	100.0	25.6	72.3
	1950	100.0	50.1	49.1	0.8	100.0	19.5	78.1
フィンランド	1930	100.0	76.3	23.4	0.3	100.0	49.5	49.1
	1940	100.0	71.1	27.8	1.1	100.0	42.7	54.4
	1950	100.0	59.0	40.4	0.6	100.0	29.0	68.7
フランス	1931	100.0	60.0	39.5	0.5	100.0	27.5	70.7
	1946	100.0	57.5	41.5	1.0	100.0	27.0	69.4
	1952	100.0	49.8	49.7	0.5	100.0	20.6	77.4
ドイツ a	1946	100.0	72.6	25.4	2.0	100.0	35.8	56.1
	1950	100.0	67.5	31.7	0.8	100.0	34.4	61.1
グレートブリテン イギリス	1931	100.0	74.2	25.7	0.1	100.0	40.6	58.7
	1940	100.0	62.1	37.8	0.1	100.0	30.9	68.5
	1945	100.0	56.5	42.8	0.7	100.0	27.7	70.6
	1951	100.0	51.8	48.0	0.2	100.0	21.7	77.0
スコツトランド	1931	100.0	77.1	22.8	0.1	100.0	49.5	49.8

における配偶関係別構成

	30 − 34才				35 − 39才			
その他※	総計	未婚	既婚	その他※	総計	未婚	既婚	その他※
0.1	100.0	22.6	75.2	2.2	100.0	17.1	79.0	3.9
2.0	100.0	13.8	83.3	2.9	100.0	12.7	83.5	3.8
1.1	100.0	17.1	80.6	2.3	100.0	15.0	81.3	3.7
2.0	100.0	14.5	81.7	3.8	100.0	11.6	83.6	4.8
1.0	100.0	18.7	79.3	2.0	100.0	13.6	82.7	3.7
0.7	100.0	21.1	77.2	1.6	100.0	16.0	81.0	3.0
0.9	100.0	13.8	84.4	1.8	100.0	12.4	84.8	2.8
1.3	100.0	18.7	78.4	2.9	100.0	14.9	79.0	6.1
3.2	100.0	12.2	83.2	4.6	100.0	10.0	83.9	6.1
1.2	100.0	23.5	73.9	2.6	100.0	18.8	77.1	4.1
1.4	100.0	19.2	78.3	2.5	100.0	17.5	78.5	4.0
2.1	100.0	16.6	80.3	3.1	100.0	15.4	80.5	4.1
2.4	100.0	11.8	84.3	3.9	100.0	11.0	83.9	5.1
1.4	100.0	37.0	59.9	3.1	100.0	32.4	62.0	5.6
2.9	100.0	31.0	64.7	4.3	100.0	26.8	67.2	6.0
2.3	100.0	19.7	75.3	5.0	100.0	17.6	74.6	7.8
1.8	100.0	17.9	78.5	3.6	100.0	15.1	78.1	6.8
3.6	100.0	15.5	79.1	5.4	100.0	12.8	80.3	6.9
2.0	100.0	13.1	82.1	4.8	100.0	10.6	82.0	7.4
8.1	100.0	17.2	71.5	11.3	100.0	13.3	76.6	10.1
4.5	100.0	18.5	70.8	10.7	100.0	12.3	74.1	13.6
0.7	100.0	24.9	73.3	1.8	100.0	20.6	75.5	3.9
0.6	100.0	22.8	75.8	1.4	100.0	20.1	77.1	2.8
1.7	100.0	19.0	79.0	2.0	100.0	18.1	79.0	2.9
1.3	100.0	14.6	82.7	2.7	100.0	13.2	83.1	3.7
0.7	100.0	32.4	65.7	1.9	100.0	26.2	69.7	4.1

国名	年次	20－24才				25－29才		
		総計	未婚	既婚	その他※	総計	未婚	既婚
スコツトランド	1951	100.0	60.2	39.6	0.2	100.0	29.0	69.8
アイルランド	1941	100.0	87.6	12.3	0.1	100.0	63.5	36.1
	1946	100.0	82.5	17.3	0.2	100.0	57.5	42.0
	1951	100.0	82.3	17.6	0.1	100.0	54.4	45.2
オランダ	1930	100.0	75.4	24.4	0.2	100.0	38.0	61.2
	1947	100.0	69.2	30.1	0.7	100.0	32.5	65.4
	1951	100.0	71.2	28.5	0.3	100.0	31.2	67.6
ニユージーランド	1945	100.0	62.9	36.4	0.7	100.0	28.0	69.9
	1951	100.0	49.3	50.4	0.3	100.0	18.9	79.8
ノールウエー	1930	100.0	81.3	18.5	0.2	100.0	51.6	47.2
	1946	100.0	73.3	26.1	0.6	100.0	39.9	58.3
	1950	100.0	65.7	33.8	0.5	100.0	33.3	65.1
ポルトガル	1930	100.0	68.7	30.8	0.5	100.0	39.3	59.0
	1940	100.0	68.6	30.9	0.5	100.0	40.4	58.1
	1950	100.0	65.3	34.4	0.3	100.0	35.4	63.4
スウエーデン	1930	100.0	80.4	19.5	0.1	100.0	51.7	47.5
	1940	100.0	71.6	28.2	0.2	100.0	39.4	59.6
	1955	100.0	63.6	36.0	0.4	100.0	30.4	68.2
	1900	100.0	59.7	39.8	0.5	100.0	26.4	71.7
スイス	1930	100.0	82.4	17.3	0.3	100.0	48.0	50.8
	1941	100.0	79.9	19.9	0.2	100.0	44.9	53.7
	1950	100.0	73.7	25.7	0.4	100.0	37.6	60.7
アメリカ合衆国	1930	100.0	46.1	51.7	2.2	100.0	21.7	74.4
	1940	100.0	47.2	51.3	1.5	100.0	22.8	74.1
	1950	100.0	32.3	65.6	2.1	100.0	13.3	83.3

a　ベルリンを除くドイツ連邦共和国

※　このグループは、死別、離別女子から構成されており、ま
　　1946年のドイツのアメリカ及びフランス管轄地域、
　　の他」にふくまれているベルギーのばあいを除き、除外

その他※	30 － 34才 総計	未婚	既婚	その他※	35 － 39才 総計	未婚	既婚	その他※
1.2	100.0	19.0	78.4	2.6	100.0	17.1	79.3	3.6
0.4	100.0	44.5	54.3	1.2	100.0	34.9	62.5	2.6
0.5	100.0	38.8	59.9	1.3	100.0	32.0	65.4	2.6
0.4	100.0	36.4	62.5	1.1	100.0	28.5	69.2	2.3
0.8	100.0	21.7	76.6	1.7	100.0	17.4	79.8	2.8
2.1	100.0	18.7	78.1	3.2	100.0	15.8	80.2	4.0
1.2	100.0	16.3	81.4	2.3	100.0	13.3	83.2	3.5
2.1	100.0	17.1	80.2	2.7	100.0	14.2	82.2	3.6
1.3	100.0	12.4	85.2	2.4	100.0	10.9	85.6	3.5
1.2	100.0	33.4	63.9	2.7	100.0	26.8	68.5	4.7
1.8	100.0	24.7	72.3	3.0	100.0	21.6	74.3	4.1
1.6	100.0	20.2	77.1	2.7	100.0	17.3	78.7	4.0
1.7	100.0	27.0	69.3	3.7	100.0	21.3	72.4	6.3
1.5	100.0	28.3	68.5	3.2	100.0	22.4	71.8	5.8
1.2	100.0	24.6	72.9	2.5	100.0	20.3	75.4	4.3
0.8	100.0	34.2	63.7	2.1	100.0	27.0	69.3	3.7
1.0	100.0	27.2	70.7	2.1	100.0	24.6	72.0	3.4
1.4	100.0	20.4	77.3	2.3	100.0	19.0	77.6	3.4
1.9	100.0	15.9	81.2	2.9	100.0	14.4	81.6	4.0
1.2	100.0	30.1	67.1	2.8	100.0	24.1	71.4	4.5
1.4	100.0	28.5	68.8	2.7	100.0	23.8	71.9	4.3
1.7	100.0	22.8	74.2	3.0	100.0	19.3	96.4	4.3
3.9	100.0	13.2	81.6	5.2	100.0	10.4	82.3	7.3
3.1	100.0	14.7	80.4	4.9	100.0	11.2	81.5	7.3
3.4	100.0	9.3	86.2	4.5	100.0	8.3	85.5	6.2

た次のばあいには別居女子をもふくまれている。１９４７年のベルギー、ノールウェー。配偶関係「不明」として分類された女子は、それが「そ
されている。

の水準は国によつて著しい差異を示している。オーストラリア、カナダ、デンマーク、フランス、ニユージーランドでは、２０—２４歳階級女子人口の約５０％余が有配者であつた。アメリカ合衆国では、この年齢階級女子人口の有配偶率は１９３０年頃に、すでにその他の国でみられた１９５０年頃の水準よりも高かつた。しかし、アイルランド、オランダ、スイスでは３０％以下という低水準にとゞまつている。

有配偶女子人口の割合の増加は、若い年齢人口に限定されていない。こゝで考察の対象となつている最高年齢階級である３５—３９歳階級についてみても、１９３０年頃から１９５０年頃にかけてすべての国で、この割合は上昇している。しかし、もちろん、この上昇の幅は若い年齢階級のそれよりも小さい。

出生力の観点からもつとも重要な年齢にある有配偶女子人口の増加は、有配偶女子の割合の増加への傾向と結婚年齢の低下の２箇の要因によるものであつた。そこでこの要因の分析が必要であろう。

4. 女子の終局における結婚率

結婚するものはほとんど大部分は、４５歳までに結婚する。非常に高い年齢での初婚女子数は非常に少く、また子供をもつ可能性も著しく少い。出生力の分析といつた目的のためには、女子コーホートについてその終局における配偶関係、すなわち、４５歳における有配偶、寡婦、別居の割合を予定することが有用であろう。１４ケ国について４５歳における女子の有配偶の割合を示したものが表１０である。

表１０　４５歳における有配偶女子人口割合の推計

国　名	センサス年次	４５歳における有配偶割合（％）
オーストラリア	１９３３	８５.２
	１９４７	８７.２
ベルギー	１９３０	８６.３
	１９４７	８９.５

国名	センサス年頃	45歳における有配偶割合（%）
カナダ	1931	89.2
	1951	88.0
チエツコスロヴアキア	1930	89.1
	1947	90.4
デンマーク	1930	88.6
	1950	87.0
フインランド	1930	71.9
	1950	81.8
フランス	1931	88.9
	1952	89.7
グレート・ブリテン		
イングランド・ウエールス	1931	82.5
	1951	85.3
スコツトランド	1931	77.5
	1951	80.5
アイルランド	1941	72.6
	1951	73.5
オランダ	1930	84.2
	1950	86.3
ノールウエー	1930	76.5
	1950	80.6
ポルトガル	1930	81.6
	1950	82.1
スエーデン	1930	76.1
	1950	83.0
スイス	1930	80.1
	1950	80.9
アメリカ合衆国	1930	90.7
	1950	91.9

前表は、1930年頃および1950年頃に丁度45歳に達した女子コーホートに関するもので、数値は、40−44歳階級および45歳階級についてのセンサス資料を基礎とした推計である。

45歳における有配偶女子の割合は、大部分の諸国においてこの20年間に増加を示している。この増加の割合は、特にフインランド、ノー

ルウェー、スエーデンにおいて著しいが、一般にこの増加割合は小さく、1％ないし2％である。カナダ、デンマークの2ケ国ではわずかながら低下をみせている。しかし、この2ケ国および、わずかの上昇をみせたアメリカ合衆国では、１９３０年頃にすでにこの有配偶割合は比較的高かつたことを忘れてはならない。

相次ぐ女子コーホートが数十年の長期にわたり、独身女子の結婚に関する限り、変らない結婚性向をみせてきた国においては、一定の時期において４５歳に達するコーホートの間における有配偶率は、その後に続く若いコーホートの終局における結婚割合を暗示な表現するものと考えることができるであろう。研究対象となつて諸国の１９３０年頃の状態は一般的にいつてこのような事態を示していた。すなわち、１９３０年頃までの各年齢における有配偶女子人口の割合は長期にわたり比較的安定していた。次表はスエーデンにおけるこのような割合を示したものであるが、１９３０年頃までの４５歳における有配偶率は非常に安定していた。

表１１　スエーデンにおける有配偶女子人口の推計

１９１５－１９５０

年　齢	1915	1920	1925	1930	1935	1940	1945	1950
２０	5.4	6.0	5.1	5.8	6.6	9.5	13.4	16.0
２５	35.0	36.8	34.7	35.2	37.9	47.6	57.5	61.6
３０	58.4	59.6	60.4	59.1	61.1	68.8	76.7	81.0
３５	69.5	69.4	70.2	70.7	70.2	74.8	80.8	85.5
４０	74.4	74.2	74.1	74.7	75.2	75.9	80.6	85.1
４５	76.6	76.6	76.6	76.1	76.8	77.7	78.8	83.0

備考　各年次は年末を示す。

１９５０年になると事態は著しく変つてきている。この年に４５歳に達した女子は、結婚の会機に関する限り、著しい影響をうけてきている。それは主として１９２０年代および１９３０年代の結婚事情によるものである。１９４０年代の結婚ブームの影響は比較的少い、結婚ブームは、

１９４０年代に適齢期に達し、かつ１９５０年にまだ４５歳に到達しない若いコーホートに強い影響を与えた。結婚ブームの１つのあらわれは、戦前よりも女子の結婚年齢が若くなり、また戦前の状態の下では結婚しなかつたであろうと思われる人々の結婚の行われたということである。このことは、たとえば１９５０年頃における４０歳或は３５歳の有配偶女子人口の割合が示している。すなわち、これらのコーホートの有配偶率から予想されることは、彼等の終局の結婚率が１９５０年に４５歳のコーホートの示した割合よりもさらに高くなることを十分に予想せしめるほどの高い水準を示している。

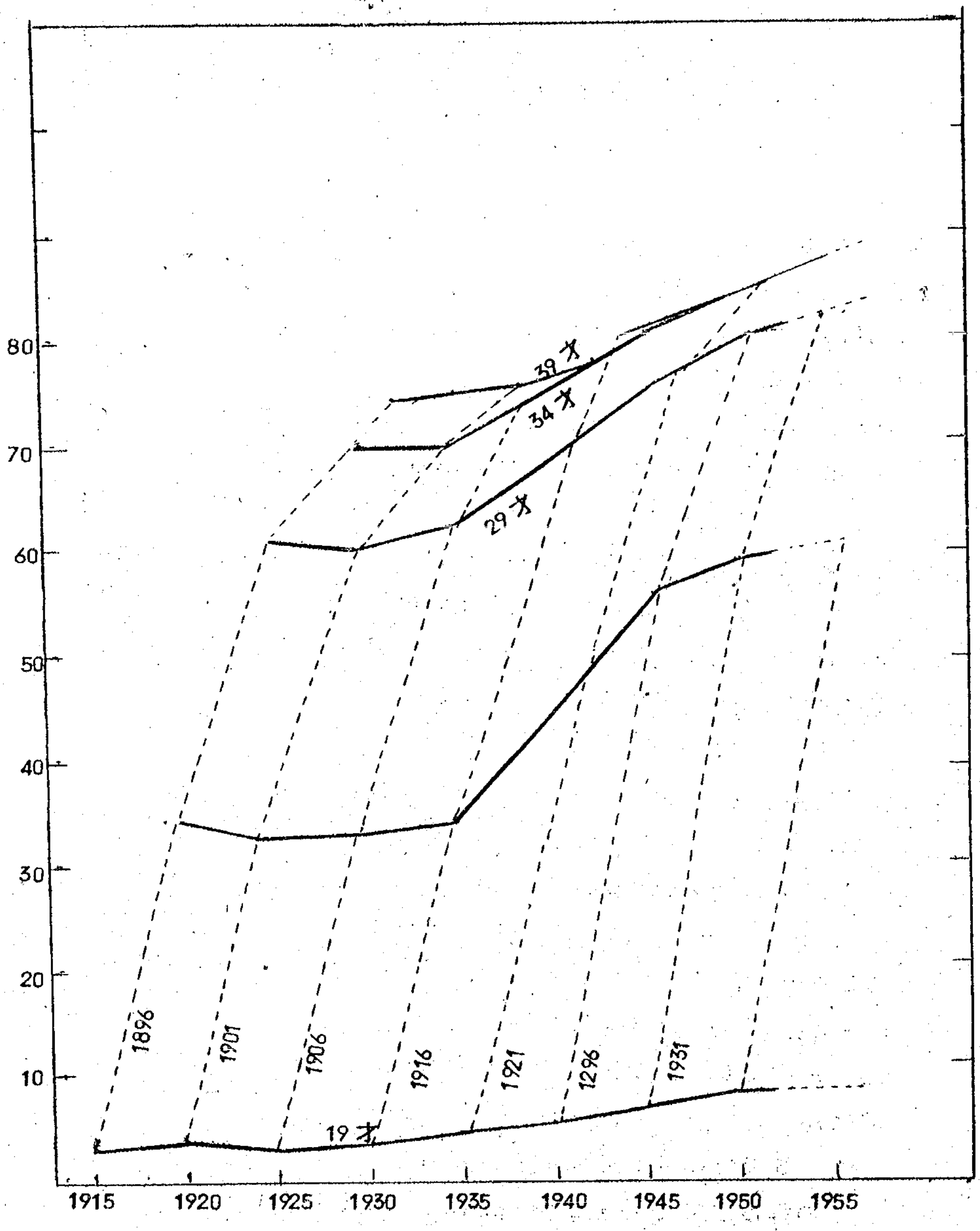
前掲スエーデンの統計と次掲図7は、１９５０年におけるこのような点を例証している。

１９５０年に至る迄の動向の一端は、前掲表の数値を斜に読むことによつて理解される。たとえば、１９４０年の３５歳の有配偶女子人口の割合を１９５０年の40歳の者の割合と、また１９５０年の５０歳のものの割合とをそれぞれ比較するのである。いいかえれば、同じコーホートの有配偶率の時期的推移を観察するのである。（前掲図は結婚コーホートではなくて出生コーホートの有配偶率を示したものであるが、このコーホートの有配偶率の時間的変化は点線上の推移で知ることができる。）

１９４５年に３５歳に到達した女子コーホートの有配偶率は、８０.８％であるがこれは同年の４０歳及び４５歳のコーホートのそれよりわずかばかり高い。１９４５年に３５歳であつたコーホートは１９５０年には４０歳になつているが、その有配偶率は８５.１％に上昇している。その上の古いコーホートの有配偶率はわずかに８３.０％にすぎない。以上のことから、１９５０年に４０歳であつた女子が４５歳に達するまでにはその有配偶率は８５％を超えることが予想されるし、また１９５０年に３５歳であつた女子コーホートの終局における有配偶率は一層高い水準に達することはほぼまちがいないところであろう。

１９５０年に４５才以下である各コーホートの終局における有配偶率がどの程度まで上昇するかを推測する方法にはいろいろある。まず、単

図７ 若干の出生コーホートの特定年齢における女子の有配偶率、スエーデン、１９１５－１９５３



純な方法は、1930年前の高年齢における安定した型の結婚率が1950年以降においても妥当するという仮設である。たとえば、スエーデンのばあいについてみよう。35歳と45歳の間における修身独身女子の割合の相対的低下にみられるような（1930年センサスによる。）戦前結婚率を1950年の35歳の女子に適用してみることができる。しかし、考慮を要する点は、1950年以前において多くの結婚がすでに行われていたということで、その結果として終局における有配偶率を過大評価することになるということである。1930年において、35歳の独身女子の割合は29.3％で、45歳のそれは23.9％となつている。従つてこの年齢間における独身残率の比例的減少は18.4％である。1950年における35歳の女子の独身残率は14.5％であるから、45歳までの独身残率の比例的減少が1930年の仮設コーホートのそれと同様であると仮定すると、45歳での独身残率は11.8％となる。※ということは、1950年において45歳の女子の83.0％が有配偶者であつたのに対して、1960年においては88.2％となることを意味する。

いずれにしても、一般的にいえることは、終局における独身残率が減少し、結婚してしまう傾向が上昇しつゝあるということである。

※この推計計算例についての原文は数字に誤算がある。

5. 結婚年齢

附表8は、1920－1954年の期間における7ケ国の有配偶女子の結婚年齢（再婚をふくむ）別分布を示したものである。オーストラリア、イングランド、ウエールス、フインランド、スエーデンといつた諸国についてみると、25歳以下で結婚する者の割合は、戦前に比較し、1940年代、1950年代において著しく増加している。たとえば、イングランド、ウエールスにおいては、1920年代後期および1930年代において女子の結婚年齢は25歳以下のものが全体の54％であつたが、1940年代および1950年代初期においては60％以上と増大している。しかし、フランス、オランダにおいてはこの傾向はそれ程著しくはない。次表は1920－1954年の

期間における女子の平均結婚年齢を示したものである。

表12 若干の国における女子の平均結婚年齢

1920—1954

國名	結婚年次						
	1920—1924	1925—1929	1930—1934	1935—1939	1940—1944	1945—1949	1950—1954
オーストラリア	24.4	24.0	23.8	24.1	23.8	23.5	23.3
デンマーク	23.3	24.0	24.0	24.1	23.8	24.0	23.5
イングランド.ウエールス	...	24.6	24.5	24.5	23.6	23.9	23.6
フインランド	24.4	24.2	24.6	[illegible]	25.0	24.5	23.8
フランス	24.4	23.6	23.5	24.1	23.4	23.9	23.5
オランダ	...	...	—	24.9 [a]	24.7 [b]	25.3	24.8
スエーデン	25.6	25.1	25.6	25.8	24.9	24.7	24.4

a. 1936　b. 1940—1943

1940年頃から多少とも結婚年齢が低下しているような傾向がみえが、それほど明確ではない。

結婚年齢の動向観察資料としての結婚統計は十分なものではない。再婚の増加傾向は初婚年齢の低下を不明確にする。ここで示された平均年齢は、結婚率の今までの変化や女子人口の年齢構造の変化によつても影響をうける。

初婚年齢の動向のよりすぐれた推計は、前に示されたスエーデンのようなセンサス資料が利用することができるならば、可能である。たとえば、表11によつてみると、1906年に生れたスエーデンの女子は1925年に20歳に達するがその年齢における有配偶率は5.1%、5年後には35.2%、10年後には61.1%、そして45歳になつた1950年には83.0%の有配偶率を示している。この女子コーホートの、45歳に達するまでに結婚したものの平均初婚年齢は、彼等の半分（すなわち83.0の半分、いいかえると全コーホートの41.5%）が結婚した年齢であらわされる。この年齢は、センサスの数値の補間

によつて26.2歳と計算される。この方法を適用するに足るだけの十分なセンサス資料が利用できないばあいには、1回のセンサス結果から平均初婚年齢の近似値を求めることができる。たとえば、前に掲げたスエーデンのセンサス資料において、1940年の仮設コーホートにおいて20歳では9.5%、25歳で47.6%、等という有配偶率を示しており、45歳までに結婚する77%についての平均初婚年齢は23.9歳と推計される。

後者の方法によつて計算された各国の平均初婚年齢を示すと次表の如くである。1930年頃の推定は、各年齢における有配偶率が1930年代以前数十年にわたり安定していたから、かなり正確な平均初婚年齢をあらわしていると思われる。しかし、1950年の推計については、それ以前の10年間に各年齢における女子有配偶率が上昇しつゝあつたし、また、1950年にはまだ上昇が続いていたこと、さらにまた1950年における45歳以下の女子の終局結婚率がどの程

表13　1930年頃及び1950年頃の女子仮設出生コーホートの平均初婚年齢

国名	センサス年頃	平均年齢(年)	平均年齢の低下(年)
オーストラリア	1933	24.5	
	1947	22.0	2.5
ベルギー	1933	23.3	
	1947	22.7	0.6
カナダ	1931	23.8	
	1951	21.7	2.1
チエツコスロヴアキア	1930	23.6	
	1947	22.4	1.2
デンマーク	1930	24.9	
	1950	21.2	3.7
フインランド	1930	25.5	
	1950	22.9	2.6
フランス	1931	23.2	
	1952	21.9	1.3

国　名	センサス年頃	平均年齢(年)	平均年齢の低下(年)
グレート・ブリテン イングランド・ウエールス	1931	24.7	
	1951	22.0	2.7
スコツトランド	1931	25.5	
	1951	32.7	2.8
アイルランド	1941	27.7	
	1951	26.0	1.7
オランダ	1930	24.8	
	1951	24.3	0.5
ノールウエー	1930	25.8	
	1950	23.5	2.3
ポルトガル	1930	24.1	
	1950	23.6	0.5
スエーデン	1930	25.6	
	1950	22.8	2.8
スイス	1930	25.8	
	1950	24.5	1.3
アメリカ合衆国	1930	21.3	
	1950	20.2	1.1

備考　この推計は、1930年頃及び1950年頃の各年齢における女子の有配偶率を基礎とし、45歳以下で結婚する女子の仮設出生コーホートについての平均初婚年齢である。

度のものとなるかを予測することは困難である。といつた諸点を考慮せねばならない。

前表における1950年頃の平均結婚年齢の計算は、次のような仮設の下に行われている。終局において結婚してしまう割合は、1950年において45歳であつた女子の有配偶率で代表されているという仮設であつた。もつともすでにのべた理由で、1950年において45歳にまだ到達していなかつた女子の終局における結婚率は将来において上昇する可能性がある。従つて、1950年について計算された平均結婚年齢は多少とも低きに失し、1930年から1950年にかけての低下は多少過大に表現されている。しかし、この開差はそんなに大きくはないと考えられる。たとえば、スエーデンについてみると、

45歳以下で結婚する女子の1950年の平均初婚年齢は、終局結婚率の予測割合(および、正確な年齢での有配偶率の推計を使用するならば)を基礎にして算定すると、前表に示された22.8歳ではなくて、23.2歳となる。そのばあいには1930年から1950年の期間における平均結婚年齢の低下は2.8年でなくて2.4年となる。

前掲表によると、オーストラリア、カナダ、デンマーク、フインランド、グレート.ブリテン、ノールウエー、スエーデンにおいては、45歳以下で結婚する女子の平均初婚年齢は、1930年から1950年の間に2年ないし3年低下している。チエツコスロバキア、スランス、アイルランド、スイス、アメリカ合衆国ではこの年齢は1年ないし2年低下している。以上のような結婚年齢低下の大きさは、その期間や1930年以前の安定した水準からみると著しいものであつたといえよう。

注 たとえば、アメリカ合衆国についてみると1940年以降における女子の平均初婚年齢の低下は、それ以前の50年間における低下のほとんど2倍に達している。(C. Jietze, and p. Lauriat, "Age at marriage and educatienal attainment in the United states", Population Studies, vol IX, NO. 2, (NOV. 1955), P. 159.)

こういつた初婚年齢の低下傾向はある程度第2次大戦間及び直後の特殊事情に関連する。しかし、この傾向も、戦争直後の異常事態のみの結果であるとは考えられがたい。各年齢における有配偶率に関する資料は、多くの国でみられた低下がすでに第2次大戦前から始つていたことを示唆している。また、平均結婚年齢の低下は、戦争直後の事態の結果としては考えられがたい。というのは、戦争という特殊事情がまければ1950年頃に結婚したと考えられるところの、いわば正常なばあいに予想されるよりも早い結婚が主たる影響を与えたものと解釈されねばならない表現的な結婚年齢の低下は、各年齢における有配偶率に関するセンサスdataにもとずいたものでなくて、夫妻につ

いての毎年の年齢別結婚統計を基礎とした推計のみにあらわれるからである。

従つて、多くの諸国における結婚年齢の低下は、戦後現象の1時的な理由のみに帰せられない。経済的、社会的事情の長期的な変動にもとずく結婚の長期的な変化を反映しているといえるであろう。職場にある女子の社会的役割も変化し、雇用状態の継続の傾向は戦前よりも強くなつたようであるし、教育期間の長期化は、結婚の延期を抑制をするような方向に働いているであろう。或はまた結婚生活の経済的基準も向上したばかりでなくその達成がよういになつたようである。このような結婚の早期化を促進する要因と同時に他方において、これを抑制する要因も考えられる。たとえば、戦後各国にみられた住宅の不足事情の如きはこれである。

6. 有配偶率及び結婚年齢変動の出生力に及ぼす影響

1930年以降における女子の有配偶率の増加によつて、出生率上昇の1部を説明することができる。たとえ新規追加結婚夫婦の出生力が低いとしても、再生産可能状態にある女子の割合の増加は出生率を引きあげる傾向があることはいうまでもない。

結婚年齢の低下と終局において結婚する女子の割合の増大は、少くともその1部は可婚年齢人口の性比の変化によるものであることはいいうるであろう。一般的にいつて、乳児死率の改善と、若干の諸国における移民の停止は、可婚年齢男子人口の相対的増加をもたらした。可婚年齢人口の性比の結婚性向に及ぼす影響については十分な研究がない。従つて、可婚年齢の女子人口に対する男子人口の割合の変化が、最近における結婚年齢や終局結婚割合の動向になんらかの重大な影響を与えたかどうかを知ることはできない。このような data があれば、結婚の最近における動向が、どの程度まで人口の性別、年齢別構造についての新事態に対する適応であるが、またどの程度まで人口の結婚に対する態度の変化を反映するものであるかを理解するのに役立つであろう。

ここで、結婚性向と出生力の関係について若干ふれておこう。まず、結婚年齢の低下を想定しよう。このような結婚年齢の低下がおきると多くのばあい終局結婚率の上昇が生ずる。これは、結婚年齢の低下が、比較的若い人口が結婚に入りつゝあるを意味するからである。もし、結婚のパターン、すなわち年齢別特殊結婚率が従来と変らなかつたとしても、終局における結婚率の上昇がおきる。

他方において、強い結婚への傾向、すなわち終局における結婚率の増加があらわれてくると、低い年齢における結婚数の増加は、必然的により高い年齢の結婚数を超過するはずである。このことは、新しいパターンが旧パターンよりも著しく異なつているばあいに妥当する。というのは、追加結婚の余地が高年齢におけるよりも低年齢においてはかるに大きいからである。平均結婚年齢の低下と終局結婚率の上昇の両者の傾向が随伴して発生するばあいには、動態総計を基礎として両者のいずれが原因であり、結果であるを区別することは不可能である。事実このような事態が大部分の工業化諸国において生じたのであつて、結婚年齢と終局結婚率のこのような密接な関連性の観点から、その出生力に及ぼす影響を別個に明確にけることは無味であるように思われる。

また、次の点を指摘しておく必要があるであろう。それは、人口の年齢構造に不規則性がなく、再生産年齢期間内における死亡率の影響を無視すると、粗結婚率は終局結婚率を明瞭な関係にあり、結婚年齢が不変である限り粗結婚率はこの結婚年齢の影響をうけない。平均結婚年齢のなんらかの変化は一たとえ終局結婚率が不変であるとしても一粗結婚率に反映する。結婚年齢の低下は結婚率の上昇をもたらすし、反対に結婚率の上昇は結婚年齢の低下をもたらす。平均結婚年齢が安定し始めるや、粗結婚率はその正常な水準に復帰する。

終局結婚率の変化が粗結婚率に及ぼす影響は多少異なつている。たとえ、平均結婚年齢が不変であるとしても、終局結婚率の上昇期においては、粗結婚率は著しく上昇する。終局結婚率が再び新しい高水準

に安定すると、粗結婚率は減少する。しかし、それは終局結婚率上昇前の水準よりはむしろより高い水準にまで低下する。

工業化諸国における最近の結婚の動向が結婚年齢の低下と終局結婚率の上昇を引きおこしたことはすでにのべてきたところである。年々の結婚件数と粗結婚率は、このようにして著しく上昇したことが予想される。結婚年齢が終局において低水準に安定するとき—一般にこの現象は高水準の終局結婚率と結合する—粗結婚率の低下がみられる。しかし結婚性向の変化開始前のような低水準にまで低下しない。このような事態が、若干の工業化諸国に現実におきている。

結婚パターンの変化の出生力に及ぼす影響については、粗結婚率のばあいにおけると同じく、この変化自体によるもので、不安定な時期に限定されている影響と新しい安定パターンの樹立の結果とを区別することが必要である。

結婚年齢の低下と終局結婚率が進行している時期においては、結婚件数、従つて出生数は著しく増加するであろう。しかし、新しい比較的安定した結婚性向が樹立されると、ただちに結婚率の低下がおきる。そしてその他の事情が等しい限り、出生率は低下する。多くの工業化諸国にみられた結婚年齢の著しい低下と結婚率の同時的上昇は、結婚ブームとベビーブームに重大な貢献をもたらしたのである。

女子の終局結婚率の上昇が出生率に及ぼす終局的影響のあきらかなことについては、すでにのべてきた。しかし、結婚年齢の低水準が終局において高水準出生率を意味するものであるかどうかは別問題である。次章におけるセンサス da ta による出生力研究においてみられる如く、若くして結婚する女子における家族の大きさが平均して、晩婚女子のそれよりも大ききい。しかし、このことは、平均結婚年齢の低下がそれに対応して家族の平均規模を大ならしめるものであることを必ずしも意味するものではない。

結婚年齢は直接に間接に家族の大きさに影響を及ぼす。平均よりもおそく結婚する女子の出生力は、再生産期間が短いというばかりでな

くおそらく生理学的に妊孕力が低いか或は若く結婚する女子よりも少数家族を希望するといつた理由で、一般よりも出生力が低いということがありうる。この意味で、結婚年齢は、比較的大家族の多い社会的、経済的人口集団の間では一般よりも低くなる傾向があるということは十分考えられるところである。晩婚であつた女子集団がかりに現在若く結婚するとしても、その理由だけでその女子集団が、前に若く結婚した女子集団と同じ出生力を必ずしももつとは限らない。反対に、有数な家族計画を行う人々にとつては、結婚は単に、終局における子供数になんらの変化も生せしめず、早く家族を形成し始めるというにすぎないともいえるであろう。しかし、といつても、他の事情にして等しい限り、平均結婚年齢の著しい低下は、完成家族の平均の大きさを増大せしめる傾向は多分にある。家族計画が大多数の人口によつて実行されている時においてさえ、ある程度の計画外の妊娠はさけがたいし、その数は早期結婚による妊娠可能期間の延長と共に増加する傾向があるであろう。さらに、年齢の進むに従い妊孕力は低下する以上、欲するだけの子供数をもちえないと考える女子数は、結婚が早ければ早い程少くなるであろう。

早期結婚傾向が希望子供数の増加を結びついているならば、出生率に対する影響は大きいはずである。早期結婚が経済状勢の結果であると解釈されるならば、戦前よりも大きい家族形成への開始となることも予想される。他方において、早期結婚傾向が家庭的満足に対する価値増大の表現であるとみなされるならば、同様にまた子供数は増大したということになるかもしれない。

附表1　粗出生率、1880－1954（工業化20ケ国）

年次	オーストラリア	オーストリア	ベルギー a	カナダ	チエコスロバキア b	デンマーク	フインランド	フランス c	ドイツ	グレートブリテンb イギリス	スコットランド	アイルランド	イタリア	ニュージーランド	オランダ	ノールウエー	ポルトガル	スペイン	スエーデン	スイス	アメリカ合衆国 調整g	登録 h
1880～1884	35.09	…	31.09	…	…	32.26	35.95	24.75	…	※33.82	※33.46	※23.98	…	35.01	37.57	30.83	…	…	29.35	29.03	…	…
1885～1889	35.35	…	29.58	…	…	31.85	34.81	23.53	※36.72	31.98	31.90	23.05	…	33.93	32.20	30.75	※33.12	…	29.07	27.74	…	…
1890～1894	33.30	…	29.04	…	…	30.44	31.99	22.36	36.21	30.50	30.58	22.77	※36.33	32.98	28.19	30.14	31.46	…	27.53	27.56	…	…
1895～1899	28.26	…	28.86	…	…	30.08	33.17	21.99	36.06	29.59	30.06	23.39	34.35	32.37	25.98	30.13	30.08	…	29.96	28.21	…	…
1900～1904	26.71	※30.73	28.30	…	…	29.25	32.55	21.38	34.84	28.47	29.39	22.96	32.71	31.72	26.30	29.05	31.68	…	26.39	28.16	…	…
1905～1909	26.79	28.26	25.17	…	…	28.38	32.47	20.09	32.26	26.73	28.05	23.36	32.59	29.99	27.27	26.65	30.96	…	25.63	26.37	…	…
1910～1914	28.14	25.06	22.39	…	…	26.39	30.15	18.80	28.18	24.25	25.86	22.98	31.98	28.17	26.15	25.40	33.83	…	23.69	23.79	…	…
1915～1919	25.81	…	13.70	…	…	23.78	24.91	11.36	…	20.88	21.93	20.57	22.68	25.52	24.34	24.08	30.68	…	20.75	18.87	28.24	(24.13)
1920	25.45	22.72	21.84	29.62	26.35	25.41	27.05	21.51	25.79	25.48	28.07	22.19	32.20	28.59	25.09	26.14	33.63	…	23.61	20.94	27.71	(23.73)
1921	24.97	23.24	22.13	29.37	28.51	23.99	25.92	20.81	25.17	22.38	25.23	20.19	32.10	27.66	23.36	24.22	32.41	30.56	21.54	20.85	28.15	(24.21)
1922	24.69	23.13	20.64	28.36	27.30	22.25	24.96	19.40	23.02	20.42	23.50	19.47	30.79	26.13	23.18	23.34	33.08	30.57	19.59	19.69	26.19	(22.31)
1923	23.75	22.45	20.70	26.73	26.48	22.30	25.27	19.22	21.16	19.72	22.89	20.47	30.00	26.23	21.96	22.75	33.21	30.56	18.92	19.46	25.99	(22.11)
1924	23.22	21.66	20.18	26.78	24.94	21.79	23.85	18.83	20.59	18.82	21.99	21.10	28.99	25.11	21.60	21.26	32.84	29.84	18.11	18.85	26.11	(22.19)
1920～1924	24.39	22.64	21.09	28.15	26.71	23.10	25.40	19.94	23.12	21.34	24.33	…	…	26.72	23.00	23.52	30.03	※30.38	20.34	19.96	26.81	(22.83)
1925	22.86	20.64	19.97	26.11	24.26	20.99	23.69	19.11	20.76	18.25	21.40	20.79	28.37	24.24	21.20	19.68	32.59	29.14	17.58	18.56	25.11	(21.28)
1926	21.99	19.27	19.25	24.66	23.73	20.49	23.03	18.93	19.57	17.76	21.06	20.59	27.74	23.76	21.06	19.60	33.48	29.69	16.82	18.34	24.18	(20.53)
1927	21.63	17.92	18.51	24.33	22.48	19.58	22.45	18.33	18.41	16.65	19.92	20.31	27.47	23.11	20.29	18.08	30.97	28.21	16.11	17.58	23.54	(20.49)
1928	21.27	17.57	18.58	24.10	22.35	19.59	22.83	18.43	18.64	16.72	19.97	20.10	26.68	23.32	19.57	17.91	31.85	29.22	16.05	17.45	22.19	(19.65)
1929	20.25	16.81	18.34	23.50	21.50	18.56	22.20	17.89	17.98	16.25	19.22	19.84	25.59	22.77	19.03	17.31	29.92	28.38	15.19	17.16	21.20	(18.82)
1925～1929	21.58	18.44	18.93	24.52	22.86	19.83	22.83	18.54	19.06	17.12	20.32	20.32	27.16	23.43	20.22	18.51	31.74	28.92	16.35	17.81	23.22	(20.07)
1930	19.87	16.81	18.89	23.88	21.78	18.72	21.81	18.22	17.58	16.30	19.58	19.34	26.72	23.12	18.83	17.04	29.67	28.40	15.37	17.24	21.27	(18.91)
1931	18.16	15.86	18.42	23.21	20.60	18.01	20.67	17.74	16.01	15.81	19.04	19.44	24.88	22.18	18.47	16.29	29.68	27.43	14.80	16.72	20.20	(18.00)
1932	16.87	15.21	17.81	22.45	20.05	17.94	19.80	17.48	15.11	15.27	18.64	19.07	23.83	21.98	17.13	16.00	29.86	28.25	14.54	16.73	19.54	(17.44)
1933	16.78	14.29	16.62	20.99	18.37	17.28	18.45	16.42	14.71	14.38	17.62	19.37	23.75	20.80	16.64	14.73	28.95	27.87	13.71	16.37	18.37	(16.57)
1934	16.39	13.56	16.16	20.63	17.82	17.76	19.08	16.38	18.04	14.77	18.00	19.49	23.49	20.65	16.52	14.55	28.43	26.36	13.68	16.25	18.96	(17.15)
1930～1934	17.60	15.14	17.57	22.21	19.71	17.94	19.95	17.25	16.29	15.30	18.57	19.46	24.52	21.73	17.51	15.71	29.31	27.65	14.42	16.66	19.66	(17.61)

年次	オーストラリア	オーストリア	ベルギー a	カナダ	チエコスロバキア b	デンマーク	フインランド	フランス c	ドイツ	グレートブリテンb イギリスd	グレートブリテンb スコットランド	アイルランド	イタリア	ニユージーランド	オランダ e	ノールウエー	ポルトガル f	スペイン	スエーデン	スイス	アメリカ合衆国 調整	アメリカ合衆国 登録 j
1935	16.55	13.12	15.50	20.45	17.03	17.65	19.56	15.49	18.90	14.73	17.75	19.61	23.38	20.21	16.19	14.30	28.18	25.91	13.76	15.97	18.68	(16.94)
1936	17.12	13.06	15.36	20.15	16.61	17.84	19.13	15.27	18.98	14.82	17.91	19.59	22.41	20.16	16.67	14.55	28.07	24.88	14.21	15.58	18.39	(16.75)
1937	17.43	12.78	15.42	19.97	16.35	17.99	19.94	15.00	18.83	14.88	17.65	19.16	22.92	19.80	17.32	15.01	26.72	22.72	14.40	14.95	18.73	(17.10)
1938	17.46	13.89	15.96	20.60	16.73	18.13	20.98	14.90	19.67	15.07	17.75	19.38	23.79	20.55	17.96	15.44	26.58	20.12	14.92	15.22	19.23	(17.62)
1939	17.64	20.72	15.49	20.40	18.63	17.85	21.21	14.83	20.39	14.82	17.36	19.11	23.63	20.60	18.75	15.77	26.19	16.55	15.39	15.18	18.84	(17.31)
1935～1939	17.31	14.70	15.55	20.32	17.07	17.89	20.17	15.10	19.36	14.87	17.68	19.37	23.23	20.27	17.39	15.02	27.13	21.99	14.54	15.38	18.78	(17.15)
1940	17.95	21.76	13.55	21.50	20.61	18.30	17.81	14.05	20.08	14.10	17.05	19.13	23.53	20.82	21.19	16.13	24.33	24.51	15.07	15.17	19.44	(17.93)
1941	18.92	20.07	12.16	22.22	20.08	18.46	24.19	13.40	18.06	13.87	17.39	18.97	20.91	20.30	22.81	15.31	23.76	19.68	15.61	16.91	20.26	(18.84)
1942	19.04	17.13	13.17	23.40	19.65	20.38	16.63	14.81	14.91	15.55	17.52	22.31	20.53	21.01	21.73	17.70	23.94	20.27	17.72	18.40	22.16	(20.83)
1943	20.64	17.98	14.97	24.08	21.54	21.35	20.45	15.93	15.97	16.19	18.24	21.85	19.88	23.00	19.70	18.91	25.07	23.00	19.32	19.21	22.70	(21.46)
1944	20.98	18.57	15.33	23.83	22.05	22.67	21.27	16.37	…	17.70	18.41	22.22	18.29	23.97	21.59	20.36	25.25	22.64	20.58	19.62	21.24	(20.19)
1940～1944	19.52	19.10	13.84	23.02	20.79	20.26	20.07	14.90	…	15.49	17.73	20.89	20.63	21.83	21.41	17.70	25.01	22.02	17.68	17.88	21.17	(19.87)
1945	21.72	14.91	15.65	23.95	19.51	23.50	25.48	16.46	… …	15.95	16.75	22.65	18.25	22.63	23.22	20.02	25.99	23.19	20.40	20.06	20.42	(19.55)
1946	23.63	15.90	18.28	26.96	22.66	23.44	27.87	20.84	16.37d 10.7e	19.22	20.20	22.97	23.03	30.19	25.26	22.64	25.36	21.56	19.74	19.95	24.12	(23.26)
1947	24.06	18.63	17.78	28.67	24.20	22.12	28.03	21.27	16.54d 13.3e	20.47	21.88	23.19	22.29	27.76	26.47	21.38	24.48	21.51	18.93	19.39	26.61	(25.79)
1948	23.09	17.72	17.58	27.14	23.42	20.27	27.55	21.04	16.59d 12.8e	17.82	19.29	22.09	22.01	25.30	25.59	20.51	26.75	23.28	18.40	19.15	24.90	(24.20)
1949	22.92	16.33	17.16	27.06	22.10	18.89	26.12	20.88	16.83d 13.3e	16.68	18.37	21.52	20.37	23.72	24.98	19.50	25.47	21.65	17.44	18.38	24.55	(23.94)
1945～1949	23.09	16.70	17.29	26.78	22.30	21.62	27.01	20.13	16.58d ※ . . e	18.03	19.30	22.48	21.20	25.91	25.12	20.80	25.35	22.24	18.96	19.38	24.14	(23.37)
1950	23.30	15.55	16.86	26.84	23.3	18.63	24.46	20.46	16.21d 16.9e	15.84	17.73	21.31	19.62	22.68	24.67	19.12	24.41	20.18	16.42	18.06	24.10	(23.58)
1951	22.95	14.81	16.40	27.04	22.8	17.79	23.00	19.48	15.76d 17.4e	15.47	17.72	21.24	18.46	22.27	24.39	18.38	24.52	20.10	15.58	17.25	24.92	(24.45)
1952	23.35	14.82	16.73	27.79	22.2	17.75	23.05	19.27	15.72d 17.1e	15.33	17.68	21.92	17.83	22.40	24.77	18.80	24.71	20.85	15.47	17.35	25.12	(24.70)
1953	22.94	14.79	16.65	28.11	21.2	17.91	21.94	18.69	15.51d 16.8e	15.52	17.77	21.24	17.60	21.79	24.12	18.75	23.45	20.56	15.36	17.02	25.04	(24.65)
1954	22.50	14.92	16.74	28.54	20.5	17.33	21.44	18.77	15.75d※※16.6e	15.15	18.02	21.32	18.21	21.56	24.63	18.45	22.72	20.00	14.57※※	17.01	25.30	(24.92)
1950～1954	23.00	14.98	16.68	27.69	22.0	17.88	22.76	19.32	15.79d 17.0	15.46	17.78	21.43	18.34	22.13	24.51	18.70	23.95	20.34	15.45	17.33	24.91	(24.47)

a　1920年以前生産児にして登録前死亡のものは除外。　b　生産児にして登録前死亡のものは除外。　c　ベルリンを除くドイツ連邦共和国。　d　ベルリンを除くドイツ民主共和国

e　過少登録出生を調整（1933年以前は出生登録州でなかつた州の出生数推計）　f　登録出生数（1933年以前は拡大された登録地域に関するもの。1951－1954年は50％サンプルによる。

＊　4年期間。オーストラリア、1901－1904．ドイツ、1886－1889。グレート・ブリテン、1881－1884。アイルランド、1881－1884。イタリー－1891－1894。ポルトガル1886－1889

＊＊　暫定数。

附表2.　年齢別特殊出生率 1920～1954

15才－19才女子1,000人に対する出生数

年次	オーストラリア	ベルギーa	カナダ	デンマークb	フインランドc	フランスa	グレートブリテン イギリスd	スコットランド	イタリー	オランダe	ニユージーランド	ノールウエー	ポルトガルf	スウエーデンg	スイスh	アメリカ合衆国 調整i	登録j
1920	—	…	—	25.0	13.4	21.5	…	…	…	…	—	…	…	22.1	…	…	…
1921	26.6	…	37.4※※	23.7	14.3	25.8	…	…	…	…	16.6	…	…	20.3	…	…	…
1922	25.8	…	36.5※※	22.6	13.6	24.2	…	…	…	…	17.6	…	…	18.3	…	…	…
1923	25.6	…	32.5※※	24.2	15.5	24.6	…	…	…	…	17.3	…	…	17.3	…	…	…
1924	26.9	…	33.1※※	23.3	14.5	25.3	…	…	…	…	17.4	…	…	16.5	…	…	…
1920-1924	26.3※	…	34.8※	23.7	14.3	24.3	…	…	…	…	17.3※	…	…	18.9	…	…	…
1925	28.1	…	33.4※※	22.7	13.4	26.6	…	…	…	…	17.3	…	…	17.2	…	…	…
1926	28.4	…	28.9	23.0	13.9	27.4	…	…	…	…	20.2	…	…	17.2	…	…	…
1927	29.3	…	29.5	22.8	13.6	26.5	…	…	…	…	19.4	…	…	17.5	…	…	…
1928	30.1	…	30.1	23.0	14.0	27.8	…	…	…	…	19.2	…	…	18.2	…	…	…
1929	29.0	…	30.2	21.6	14.3	26.8	…	…	…	…	18.8	…	…	18.0	…	…	…
1925-1929	29.0	…	30.2	22.6	13.8	27.0	…	…	…	…	19.0	…	…	17.6	…	…	…
1930	29.1	…	30.4	22.3	15.3	31.0	…	…	…	…	18.1	…	…	18.4	…	57.4	…
1931	27.2	…	29.8	23.0	14.6	31.2	…	…	…	…	19.5	…	…	18.2	…	53.4	…
1932	25.8	…	28.6	23.0	13.6	37.0	…	…	…	…	18.3	…	…	18.4	5.2	51.6	…
1933	25.6	…	27.3	20.9	12.6	36.5	…	…	…	…	16.8	7.5	…	17.2	5.2	48.3	…
1934	24.5	…	26.1	23.1	13.0	34.6	…	…	…	…	17.6	7.3	…	17.7	5.1	50.6	(45.5)
1930-1934	26.4	…	28.4	22.5	13.8	33.7	…	…	…	…	18.1	…	…	18.0	…	52.2	(50.8)
1935	24.5	…	26.4	22.8	14.1	25.2	…	…	…	…	15.8	7.6	…	17.4	4.7	51.6	(45.7)
1936	24.7	…	25.6	22.7	13.9	27.2	…	…	16.2	10.7	16.7	7.8	23.3	17.3	7.6	51.6	(45.1)
1937	24.5	…	25.6	24.1	14.3	22.9	…	…	16.5	10.6	17.3	6.2	22.0	18.2	7.1	53.3	(47.2)
1938	23.7	…	26.8	24.5	15.9	24.9	15.1	…	20.3	10.5	19.0	7.9	21.9	19.8	7.2	55.7	(48.8)
1939	24.3	18.7	27.1	25.9	16.8	26.2	15.9	21.3	23.4	10.5	19.7	9.5	22.8	22.4	7.3	54.1	(48.1)
1935-1939	24.3	…	26.3	24.0	15.0	25.2	…	…	19.4※	10.6※	17.7	7.8	22.5※	19.0	6.8	53.3	(47.0)
1940	23.7	7.0	29.2	27.2	14.9	21.5	15.9	19.5	22.8	10.7	21.7	9.6	21.5	23.0	7.8	54.1	(49.0)
1941	24.3	11.8	30.6	25.9	13.4	17.6	14.9	18.1	17.4	10.1	19.5	10.2	20.5	21.2	8.2	56.9	(51.9)
1942	24.0	13.2	31.8	27.6	9.7	20.3	15.2	18.3	16.0	10.1	17.6	10.9	20.1	21.0	8.3	61.1	(56.5)
1943	24.4	15.9	32.0	29.5	9.4	17.7	15.7	18.3	14.0	10.0	15.4	10.9	22.2	24.6	9.4	61.7	(57.7)
1944	22.9	16.6	31.2	33.5	10.8	17.7	16.4	17.0	14.0	10.1	19.8	11.5	21.9	29.6	9.9	54.3	(51.5)
1940-1944	23.8	12.9	31.0	28.7	11.7	19.0	15.6	18.2	16.9	10.2	18.8	10.6	21.2	23.6	8.7	57.8	(53.3)
1945	23.9	17.2	31.5	39.2	13.3	18.6	17.1	16.9	16.2	9.9	18.1	13.3	22.7	32.6	10.6	51.1	(48.9)
1946	26.3	19.8	36.3	34.9	21.3	20.0	16.7	17.7	17.4	13.5	20.2	14.4	22.6	33.8	11.3	59.3	(57.1)
1947	31.8	20.9	42.4	36.7	25.6	23.0	19.2	19.8	19.0	15.0	24.1	15.0	22.2	35.3	12.7	79.3	(76.9)
1948	34.0	22.5	43.0	37.2	27.4	23.2	21.4	20.4	19.3	13.6	25.3	15.7	23.7	36.9	13.1	81.8	(79.8)
1949	35.7	21.9	45.0	36.8	27.9	24.1	22.6	21.7	17.8	12.7	27.1	15.7	23.4	37.6	13.1	83.4	(81.7)
1945-1949	30.2	20.5	39.6	37.0	23.0	21.8	19.4	19.2	17.9	13.0	23.0	14.8	22.9	35.2	12.1	71.5	(68.5)
1950	36.6	22.2	45.7	40.2	27.2	24.1	22.2	20.6	17.0	12.5	29.7	17.0	22.4	38.9	13.1	81.6	(79.4)
1951	38.2	21.2	47.7	38.5	24.9	23.0	21.2	19.6	15.5	13.4	30.2	18.6	22.7	38.2	13.0	86.9	(84.6)
1952	39.0	20.7	50.4	40.9	26.4	22.3	21.3	19.6	15.4	14.1	30.9	20.1	23.5	37.7	13.6	85.4	(83.4)
1953	38.6	20.2	52.3	40.5	27.1	22.0	22.0	20.2	15.4	13.5	29.9	21.7	22.7	38.6	13.3	87.5	(86.6)
1954	39.1	20.8	54.7	40.6	28.2	21.3	22.7	21.4	15.9	13.0	25.1	23.2	22.6	37.9	14.5	89.8	(89.1)
1950-1954	38.3	20.9	50.2	40.1	26.8	22.6	21.9	20.3	15.8	13.3	29.1	20.1	22.8	38.3	13.5	82.6	(84.6)

20－24才女子1,000人に対する出生数

年次	オーストラリア	ベルギーa	カナダ	デンマークb	フインランドo	フランスa	グレートブリテン イギリスd	スコットランド	イタリー	オランダe	ニュージーランド	ノールウエー	ポルトガルf	スウエーデンg	スイス	アメリカ合衆国 調整i	登録j
1920	…	…	…	133.2	118.9	129.0	…	…	…	…	…	…	…	123.2	…	…	…
1921	135.1	…	165.1※※	125.9	121.5	139.6	…	…	…	…	124.3	…	…	112.9	…	…	…
1922	136.2	…	154.7※※	117.3	118.0	129.7	…	…	…	…	121.2	…	…	98.7	…	…	…
1923	132.0	…	145.1※※	118.1	119.5	127.6	…	…	…	…	116.3	…	…	94.4	…	…	…
1924	130.5	…	144.6※※	116.1	112.4	126.9	…	…	…	…	114.9	…	…	90.7	…	…	…
1920-1924	133.4※	…	152.3※	122.0	118.0	130.5	…	…	…	…	119.1※	…	…	103.8	…	…	…
1925	130.1	…	138.8※※	114.0	110.5	130.8	…	…	…	…	112.4	…	…	90.0	…	…	…
1926	127.4	…	140.0	111.4	104.5	130.9	…	…	…	…	111.8	…	…	85.4	…	…	…
1927	125.7	…	140.0	107.5	103.3	128.2	…	…	…	…	110.3	…	…	83.4	…	…	…
1928	126.3	…	140.4	108.0	107.1	131.9	…	…	…	…	107.5	…	…	83.6	…	…	…
1929	120.5	…	140.0	101.9	103.9	126.1	…	…	…	…	105.9	…	…	79.6	…	…	…
1925-1929	125.9	…	139.9	108.5	105.8	129.6	…	…	…	…	109.5	…	…	84.4	…	…	…
1930	118.2	…	143.1	104.8	102.6	128.3	…	…	…	…	108.2	…	…	83.1	…	141.9	…
1931	109.4	…	137.3	101.2	97.7	130.9	…	…	…	…	104.7	…	…	79.8	…	134.4	…
1932	100.3	…	129.7	102.9	92.1	128.9	…	…	…	…	97.5	…	…	78.3	64.4	130.3	…
1933	99.1	…	117.9	98.5	85.2	123.6	…	…	…	…	94.7	62.3	…	73.4	64.2	122.4	…
1934	97.9	…	113.3	101.7	89.0	126.1	…	…	…	…	92.5	62.1	…	73.4	64.2	126.9	(116.1)
1930-1934	104.8	…	127.8	101.8	93.3	127.6	…	…	…	…	99.4	…	…	77.6	…	131.0	(121.4)
1935	99.9	…	112.7	104.6	94.2	129.3	…	…	…	…	90.8	60.6	…	76.0	63.1	125.5	(115.8)
1936	104.3	…	112.3	106.9	93.9	120.6	…	…	108.1	80.0	94.3	62.3	153.2	78.5	65.7	125.1	(116.2)
1937	107.8	…	113.8	109.9	100.7	137.3	…	…	121.0	79.2	99.1	66.9	143.0	80.2	64.5	128.3	(120.0)
1938	109.0	…	121.4	111.4	108.4	131.6	93.0	…	133.7	83.1	106.3	66.9	142.1	84.3	66.1	131.8	(124.1)
1939	110.5	108.2	119.8	109.5	113.3	137.9	93.6	102.1	131.1	83.3	113.1	69.6	139.0	86.8	68.7	129.2	(120.4)
1935-1939	106.3	…	116.0	108.4	101.9	130.4	…	…	122.6※	81.4※	100.7	65.3	144.4※	81.1	65.5	128.0	(119.3)
1940	111.9	104.0	130.4	118.1	92.8	103.7	92.9	…	127.5	87.7	131.2	73.4	131.3	88.4	70.5	135.6	(125.2)
1941	121.4	79.3	138.5	120.9	121.2	90.4	91.2	107.9	100.2	87.2	137.4	74.1	125.9	91.5	76.9	145.4	(135.1)
1942	122.2	85.6	145.2	130.7	78.7	103.4	98.8	107.9	96.1	87.0	122.4	84.5	126.9	99.9	83.0	165.1	(154.1)
1943	133.5	103.0	146.8	138.5	89.1	116.0	101.5	114.4	89.0	95.6	111.5	85.9	133.6	111.5	88.7	164.0	(153.0)
1944	127.6	102.5	143.4	151.0	103.4	115.1	108.0	115.6	86.8	96.7	117.1	88.6	132.9	123.9	95.1	151.0	(141.9)
1940-1944	123.4	95.3	141.0	132.0	97.0	106.7	98.8	111.8	98.3	91.0	123.8	81.4	130.2	103.1	83.1	150.9	(142.0)
1945	033.2	97.6	143.3	158.5	131.2	114.7	102.9	102.7	85.5	83.7	125.5	85.7	138.0	127.0	99.5	138.9	(130.4)
1946	152.2	118.3	169.6	152.8	155.8	137.8	119.2	131.7	107.4	111.8	145.3	91.6	135.6	126.9	100.7	181.9	(172.2)
1947	166.2	122.7	189.1	155.3	166.4	159.9	146.0	139.5	111.7	110.0	174.5	97.6	136.1	128.7	102.8	209.7	(200.5)
1948	162.9	126.6	181.2	150.2	167.5	161.0	136.9	128.9	116.8	101.1	176.1	99.8	146.8	129.0	107.1	200.3	(193.2)
1949	167.4	125.4	181.6	149.4	162.3	161.2	132.4	127.1	109.0	97.0	178.9	100.2	141.0	125.5	107.7	200.1	(195.0)
1945-1949	156.3	118.0	173.0	153.3	156.5	146.9	126.9	125.7	105.9	100.7	160.7	94.7	139.5	127.4	103.6	183.5	(178.1)
1950	173.5	121.9	181.2	151.8	154.9	158.4	126.3	126.3	106.5	93.7	184.9	107.9	137.8	126.0	108.9	196.6	(193.6)
1951	177.7	122.4	188.5	153.8	150.2	154.0	125.9	129.3	100.4	97.0	189.9	113.1	137.8	123.6	105.7	212.0	(108.4)
1952	188.9	125.8	201.4	155.6	159.8	152.6	128.7	133.0	98.1	100.3	203.7	122.6	137.6	127.5	107.5	218.1	(214.8)
1953	194.2	127.4	210.0	161.8	155.7	151.7	134.6	134.9	98.4	99.1	205.4	130.2	132.5	129.8	105.7	224.4	(221.2)
1954	197.7	128.2	219.6	161.8	153.6	155.8	136.2	143.9	104.3	99.4	212.1	137.9	127.6	124.9	105.3	235.6	(232.6)
1950-1954	186.4	125.1	200.1	156.9	154.8	154.5	130.3	133.5	101.5	97.9	199.1	122.0	134.6	126.3	106.6	217.3	(213.8)

25－29才女子1,000人に対する出生数

年次	オーストラリア	ベルギーa	カナダ	デンマークb	フィンランドc	フランスa	グレートブリテン		イタリー	オランダe	ニュージーランド	ノールウエー	ポルトガルf	スウェーデンg	スイス	アメリカ合衆国	
							イギリスd	スコットランド								調整i	登録j
1920	...	...	...	175.1	181.2	163.4	...	...	...	...	...	...	...	164.2	...	...	...
1921	169.2	...	187.1※	164.8	174.2	156.2	...	...	...	...	171.8	...	...	149.7	...	...	...
1922	170.5	...	181.0※	156.4	170.2	145.2	...	...	...	...	168.7	...	...	136.0	...	...	...
1923	168.2	...	172.9※	157.8	169.6	142.2	...	...	...	...	165.2	...	...	131.6	...	...	...
1924	166.2	...	171.7※	151.6	161.6	137.1	...	...	...	...	161.9	...	...	124.1	...	...	...
1920-1924	168.5※	...	178.2※	160.8	171.1	148.7	...	...	...	...	166.8※	...	...	140.9	...	...	...
1925	163.4	...	167.6※	145.2	159.5	137.5	...	...	...	...	163.5	...	...	120.3	...	...	...
1926	157.3	...	177.4	141.9	155.0	136.1	...	...	...	...	159.8	...	...	114.6	...	...	...
1927	155.5	...	173.6	134.6	149.1	130.6	...	...	...	...	153.4	...	...	108.4	...	...	...
1928	153.2	...	172.8	134.3	149.2	134.2	...	...	...	...	149.8	...	...	106.7	...	...	...
1929	148.0	...	172.4	126.0	145.1	126.5	...	...	...	...	148.4	...	...	101.0	...	...	...
1925-1929	155.4	...	173.1	136.3	151.4	132.9	...	...	...	...	154.9	...	...	110.1	...	...	...
1930	146.0	...	176.0	128.8	142.8	128.1	...	...	...	...	146.3	...	...	101.2	...	128.6	...
1931	132.3	...	175.2	124.6	133.2	127.9	...	...	...	...	142.9	...	...	98.7	...	123.8	...
1932	121.6	...	168.4	123.2	125.6	128.2	...	...	...	...	132.4	...	...	96.4	124.0	119.7	...
1933	122.7	...	155.6	118.8	116.7	121.7	...	...	...	...	130.6	101.0	...	91.4	121.8	113.6	...
1934	119.3	...	151.2	122.6	121.1	123.0	...	...	...	...	130.7	100.4	...	89.6	120.3	116.5	(107.1)
1930-1934	128.1	...	164.9	123.6	127.6	125.8	...	...	...	...	136.4	...	...	95.4	...	120.3	(107.6)
1935	121.6	...	148.5	122.2	123.1	118.3	...	...	...	...	130.1	98.7	...	91.3	119.7	114.7	(105.7)
1936	126.2	...	144.3	126.2	122.2	119.2	...	...	158.6	144.3	131.9	101.7	199.5	94.7	115.2	113.6	(105.0)
1937	129.9	...	142.2	126.9	129.1	121.3	...	...	163.6	142.5	137.0	105.9	189.9	97.4	111.8	114.8	(107.2)
1938	130.2	...	145.3	130.3	135.6	124.7	112.9	...	170.4	150.1	139.8	109.1	190.5	100.7	113.0	118.5	(110.8)
1939	134.1	124.5	144.0	129.5	139.8	129.8	114.2	127.4	170.5	152.5	148.2	109.4	183.9	105.1	115.8	117.7	(109.7)
1935-1939	128.5	...	144.8	127.0	130.0	112.5	...	...	165.8※	147.4※	137.5	105.0	190.8※	97.8	115.1	115.9	(107.7)
1940	138.1	108.2	152.6	132.7	115.1	121.2	111.7	129.8	172.5	156.5	169.1	113.4	168.7	104.3	115.9	122.8	(114.3)
1941	145.3	97.9	159.8	133.7	166.4	112.6	105.1	129.5	151.8	155.6	183.3	105.6	163.1	109.6	131.6	128.7	(121.4)
1942	145.0	109.3	168.7	150.0	106.9	121.6	119.9	134.4	145.9	158.5	173.3	124.5	161.9	126.4	147.2	142.7	(136.3)
1943	156.8	121.8	175.5	156.8	132.2	124.0	123.1	140.0	135.6	176.5	152.2	130.4	166.5	137.7	155.2	147.8	(142.4)
1944	159.0	124.4	168.7	167.5	138.9	131.4	134.6	146.6	123.6	184.6	158.4	140.0	166.0	147.6	160.4	136.5	(132.2)
1940-1944	148.8	111.3	165.1	147.9	131.9	121.4	118.3	135.6	147.5	166.1	167.3	122.9	165.2	124.9	141.2	136.6	(129.4)
1945	166.1	128.7	166.9	172.3	177.4	138.7	117.6	134.7	123.2	170.5	181.9	135.3	175.1	149.4	168.0	132.2	(128.7)
1946	187.6	155.3	191.4	175.7	189.3	186.4	153.4	189.5	166.4	224.6	204.3	150.4	170.7	146.0	167.6	161.2	(157.7)
1947	186.4	151.0	206.4	165.8	195.2	186.8	169.7	209.3	163.9	207.4	217.4	144.8	162.7	141.3	162.9	176.0	(172.7)
1948	179.5	148.3	197.6	154.6	191.9	183.7	145.2	178.7	165.0	192.7	210.1	142.7	180.5	138.8	163.3	163.4	(160.6)
1949	180.6	145.3	201.3	149.8	183.9	181.6	138.3	165.7	154.6	187.8	213.8	144.1	171.6	136.1	161.8	165.4	(163.3)
1945-1949	180.1	146.1	193.0	163.6	187.6	177.6	145.1	175.2	155.5	196.6	207.3	143.5	172.1	142.2	164.6	161.0	(156.8)
1950	185.9	142.8	200.6	149.7	176.1	177.6	136.2	155.8	147.2	181.4	215.5	140.9	168.5	128.0	160.5	166.1	(163.3)
1951	185.1	140.8	198.7	147.4	167.9	168.3	133.5	148.2	139.6	180.9	219.5	140.3	165.3	124.6	153.0	174.2	(171.5)
1952	192.8	144.5	204.0	150.6	168.4	166.4	134.8	145.9	137.6	186.2	222.9	148.8	168.9	128.1	153.7	180.4	(177.9)
1953	193.2	144.6	207.7	154.9	164.2	163.0	139.5	152.1	137.8	184.4	220.5	153.8	159.0	131.3	150.0	183.8	(181.4)
1954	193.5	145.4	211.3	151.0	159.8	168.0	139.1	153.3	141.9	184.0	234.6	157.1	154.0	123.3	149.3	188.5	(186.2)
1950-1954	190.1	143.6	204.5	150.7	169.3	168.7	136.6	151.1	140.8	183.3	222.6	147.8	163.1	127.1	153.2	178.6	(176.0)

30－34才女子1,000人に対する出生数

年次	オーストラリア	ベルギーa	カナダ	デンマークb	フィンランドc	フランスa	グレートブリテン		イタリー	オランダe	ニュージーランド	ノールウエー	ポルトガルf	スウェーデンg	スイス	アメリカ合衆国	
							イギリスd	スコットランド								調整i	登録j
1920	…	…	…	149.2	180.3	119.4	…	…	…	…	…	…	…	150.5	…	…	…
1921	141.6	…	154.9※※	137.6	165.1	107.1	…	…	…	…	142.9	…	…	134.8	…	…	…
1922	141.2	…	150.3※※	130.5	156.2	100.4	…	…	…	…	142.5	…	…	123.6	…	…	…
1923	135.7	…	144.8※※	130.2	158.8	101.4	…	…	…	…	133.5	…	…	119.4	…	…	…
1924	134.2	…	145.3※※	126.7	146.7	100.7	…	…	…	…	134.1	…	…	114.4	…	…	…
1920-1924	138.1※	…	148.8※	134.7	161.4	105.8	…	…	…	…	138.2	…	…	128.4	…	…	…
1925	130.9	…	139.7※※	121.3	145.5	101.9	…	…	…	…	130.0	…	…	109.8	…	…	…
1926	125.7	…	153.9	118.4	139.5	100.3	…	…	…	…	131.7	…	…	103.3	…	…	…
1927	124.1	…	151.2	111.4	136.2	94.8	…	…	…	…	126.8	…	…	96.9	…	…	…
1928	121.1	…	149.9	110.7	137.7	95.4	…	…	…	…	122.6	…	…	96.6	…	…	…
1929	115.2	…	144.2	104.2	131.4	90.3	…	…	…	…	116.3	…	…	89.5	…	…	…
1925-1929	123.4	…	148.2	113.0	137.9	96.5	…	…	…	…	125.4	…	…	99.1	…	…	…
1930	112.5	…	147.9	102.7	126.2	89.4	…	…	…	…	114.6	…	…	88.8	…	93.5	…
1931	103.5	…	145.2	97.2	119.6	87.4	…	…	…	…	112.9	…	…	86.0	…	89.6	…
1932	96.7	…	140.6	95.4	115.9	86.8	…	…	…	…	103.5	…	…	83.7	107.3	86.9	…
1933	96.4	…	132.8	94.3	106.1	81.5	…	…	…	…	100.2	93.0	…	78.2	103.1	82.8	…
1934	93.7	…	133.0	95.1	107.5	82.8	…	…	…	…	100.7	92.0	…	78.6	103.1	85.7	(76.9)
1930-1934	100.6	…	139.9	96.9	114.9	85.6	…	…	…	…	106.3	…	…	83.0	…	87.7	(77.0)
1935	94.8	…	128.6	93.4	107.5	78.8	…	…	…	…	99.5	89.6	…	77.9	101.4	81.4	(73.1)
1936	96.6	…	126.4	93.4	102.9	79.3	…	…	138.5	135.9	100.2	90.5	159.4	81.5	97.1	79.0	(71.4)
1937	97.0	…	123.4	94.8	107.3	79.9	…	…	139.7	136.2	102.8	94.0	151.7	81.5	92.4	80.0	(72.2)
1938	98.0	…	123.8	95.0	114.7	81.3	82.7	…	143.6	141.8	106.9	96.9	152.0	84.2	96.9	81.0	(74.4)
1939	97.2	89.3	120.4	93.3	113.6	83.0	82.1	98.7	145.0	142.3	110.3	100.5	153.3	86.2	96.1	80.1	(74.3)
1935-1939	96.8	…	124.4	94.0	109.3	80.4	…	…	141.8※	139.1※	104.1	94.3	154.1	82.3	96.8	80.3	(73.1)
1940	99.3	80.3	122.8	94.4	95.4	82.9	77.5	94.4	145.2	141.0	121.7	99.8	146.8	82.6	95.4	83.4	(77.2)
1941	103.4	73.2	122.3	93.6	136.1	79.8	72.0	97.7	135.5	135.3	129.8	89.6	144.6	85.4	109.8	85.3	(79.7)
1942	103.7	81.7	128.0	108.7	94.2	88.5	84.9	97.9	134.5	143.1	128.2	104.6	145.8	102.0	122.3	91.8	(86.3)
1943	114.0	92.2	131.9	117.0	121.3	93.4	93.3	108.9	129.0	158.0	114.3	117.7	150.9	112.8	129.4	99.5	(93.6)
1944	122.5	96.2	134.1	123.3	123.2	98.1	106.6	114.8	115.8	171.0	132.8	128.5	149.2	120.0	133.4	98.5	(92.4)
1940-1944	108.8	84.6	128.0	107.5	114.1	88.4	86.8	102.7	131.8	149.7	125.4	108.3	147.5	100.6	117.9	91.1	(86.0)
1945	126.3	102.8	134.3	128.5	145.4	100.0	93.7	105.1	113.5	162.3	143.5	123.6	148.2	117.5	136.7	100.2	(95.0)
1946	133.9	118.5	146.0	135.0	153.2	140.9	118.0	134.6	149.6	226.4	152.0	147.4	141.4	113.2	136.9	108.9	(103.9)
1947	131.1	108.8	150.5	122.6	149.2	126.9	117.6	143.2	137.4	200.6	151.1	133.5	133.0	106.4	127.9	111.9	(107.7)
1948	125.2	105.2	141.4	111.3	149.8	126.0	99.2	126.1	132.0	182.5	148.5	126.8	142.8	103.8	125.8	103.7	(100.6)
1949	122.1	101.4	139.7	99.9	139.2	127.8	92.3	121.6	119.4	172.0	145.8	124.5	134.3	196.3	121.3	102.1	(99.7)
1945-1949	127.7	107.7	142.4	119.6	147.4	123.7	104.4	125.9	130.7	188.9	149.5	131.2	140.0	107.9	129.9	104.4	(101.4)
1950	124.7	103.6	141.2	98.7	132.0	128.7	89.4	124.9	119.9	166.6	144.3	124.4	138.7	93.6	120.2	103.7	(101.3)
1951	122.2	101.2	144.4	93.0	131.5	120.9	88.8	108.9	117.2	161.8	142.9	115.0	140.7	89.3	113.7	108.3	(106.4)
1952	125.9	102.9	151.5	95.0	131.2	118.1	88.7	108.8	117.9	163.4	146.8	117.8	138.5	87.8	113.5	113.1	(111.3)
1953	124.5	101.0	154.9	94.4	124.2	111.8	89.0	104.9	118.8	161.2	144.8	117.3	130.8	87.0	110.9	113.0	(111.4)
1954	122.2	108.6	159.7	93.0	123.2	110.0	84.9	104.6	123.2	162.4	149.7	117.2	126.4	86.1	110.0	116.4	(114.7)
1950-1954	123.9	103.6	150.6	94.9	128.3	116.9	88.1	111.3	119.6	163.0	145.7	118.3	134.8	88.7	113.5	110.9	(109.1)

35－39才女子1,000人に対する出生数

年次	オーストラリア	ベルギーa	カナダ	デンマークb	フインランドc	フランスa	グレートブリテン イギリスd	グレートブリテン スコットランド	イタリー	オランダe	ニユージーランド	ノールウエー	ポルトガルf	スウエーデンg	スイス	アメリカ合衆国 調整i	アメリカ合衆国 登録j
1920	...	...	...	103.1	151.5	73.8	...	...	...	...	...	...	...	117.4	...	...	...
1921	101.4	...	109.9※※	99.0	138.1	64.0	...	...	...	...	95.4	...	...	107.2	...	...	...
1922	101.3	...	106.2※※	92.4	130.0	59.2	...	...	...	...	96.3	...	...	97.5	...	...	...
1923	97.2	...	102.4※※	90.6	130.7	59.4	...	...	...	...	90.1	...	...	93.2	...	...	...
1924	94.5	...	100.7※※	87.9	119.5	57.2	...	...	...	...	88.1	...	...	88.3	...	...	...
1920-1924	98.5※	...	104.8※	94.4	133.7	62.7	...	...	...	...	92.4 ※	...	...	100.4	...	...	...
1925	93.4	...	99.3※※	82.8	118.6	57.7	...	...	...	...	88.7	...	...	82.2	...	...	...
1926	88.0	...	114.6	77.4	114.8	56.9	...	...	...	...	86.0	...	...	78.1	...	...	...
1927	85.5	...	113.8	73.2	108.2	54.7	...	...	...	...	83.3	...	...	74.4	...	...	...
1928	82.2	...	110.9	73.2	107.2	55.9	...	...	...	...	78.9	...	...	71.1	...	...	...
1929	76.6	...	104.8	70.3	103.8	53.3	...	...	...	...	75.8	...	...	65.7	...	...	...
1925-1929	84.9	...	109.2	75.3	110.5	55.7	...	...	...	...	82.5	...	...	74.2	...	...	...
1930	75.1	...	106.7	68.5	98.5	53.7	...	...	...	...	72.7	...	...	65.4	...	62.8	...
1931	67.7	...	103.0	64.6	93.3	52.0	...	...	...	...	71.2	...	...	60.9	...	59.6	...
1932	62.7	...	100.4	62.8	89.4	50.5	...	...	...	...	65.5	...	...	58.6	64.4	57.9	...
1933	61.5	...	94.8	59.5	82.7	46.7	...	...	...	...	61.8	67.7	...	54.6	62.3	53.8	
1934	58.6	...	92.9	58.9	83.4	46.0	...	...	...	...	59.5	65.1	...	54.0	60.5	52.9	(48.7)
1930-1934	65.2	...	99.5	62.8	89.3	49.7	...	...	...	...	66.1	...	...	58.6	...	57.3	(49.5)
1935	57.3	...	92.5	56.7	85.7	43.5	...	...	...	...	57.0	63.2	...	52.6	55.7	52.0	(48.0)
1936	59.7	...	89.9	55.7	81.5	44.6	...	...	102.0	95.8	57.5	62.6	129.7	53.1	54.5	50.0	(45.7)
1937	58.6	...	85.2	54.0	81.3	44.1	...	...	99.7	93.9	59.5	62.1	125.2	52.9	55.3	48.4	(44.0)
1938	56.8	...	84.7	54.1	81.9	44.1	47.1	...	101.7	96.1	58.2	63.0	122.6	53.9	54.0	48.3	(43.5)
1939	56.6	53.3	82.9	53.5	81.6	44.5	47.0	60.3	102.4	96.5	58.9	63.4	120.1	54.7	55.6	47.1	(42.2)
1935-1939	57.8	...	87.0	54.8	82.3	44.2	...	...	101.5※	95.6※	58.2	62.9	124.3※	53.4	55.6	49.2	(44.6)
1940	56.2	49.4	81.7	52.0	70.2	48.3	44.3	57.0	103.1	95.1	63.4	62.6	109.5	52.4	55.6	46.3	(41.8)
1941	58.2	45.9	79.9	54.7	93.1	46.8	43.1	60.3	97.4	91.1	70.1	58.6	108.4	54.2	62.5	46.1	(42.5)
1942	59.2	48.2	82.9	61.4	69.4	52.1	48.5	61.2	99.6	98.4	71.9	67.9	109.9	63.7	70.5	47.9	(44.8)
1943	63.7	54.6	86.5	65.5	91.3	57.5	53.8	68.3	97.8	108.7	65.2	75.0	114.8	69.7	74.9	52.8	(49.9)
1944	71.6	57.2	88.1	70.4	87.9	61.1	63.2	71.0	87.6	114.2	78.1	86.2	119.8	73.7	77.0	54.6	(52.2)
1940-1944	61.9	51.0	83.9	60.1	82.5	53.1	50.7	63.7	96.9	101.6	69.9	70.1	112.5	62.9	68.2	50.0	(46.3)
1945	74.8	61.3	90.2	72.6	97.8	63.2	57.7	65.0	86.2	117.5	85.8	87.7	122.6	72.2	79.1	56.9	(54.7)
1946	76.8	68.5	93.1	78.5	105.7	81.1	66.2	76.4	101.6	155.3	91.3	103.8	118.5	69.0	78.2	58.7	(56.9)
1947	74.1	64.3	93.0	73.4	102.8	77.0	65.6	78.1	95.2	142.7	87.0	94.1	112.0	65.1	74.8	58.9	(57.4)
1948	70.4	63.1	88.9	64.7	99.5	75.4	56.2	68.7	91.3	131.5	83.1	87.5	123.5	62.5	71.0	54.5	(53.4)
1949	68.2	60.6	88.8	57.1	96.7	72.6	50.7	65.7	83.0	120.2	81.9	82.1	111.0	59.2	67.2	53.5	(52.7)
1945-1949	72.8	63.6	90.8	69.2	100.5	73.9	59.3	70.8	91.4	133.5	86.7	91.0	117.4	65.6	74.1	57.4	(55.0)
1950	68.8	59.4	87.8	55.6	92.9	69.0	48.3	63.9	78.2	114.7	77.2	78.2	105.9	54.9	66.3	52.9	(51.2)
1951	65.9	56.5	86.4	50.1	85.7	63.1	45.9	59.7	69.5	110.4	74.6	73.1	108.2	49.7	61.2	54.1	(52.7)
1952	66.5	57.3	87.3	49.0	83.7	62.0	44.4	60.6	65.5	108.5	77.2	74.4	107.6	48.9	60.3	56.1	(54.8)
1953	65.5	56.1	88.1	49.3	80.8	60.4	44.2	57.3	61.1	104.8	73.9	73.0	101.1	48.6	58.7	57.3	(56.0)
1954	64.2	51.0	88.6	46.6	73.6	63.9	44.3	58.1	60.8	99.5	77.1	69.1	97.4	45.3	59.1	58.8	(57.6)
1950-1954	66.2	56.3	87.7	50.2	83.5	64.0	45.5	59.9	67.4	107.6	76.0	73.5	104.1	49.5	61.2	55.8	(54.5)

40－44才女子1,000人に対する出生数

年次	オーストラリア	ベルギーa	カナダ	デンマークb	フィンランドc	フランスa	グレートブリテン		イタリー	オランダe	ニュージーランド	ノールウエー	ポルトガルf	スウエーデンg	スイス	アメリカ合衆国	
							イギリスd	スコットランド								調整i	登録j
1920	...	...	...	44.6	87.0	27.5	...	...	...	...	...	...	...	60.2	...	...	...
1921	43.8	...	46.2※※	42.3	80.9	24.6	...	...	...	...	38.8	...	...	54.6	...	...	...
1922	42.5	...	46.1※※	40.0	76.2	22.4	...	...	...	...	38.8	...	...	50.5	...	...	...
1923	40.7	...	43.6※※	38.8	73.7	22.1	...	...	...	...	35.9	...	...	48.1	...	...	...
1924	39.1	...	43.8※※	37.7	70.2	21.7	...	...	...	...	35.8	...	...	45.6	...	...	...
1920-1924	41.5※	...	44.9※	40.6	77.5	23.7	...	...	...	...	37.3※	...	...	51.7	...	...	...
1925	39.4	...	42.5※※	33.1	69.5	21.1	...	...	...	...	34.0	...	...	42.3	...	...	...
1926	37.6	...	50.6	34.1	66.8	20.9	...	...	...	...	33.0	...	...	40.3	...	...	...
1927	35.6	...	49.3	31.5	62.6	19.5	...	...	...	...	31.3	...	...	36.2	...	...	...
1928	34.3	...	48.7	30.3	62.6	19.8	...	...	...	...	30.8	...	...	35.7	...	...	...
1929	32.2	...	46.1	28.3	58.4	18.8	...	...	...	...	28.4	...	...	32.4	...	...	...
1925-1929	35.7	...	47.7	32.0	63.9	20.0	...	...	...	...	31.5	...	...	37.3	...	...	...
1930	31.0	...	46.5	26.9	56.4	18.6	...	...	...	...	27.5	...	...	31.0	...	24.5	...
1931	27.6	...	43.9	25.4	50.9	17.5	...	...	...	...	27.0	...	...	26.5	...	23.5	...
1932	25.7	...	43.6	25.1	47.1	17.9	...	...	...	...	24.8	...	...	27.3	24.5	22.6	...
1933	24.2	...	39.2	23.1	44.0	16.7	...	...	...	...	23.4	35.5	...	25.5	23.4	21.6	...
1934	23.9	...	39.1	24.2	45.6	16.8	...	...	...	...	22.6	33.1	...	24.6	22.9	20.7	(18.0)
1930-1934	26.4	...	42.4	24.9	48.8	17.5	...	...	...	...	25.1	...	...	27.3	...	22.5	(18.4)
1935	21.6	...	37.2	21.7	44.0	15.7	...	...	...	...	21.3	31.4	...	22.7	21.9	19.6	(17.0)
1936	21.4	...	36.2	21.0	41.9	15.7	...	...	45.5	42.7	20.6	30.0	58.5	22.9	20.8	18.5	(16.0)
1937	20.4	...	34.6	20.4	41.8	15.1	...	...	43.9	40.2	20.9	28.7	57.6	22.2	19.0	16.6	(15.2)
1938	19.9	...	33.9	19.4	42.5	14.6	...	...	44.3	41.4	19.9	28.7	56.4	21.9	19.6	16.6	(15.0)
1939	18.6	19.1	32.5	18.1	41.3	14.3	15.4	19.3	44.3	39.3	20.0	27.0	57.1	21.8	18.1	15.4	(13.9)
1935-1939	20.4	...	34.9	20.1	42.3	15.1	...	...	44.5※	40.9※	20.5	29.1	57.4※	22.3	19.9	17.3	(15.4)
1940	19.2	18.0	32.6	17.5	37.4	15.6	15.1	18.9	44.1	39.8	20.5	27.2	55.8	20.6	18.6	15.6	(13.9)
1941	19.3	17.3	31.5	18.7	44.7	15.9	15.5	20.1	42.0	38.2	20.5	25.8	52.1	20.5	21.7	15.0	(13.6)
1942	19.5	16.9	32.3	20.2	35.6	17.5	16.7	19.7	42.7	40.7	20.1	27.2	52.4	22.7	22.9	14.7	(13.5)
1943	20.5	19.1	31.8	21.0	42.9	21.1	17.7	22.2	42.3	43.0	21.6	29.6	54.8	24.3	24.5	15.7	(14.6)
1944	21.9	19.6	33.0	21.5	41.3	22.5	19.5	22.9	38.0	44.9	25.1	31.8	54.1	25.2	25.1	16.1	(15.0)
1940-1944	20.1	18.2	32.2	19.8	40.4	18.5	16.9	20.8	41.8	41.4	21.6	28.4	53.8	22.7	22.6	15.5	(14.1)
1945	23.5	21.4	33.5	23.7	43.4	25.3	18.5	20.7	38.1	46.0	26.4	34.4	53.4	25.4	26.4	16.6	(15.6)
1946	24.5	22.1	34.4	23.7	45.4	26.2	19.1	21.4	40.3	58.1	28.8	40.4	52.8	24.5	26.2	16.5	(15.7)
1947	23.4	22.4	34.1	24.1	43.3	26.5	19.4	22.4	39.7	59.4	27.0	38.1	49.5	23.4	25.0	16.6	(15.9)
1948	22.1	21.2	32.6	22.2	43.4	26.1	17.4	20.6	38.3	55.7	25.8	37.0	55.3	23.2	23.9	15.7	(15.2)
1949	20.9	20.7	31.5	19.6	41.7	24.9	15.2	18.5	35.4	49.5	24.3	33.5	53.5	20.8	22.4	15.3	(14.8)
1945-1949	22.9	21.6	33.2	22.6	43.4	25.4	17.9	20.7	38.3	53.8	26.7	36.7	52.9	23.5	24.8	16.2	(15.4)
1950	21.5	19.5	30.7	17.9	40.2	24.1	14.2	17.9	32.6	46.4	24.1	31.7	49.0	18.3	22.0	15.1	(14.5)
1951	20.5	18.8	30.8	16.8	37.7	22.5	13.4	16.6	29.6	44.0	22.5	30.4	51.5	17.2	20.3	15.3	(14.8)
1952	20.1	19.3	30.7	15.4	36.8	22.2	13.1	16.2	27.9	43.7	22.7	29.4	51.8	16.7	19.4	15.3	(15.0)
1953	20.2	18.8	31.1	15.6	34.9	20.6	13.0	16.0	26.5	42.5	21.5	29.3	47.7	16.3	19.0	15.5	(15.1)
1954	20.1	18.4	32.3	14.4	32.0	20.9	12.9	16.2	27.1	40.8	23.4	27.5	45.0	14.9	18.8	15.8	(15.4)
1950-1954	20.5	19.0	31.1	16.0	36.3	22.1	13.3	16.6	28.8	43.5	22.8	29.6	49.0	16.7	19.9	15.4	(14.9)

45 ― 49 才女子1,000人に対する出生数

年次	オーストラリア	ベルギーa	カナダ	デンマークb	フィンランドc	フランスa	グレートブリテン イギリスd	グレートブリテン スコットランド	イタリー	オランダe	ニュージーランド	ノールウエー	ポルトガルf	スウェーデンg	スイス	アメリカ合衆国 調整i	アメリカ合衆国 登録j
1920	…	…	…	4,3	12,2	2,6	…	…	…	…	…	…	…	7,3	…	…	…
1921	4,3	…	…	4,2	13,8	2,3	…	…	…	…	4,3	…	…	6,9	…	…	…
1922	3,9	…	5,3※※	3,7	12,3	2,0	…	…	…	…	4,9	…	…	6,5	…	…	…
1923	4,5	…	5,1※※	4,0	11,5	1,3	…	…	…	…	3,7	…	…	5,9	…	…	…
1924	4,1	…	4,8※※	3,5	10,8	1,9	…	…	…	…	3,5	…	…	5,8	…	…	…
1920-1924	4,2※	…	…	3,9	12,1	2,2	…	…	…	…	4.1※	…	…	6,5	…	…	…
1925	4,2	…	4,9※※	3,3	9,8	1,9	…	…	…	…	3,4	…	…	5,2	…	…	…
1926	3,8	…	5,8	3,1	10,4	1,8	…	…	…	…	3,9	…	…	4,7	…	…	…
1927	3,7	…	6,0	2,9	10,1	1,8	…	…	…	…	3,6	…	…	4,5	…	…	…
1928	3,9	…	5,7	3,1	9,3	1,9	…	…	…	…	2,6	…	…	4,5	…	…	…
1929	3,4	…	5,2	2,8	8,9	1,7	…	…	…	…	3,0	…	…	3,8	…	…	…
1925-1929	3,8	…	5,6	3,1	9,7	1,8	…	…	…	…	3,3	…	…	4,5	…	…	…
1930	3,1	…	5,3	2,4	8,8	1,7	…	…	…	…	3,7	…	…	3,8	…	3,4	…
1931	3,1	…	5,3	2,3	8,2	1,6	…	…	…	…	2,4	…	…	3,5	…	3,4	…
1932	2,9	…	5,4	2,6	7,7	1,6	…	…	…	…	2,4	…	…	3,0	2,0	3,5	…
1933	2,6	…	4,9	2,1	7,0	1,5	…	…	…	…	2,7	5,8	…	3,0	1,9	3,4	…
1934	2,3	…	4,7	1,9	5,9	1,4	…	…	…	…	2,1	5,0	…	2,9	1,9	2,4	(2,0)
1930-1934	2,8	…	5,1	2,3	7,5	1,5	…	…	…	…	2,6	…	…	3,2	…	3,2	(2,4)
1935	2,2	…	4,7	1,9	5,5	1,4	…	…	…	…	2,0	4,9	…	2,5	1,8	2,4	(1,9)
1936	2,1	…	4,2	1,6	5,3	1,3	…	…	4,5	4,1	1,7	4,4	9,5	2,6	1,8	2,4	(1,7)
1937	2,0	…	4,0	1,8	5,2	1,3	…	…	4,3	3,9	1,6	4,2	9,1	2,2	1,7	2,4	(1,6)
1938	2,1	…	4,0	1,4	4,8	1,2	…	…	4,3	3,8	1,7	3,7	9,1	2,2	1,5	2,4	(1,6)
1939	1,9	1,8	3,7	1,5	5,0	1,2	1,5	1,5	4,4	3,7	2,0	3,5	9,6	2,4	1,6	2,2	(1,5)
1935-1939	2,1	…	4,1	1,7	5,2	1,3	…	…	4,4※	3,9※	1,8	4,1	9,3※	2,4	1,7	2,3	(1,7)
1940	1,7	1,6	3,6	1,2	5,1	1,3	1,4	1,5	4,2	3,6	1,7	3,4	8,0	2,1	1,6	1,9	(1,3)
1941	1,7	1,6	3,5	1,5	5,9	1,3	1,3	1,4	3,8	3,5	1,7	3,4	8,1	1,7	1,8	1,7	(1,3)
1942	1,7	1,4	3,5	1,4	5,4	1,3	1,4	1,7	3,7	3,8	2,0	3,6	7,9	2,2	1,9	1,6	(1,2)
1943	1,6	1,4	3,4	1,4	5,2	1,7	1,4	1,7	3,8	3,6	1,7	3,3	7,9	2,0	1,8	1,5	(1,2)
1944	1,6	1,4	3,2	1,4	5,4	1,9	1,4	1,4	3,5	3,7	1,7	3,2	8,5	2,0	2,0	1,4	(1,1)
1940-1944	1,6	1,5	3,4	1,4	5,4	1,5	1,4	1,5	3,8	3,6	1,7	3,4	8,1	2,0	1,8	1,6	(1,2)
1945	1,8	1,6	3,6	1,3	5,1	2,0	1,4	1,6	3,5	3,3	2,1	3,1	9,1	1,8	2,1	1,6	(1,3)
1946	2,0	1,7	3,7	1,7	5,3	2,2	1,4	1,5	3,7	4,6	2,0	3,9	8,6	2,1	2,0	1,5	(1,3)
1947	1,8	1,8	3,2	1,7	5,1	2,4	1,4	1,6	4,0	4,7	1,8	3,8	7,3	2,0	2,0	1,4	(1,2)
1948	1,6	1,7	3,2	1,7	4,9	2,3	1,3	1,3	3,6	4,7	1,9	3,9	8,6	1,9	1,9	1,3	(1,1)
1949	1,6	1,7	3,1	1,4	4,8	2,3	1,1	1,3	3,4	4,4	1,7	3,7	7,5	1,8	1,8	1,3	(1,1)
1945-1949	1,7	1,7	3,4	1,6	5,0	2,3	1,3	1,5	3,6	4,4	1,9	3,7	8,2	1,9	1,9	1,4	(1,2)
1950	1,6	1,5	2,9	1,2	4,6	2,1	1,1	1,2	3,1	4,0	2,0	3,3	7,0	1,5	1,7	1,2	(1,0)
1951	1,6	1,5	3,0	1,1	4,0	2,0	1,0	1,1	2,8	3,9	1,8	3,2	7,1	1,5	1,9	1,2	(1,0)
1952	1,6	1,3	2,8	1,1	5,5	1,9	1,0	0,9	2,4	4,0	2,1	3,0	8,1	1,4	1,8	1,2	(1,1)
1953	1,4	1,4	2,7	0,8	3,6	1,8	0,9	1,2	2,2	3,7	1,5	2,7	6,7	1,2	1,5	1,1	(1,0)
1954	1,4	1,4	3,1	1,1	3,8	1,8	0,8	1,0	2,4	3,6	2,8	2,8	6,6	1,2	1,4	1,1	(1,0)
1950-1954	1,5	1,4	2,9	1,1	4,2	1,9	0,9	1,1	2,6	3,8	2,0	3,0	7,1	1,4	1,7	1,2	(1,0)

a　登録前死亡児を除外

b　20才未満女子における出生数

1931−1935は45才以上女子における出生数

c　20才未満女子における出生数

45−49才女子はここでは45才以上女子における出生数

d　1938年は母の年齢別推計出生数。45才以上女子における出生数は40−44才階級にふくまれている。

e　20才以上女子における出生数

f　1936−1945年は20才未満女子における出生数

g　生産、死産にかゝわらず分娩数による。

h　1932−1935年は15−19才の女子はここでは20才未満の女子における出生数。40−44才及び45才以上女子における出生数は公式資料からの推計である。

i　出生の過少登録については調整

1930−1939年は外国生れの女子における出生数を除外

1940−1954年の45−49才女子はここでは45才以上の女子の出生数。

1951−1954年は50%サンプルによる資料。

j　登録出生数なる1951−1954年は50%サンプルの資料。

※　4年期間

※※ ケベック洲を除く。

附表3　粗再生　率, 1920—1954

年　次	オーストラリア	ベルギー	カナダ	デンマーク	フインランド	フランス	グレート・ブリテンa イングランド ウェールス	グレート・ブリテンa スコットランド	イタリー	オランダ	ニュージーランド	ノールウエー	ポルトガル	スエーデン	スイス	アメリカ合衆国b
1920	...	...	...	1.54	1.81	1.29	1.50	...	...	...	...	...	...	1.55	...	...
1921	1.51	...	1.71※	1.45	1.72	1.26	1.31	...	...	...	1.44	...	...	1.41	...	...
1922	1.51	...	1.65※	1.37	1.64	1.18	1.19	...	...	...	1.43	...	...	1.28	...	...
1923	1.47	...	1.57※	1.37	1.65	1.17	1.16	...	...	...	1.36	...	...	1.22	...	...
1924	1.46	...	1.56※	1.33	1.54	1.14	1.11	...	...	...	1.35	...	...	1.17	...	...
1920—1924	1.48※	...	1.62※	1.41	1.67	1.21	1.25	...	...	...	1.40※	...	...	1.34	...	...
1925	1.44	...	1.52	1.27	1.52	1.16	1.07	...	...	...	1.33	...	...	1.12	...	...
1926	1.38	...	1.62	1.24	1.47	1.15	1.05	...	...	...	1.32	...	...	1.07	...	...
1927	1.36	...	1.60	1.17	1.41	1.13	0.98	...	...	...	1.28	...	...	1.01	...	...
1928	1.34	...	1.60	1.17	1.42	1.13	0.98	...	...	...	1.24	...	...	1.00	...	...
1929	1.28	...	1.56	1.10	1.37	1.09	0.95	...	...	...	1.20	...	...	0.94	...	...
1925—1929	1.35	...	1.59	1.19	1.44	1.12	1.01	...	...	...	1.28	...	...	1.04	...	...
1930	1.25	...	1.60	1.11	1.34	1.11	0.95	...	...	...	1.19	1.04	...	0.97	...	1.25
1931	1.14	...	1.56	1.07	1.25	1.10	0.92	...	...	...	1.17		...	0.90	...	1.19
1932	1.06	...	1.50	1.07	1.19	1.09	0.89	...	...	1.39	1.08	0.99	...	0.88	0.94	1.15
1933	1.05	...	1.39	1.01	1.10	1.03	0.84	...	...	1.31	1.04	0.90	...	0.82	0.93	1.08
1934	1.03	...	1.37	1.04	1.13	1.05	0.86	...	...	1.30	1.03	0.88	...	0.82	0.92	1.12
1930—1934	1.10	...	1.48	1.05	1.20	1.07	0.89	...	...	...	1.10	...	...	0.88	...	1.15
1935	1.03	...	1.35	1.03	1.15	1.00	0.85	1.06	...	1.26	1.01	0.87	...	0.81	0.89	1.09
1936	1.06	...	1.31	1.04	1.12	1.01	0.86	1.07	1.39	1.26	1.04	0.87	1.78	0.84	0.88	1.07
1937	1.08	...	1.29	1.06	1.16	1.02	0.87	1.05	1.43	1.23	1.07	0.89	1.69	0.85	0.85	1.09

年次	オーストラリア	ベルギー	カナダ	デンマーク	フインランド	フランス	グレート・ブリテンa イングランド・ウェールズ	スコットランド	イタリー	オランダ	ニュージーランド	ノールウェー	ポルトガル	スエーデン	スイス	アメリカ合衆国b
1938	1.07	...	1.31	1.06	1.22	1.04	0.90	1.08	1.50	1.28	1.11	0.91	1.68	0.88	0.87	1.11
1939	1.08	1.03	1.29	1.04	1.25	1.06	0.89	1.06	1.51	1.29	1.15	0.93	1.66	0.91	0.88	1.09
1935—1939	1.06	...	1.30	1.04	1.18	1.02	0.87	...	1.46※	1.26	1.07	0.89	1.70※	0.87	0.88	1.09
1940	1.10	0.89	1.35	1.08	1.05	0.97	0.85	1.04	1.50	1.30	1.28	0.94	1.56	0.89	0.89	1.12
1941	1.15	0.81	1.38	1.09	1.41	0.90	0.84	1.06	1.33	1.26	1.37	0.89	1.51	0.92	1.01	1.17
1942	1.16	0.86	1.43	1.21	0.97	0.98	0.93	1.09	1.31	1.31	1.30	1.03	1.50	1.06	1.12	1.28
1943	1.26	1.00	1.48	1.29	1.19	1.05	0.98	1.16	1.24	1.44	1.16	1.09	1.55	1.17	1.19	1.32
1944	1.29	1.02	1.46	1.37	1.24	1.09	1.09	1.18	1.14	1.51	1.30	1.18	1.54	1.25	1.22	1.25
1940—1944	1.18	0.95	1.42	1.21	1.17	0.99	0.94	1.10	1.30	1.37	1.28	1.03	1.55	1.07	1.08	1.22
1945	1.34	1.05	1.46	1.44	1.48	1.12	0.99	1.09	1.13	1.43	1.42	1.18	1.60	1.26	1.27	1.21
1946	1.46	1.22	1.64	1.46	1.66	1.45	1.21	1.34	1.42	1.92	1.59	1.34	1.54	1.24	1.29	1.43
1947	1.49	1.19	1.75	1.40	1.69	1.47	1.31	1.50	1.38	1.79	1.68	1.28	1.52	1.21	1.27	1.59
1948	1.45	1.19	1.67	1.31	1.69	1.45	1.16	1.32	1.37	1.64	1.65	1.23	1.67	1.20	1.29	1.51
1949	1.46	1.16	1.67	1.25	1.62	1.45	1.10	1.27	1.27	1.56	1.62	1.21	1.55	1.15	1.26	1.52
1945—1949	1.43	1.21	1.64	1.38	1.61	1.39	1.15	1.31	1.32	1.68	1.59	1.25	1.58	1.22	1.24	1.45
1950	1.49	1.14	1.67	1.26	1.53	1.43	1.06	1.23	1.22	1.50	1.65	1.21	1.48	1.11	1.25	1.51
1951	1.49	1.11	1.67	1.21	1.47	1.35	1.05	1.17	1.15	1.53	1.64	1.18	1.49	1.07	1.21	1.59
1952	1.55	1.13	1.77	1.23	1.49	1.33	1.05	1.18	1.13	1.50	1.72	1.24	1.53	1.08	1.25	1.64
1953	1.56	1.13	1.82	1.25	1.44	1.30	1.08	1.18	1.12	1.47	1.70	1.28	1.50	1.10	1.25	1.67
1954	1.56	1.15	1.87	1.23	1.39	1.31	1.07	1.21	1.15	1.46	1.76	1.30	1.40	1.05	1.17	1.72
1950—1954	1.53	1.14	1.77	1.24	1.46	1.34	1.06	1.20	1.16	1.49	1.69	1.25	1.50	1.09	1.23	1.62

a　１９３０年以前は母の年齢別出生数分布の推計

b　出生の過少登録修正資料。１９５１－１９５４年は５０％サンプル資料。

※　４年間平均

※※　ケベック州を除く。

附表 4　結婚持続期間別出生数の分布（%）　1920 — 1954

出生年次	オーストラリアa	ベルギーb	デンマークc	フインランド	フランスb	グレート．ブリテン イングランド．ウエールズc	グレート．ブリテン スコットランド	イタリーc	オランダc	ニユージーランドa	ノールウエー	スエーデンc	スイス
					結婚持続期間：2年未満								
1920—1924	25.4	...	...	...	...	...	...	...	...	27.9	...	...	...
1925—1929	25.8	...	...	...	24.5	...	...	...	...	27.3	26.5	30.3	...
1930—1934	27.3	...	...	...	23.6	...	...	...	...	28.2	30.1	33.4	...
1935	30.4	...	...	...	22.5	...	...	...	...	29.2	32.3	35.1	30.1
1936	31.4	...	...	...	21.5	...	...	23.4	...	30.6	33.4	35.2	29.4
1937	31.5	...	...	...	21.7	...	...	24.8	25.2	31.6	34.4	35.4	29.3
1938	31.2	...	31.2	...	21.6	...	...	27.7	25.2	32.4	35.2	35.7	28.9
1939	30.9	27.0	30.5	31.9	21.4	28.8	31.1	...	24.6	31.9	35.4	35.0	30.1
1935—1939	31.1	...	...	...	21.7	...	...	...	...	31.2	34.2	35.3	29.5
1940	30.7	25.1	31.6	30.3	18.7	30.6	33.5	...	26.8	31.7	36.2	36.2	30.7
1941	31.7	22.0	31.7	26.9	16.6	31.6	33.8	...	26.5	30.0	38.4	35.0	29.2
1942	30.6	25.9	29.5	27.4	23.1	25.5	30.5	...	24.6	...	35.6	31.9	30.6
1943	29.8	29.4	29.5	23.7	30.7	23.3	27.5	17.1	25.7	22.7	32.9	32.5	30.6
1944	24.3	27.7	29.9	25.8	28.3	20.8	24.5	16.1	22.7	21.7	31.0	32.6	30.0
1940—1944	29.3	26.2	30.3	26.7	24.0	26.1	29.8	...	25.1	26.7※	34.6	33.4	30.1
1945	23.3	26.0	30.3	27.7	27.9	22.5	25.5	19.3	20.4	22.7	29.7	32.9	29.5

出生年次	オーストラリアa	ベルギーb	デンマークc	フインランド	フランスb	イングランド.ウエールズ	スコットランド	イタリーc	オランダc	ニュージーランド a	ノールウエー	スエーデン c	スイス
1946	23.9	32.2	28.5	34.7	32.7	23.0	25.6	20.9	21.3	28.1	28.6	32.9	30.1
1947	28.8	37.7	31.0	37.4	42.4	27.6	28.9	27.0	28.0	32.8	33.1	33.6	32.3
1948	28.9	36.1	31.6	33.8	37.6	30.7	30.6	27.3	27.7	30.3	33.6	32.6	33.4
1949	27.6	33.7	31.9	30.9	32.6	29.6	31.2	25.1	25.5	27.5	33.0	32.6	32.8
1945–1949	26.6	33.3	30.6	33.1	35.1	26.6	28.4	24.0	24.7	28.4	31.6	32.8	31.6
1950	26.3	31.1	31.4	29.5	30.2	28.0	29.8	23.9	24.1	26.4	32.4	32.1	31.7
1951	25.9	30.5	32.4	29.5	29.8	27.1	29.8	24.2	24.5	26.2	27.4	32.4	32.2
1952	25.8	29.7	32.2	29.4	29.0	26.6	29.4	23.2	25.8	25.4	27.1	32.7	32.4
1953	24.6	28.8	31.7	29.9	28.7	25.9	28.6	23.8	25.3	25.4	26.9	32.3	32.3
1954	24.0	28.8	32.1	30.6	28.5	25.8	28.6	23.9	24.8	25.5	26.7	32.9	32.2
1950–1954	25.3	29.8	31.9	29.8	29.2	26.7	29.2	23.8	24.9	25.7	28.1	32.5	32.1
					結婚持続期間：2－4年								
1920–1924	24.7	...	...	...	...	...	...	...	...	26.4	...	...	...
1925–1929	25.4	...	...	...	30.3	...	...	...	...	27.2	23.0	23.0	...
1930–1934	26.1	...	...	...	29.3	...	...	...	...	28.2	23.7	24.1	...
1935	24.7	...	...	...	29.1	...	...	...	...	27.2	24.1	24.6	29.7
1936	25.7	...	...	...	29.1	...	...	21.8	...	27.5	23.9	24.9	22.9
1937	27.4	...	...	...	28.6	...	...	22.8	249	28.5	24.7	25.3	29.6
1938	29.0	...	28.5	...	28.1	...	...	21.7	253	29.4	25.5	26.0	29.3
1939	29.9	25.9	28.5	24.9	27.9	28.5	27.0	...	252	31.0	26.3	26.8	23.9
1935–1939	27.5	...	...	...	28.6	...	...	...	...	28.8	25.0	25.6	29.5

出生年次	オーストラリア a	ベルギー b	デンマーク c	フィンランド	フランス b	グレートブリテン イングランド・ウェールズ	グレートブリテン スコットランド	イタリー c	オランダ c	ニュージーランド a	ノールウェー	スエーデン c	スイス
1940	30.5	25.5	27.9	24.8	26.1	27.3	26.0	...	25.4	32.2	26.6	26.7	28.1
1941	30.1	27.6	27.1	28.3	26.5	26.4	25.2	...	27.1	33.4	26.2	27.9	29.0
1942	30.3	24.2	27.4	24.9	21.7	31.3	28.7	...	27.5		27.2	29.2	27.7
1943	30.7	21.1	26.5	25.6	19.3	31.2	29.1	21.6	27.0	33.8	27.8	27.6	28.2
1944	31.9	21.8	26.3	25.1	21.5	29.8	30.2	22.2	27.5	29.3	27.3	26.9	29.2
1940—1944	30.7	23.9	27.0	25.9	22.8	29.4	27.8	...	26.8	32.2※	27.1	27.6	28.4
1945	31.9	24.2	25.4	26.4	24.0	25.6	27.0	20.2	26.9	26.1	26.0	26.2	30.1
1946	31.2	22.8	26.0	22.1	19.8	23.0	24.5	19.5	25.8	23.4	24.0	26.7	30.2
1947	27.3	21.9	25.7	22.3	19.2	22.8	23.3	18.3	21.4	24.3	22.7	27.0	29.3
1948	27.2	25.7	26.5	27.0	25.9	24.5	24.8	23.5	23.3	28.9	23.8	27.1	29.5
1949	29.5	29.6	27.4	29.5	33.1	28.3	26.9	28.2	28.5	34.1	26.1	27.4	30.6
1945—1949	29.4	24.9	26.2	25.4	24.5	24.8	25.2	22.0	25.1	27.4	24.5	26.9	30.0
1950	31.8	32.4	28.1	30.4	35.5	30.6	28.7	30.1	31.4	35.8	27.7	27.3	32.1
1951	32.1	31.0	28.6	28.4	32.5	31.0	28.8	28.8	30.4	35.0	29.6	27.1	31.9
1952	31.4	29.1	28.2	26.1	29.7	30.4	29.0	27.9	27.7	32.8	28.9	26.7	31.1
1953	31.2	25.4	28.1	24.9	28.7	30.3	29.5	26.8	26.2	32.0	28.6	26.9	30.8
1954	31.3	27.7	28.3	24.7	27.9	30.1	29.4	26.7	28.2	31.3	29.3	26.3	30.6
1950—1954	31.6	29.7	28.2	27.0	31.0	30.5	29.1	28.1	28.8	33.3	28.8	26.9	31.4
結婚持続期間：5—9年													
1920—1924	26.1	...	...	...	...	...	...	...	...	24.6	...	...	...

出生年頃	オーストラリアa	ベルギーb	デンマークc	フインランド	フランスb	グレート.ブリテン イングランドウエールス	グレート.ブリテン スコツトランド	イタリーc	オランダc	ニユージーランドa	ノールウエー	スエーデンc	スイス
1925—1929	26.3	...	...	...	31.5	...	...	...	...	25.9	25.9	24.6	...
1930—1934	25.5	...	...	...	27.7	...	...	...	...	25.3	23.3	22.1	...
1935	25.3	...	...	...	27.8	...	...	...	...	26.5	23.2	22.5	24.9
1936	24.[illegible]	...	...	...	28.3	...	...	25.8	...	25.7	23.6	22.6	25.5
1937	22.8	...	...	...	28.2	...	...	24.7	27.2	24.4	23.0	22.7	26.2
1938	22.2	...	23.0	...	28.6	...	...	23.6	27.3	23.0	22.4	22.2	26.6
1939	22.3	25.7	24.8	21.6	28.4	24.6	24.0	...	26.1	22.9	21.7	22.3	26.3
1935—1939	23.2	...	...	...	28.3	...	...	...	...	24.4	22.7	22.3	26.0
1940	22.5	25.6	24.6	21.7	28.4	23.6	23.3	...	25.1	22.3	21.5	21.7	25.8
1941	23.2	25.7	24.6	23.4	28.8	23.0	23.0	...	24.5	23.2	20.1	22.8	26.0
1942	24.1	27.2	26.6	24.1	27.2	25.0	23.1	...	25.1	...	21.8	24.3	25.8
1943	24.7	27.1	27.0	26.1	22.2	26.9	24.8	26.8	25.3	27.6	23.8	25.4	25.3
1944	27.6	27.3	26.7	26.2	24.0	28.9	25.9	27.2	27.6	31.6	25.8	25.9	24.8
1940—1944	24.5	26.6	26.0	24.4	25.9	25.6	23.9	...	25.5	26.1※	22.8	24.2	25.6
1945	28.3	25.6	26.4	25.6	22.3	30.8	27.6	27.6	29.0	34.3	28.0	26.2	24.5
1946	29.2	23.2	26.8	24.0	23.6	34.6	31.5	29.7	30.3	32.7	30.4	25.6	24.5
1947	29.0	19.7	24.7	22.3	18.1	32.2	30.5	25.1	28.5	28.4	27.5	24.7	24.1
1948	29.3	19.0	24.3	20.9	17.4	28.2	28.0	21.8	28.1	26.3	26.1	25.2	23.8
1949	28.3	18.2	24.2	20.7	16.6	26.0	25.8	19.8	24.9	24.0	24.6	25.5	23.8
1945—1949	28.8	21.1	25.3	22.6	19.4	30.5	28.7	24.8	28.1	29.0	27.4	25.4	24.0
1950	27.0	19.7	24.5	21.3	18.0	24.1	24.4	20.3	24.8	22.7	23.7	25.6	23.8

出生年頃	オーストラリアa	ベルギーb	デンマークc	フィンランド	フランスb	グレート.ブリテン イングランド ウェールス	グレート.ブリテン スコットランド	イタリーc	オランダc	ニュージーランドa	ノールウェー	スエーデンc	スイス
1951	26.9	22.8	24.0	23.8	22.8	24.5	24.3	22.5	24.4	24.4	25.5	26.0	23.9
1952	27.1	25.5	25.0	26.2	26.8	25.4	24.3	25.4	22.9※	27.1	26.5	26.1	24.7
1953	28.1	27.4	25.6	27.5	28.5	26.8	25.1	27.5	23.7※	28.9	27.5	26.3	25.1
1954	28.9	28.5	25.2	27.2	29.9	28.1	26.3	28.9	25.9※	29.8	27.8	26.0	25.4
1950—1954	27.6	24.8	24.9	25.1	25.1	25.7	24.9	24.9	…	26.7	26.2	26.0	24.6
結婚持続期：10—14年													
1920—1924	14.6	…	…	…	…	…	…	…	…	13.3	…	…	…
1925—1929	13.3	…	…	…	7.1	…	…	…	…	12.1	14.6	13.0	…
1930—1934	12.9	…	…	…	15.0	…	…	…	…	11.9	13.9	12.7	…
1935	12.2	…	…	…	14.1	…	…	…	…	11.2	12.2	10.9	10.8
1936	11.8	…	…	…	14.1	…	…	18.0	…	10.8	11.5	10.7	10.5
1937	11.5	…	…	…	14.2	…	…	16.4	22.7※	10.2	10.7	10.1	10.3
1938	11.1	…	16.8※	…	14.4	…	…	15.7	22.2※	10.2	10.1	10.0	10.5
1939	10.8	12.11	16.2※	12.5	14.3	11.3	11.1	…	24.1※	9.6	10.4	10.2	10.3
1935—1939	11.4	…	…	…	14.3	…	…	…	…	10.4	10.9	10.3	10.5
1940	10.5	13.2	15.8※	13.2	17.5	11.3	10.8	…	22.7※	9.6	9.9	9.8	10.8
1941	9.5	13.4	16.3※	13.1	17.8	11.8	11.3	…	21.9※	9.2	9.6	9.8	11.3
1942	9.5	12.5	16.5※	13.4	17.7	11.5	11.3	…	22.8※	…	10.0	9.8	11.6
1943	9.4	12.3	17.0※	14.4	17.0	11.9	11.8	17.6	22.0※	10.7	10.3	9.9	11.7
1944	10.5	12.7	17.1※	13.1	15.0	13.5	12.5	17.1	22.2※	11.6	10.8	10.1	11.6

出生年次	オーストラリアa	ベルギーb	デンマークc	フインランド	フランスb	グレート.ブリテン イングランドウエールスc	スコットランド	イタリーc	オランダc	ニュージーランドa	ノールウエー	スエーデンc	スイス
1940—1944	9.9	.2.8	16.7※※※	13.4	16.9	12.1	11.5	…	22.2※※※	10.2※	10.1	9.9	11.5
1945	10.6	13.1	17.9※※※	12.1	14.3	13.7	12.6	16.9	23.2※※※	11.4	11.2	10.2	11.5
1946	10.6	12.2	18.7	11.7	15.5	13.3	12.4	16.3	22.6※※※	10.9	11.8	10.3	10.8
1947	10.2	11.2	18.6	11.1	11.5	12.0	11.6	16.5	22.1※※※	10.2	11.6	10.2	10.2
1948	10.2	10.3	17.6	11.5	11.6	11.3	11.1	15.6	21.0※※※	10.5	11.5	10.6	9.3
1949	10.2	11.6	16.5	11.9	10.8	11.1	10.8	15.1	21.1※※※	10.6	11.5	10.5	8.9
1945—1949	10.3	1.6	17.9	11.7	12.6	12.3	11.7	16.0	22.1※※※	10.7	11.5	10.3	10.2
1950	10.6	8.6	16.0※※※	11.8	9.7	12.3	11.8	14.8	19.7※※※	11.3	11.6	10.6	8.5
1951	10.8	7.8	15.0※※※	11.4	8.6	12.5	12.0	13.8	20.7※※※	10.7	12.4	10.3	8.4
1952	11.4	7.8	14.6※※※	11.3	8.5	12.6	12.3	13.0	23.4+	10.8	12.4	10.2	8.4
1953	11.8	8.5	14.6※※※	10.8	8.5	12.1	11.9	11.9	24.8+	9.9	12.0	10.5	8.5
1954	11.4	8.5	14.4※※※	10.7	8.2	11.1	11.0	11.0	21.1+	9.3	11.3	10.6	8.8
1950—1954	11.2	8.2	15.0※※※	11.2	8.7	12.1	11.8	12.9	—	10.4	11.9	10.4	8.5
			結婚持続期間：15年以上										
1920—1924	9.2	…	…	…	…	…	…	…	…	7.8	…	…	…
1925—1929	9.2	…	…	…	6.6	…	…	…	…	7.5	10.0	9.1	…
1930—1934	8.2	…	…	…	4.4	…	…	…	…	6.4	9.0	7.8	…
1935	7.4	…	…	…	6.5	…	…	…	…	5.8	8.2	6.9	4.5
1936	7.1	…	…	…	7.0	…	…	11.0	…	5.4	7.6	6.6	4.7
1937	6.8	…	…	…	7.3	…	…	11.3	…	5.3	7.2	6.5	4.6

出生年次	オーストラリアa	ベルギーb	デンマークo	フィンランド	フランスb	グレートブリテン イングランドウエールスo	グレートブリテン スコットランド	イタリーo	オランダo	ニユージーランドa	ノールウエー	スエーデン	スイス
1938	6.5	...	...	...	7.3	...	...	11.4	...	5.0	6.8	6.1	4.7
1939	6.1	9.3	...	9.1	7.6	6.8	6.9	...	...	4.6	6.1	5.7	4.4
1935−1939	6.8	...	...	...	7.1	...	...	...	...	5.2	7.1	6.4	4.5
1940	5.8	10.6	...	10.0	9.3	6.7	6.4	...	...	4.2	5.8	5.6	4.6
1941	5.5	11.3	...	8.3	10.6	7.2	6.8	...	...	4.1	5.7	5.2	4.5
1942	5.5	10.1	...	10.2	10.3	6.7	6.5	...	...	...	5.4	4.8	4.3
1943	5.4	10.0	...	10.2	10.8	6.7	6.8	15.2	...	5.2	5.2	4.6	4.2
1944	5.7	10.5	...	9.8	11.2	7.0	7.0	14.6	...	5.8	5.1	4.5	4.4
1940−1944	5.6	10.5	...	9.6	10.4	6.8	6.7	...	...	4.8※	5.4	4.8	4.4
1945	5.9	11.0	...	8.2	11.5	7.4	7.3	14.8	...	5.5	5.1	4.5	4.4
1946	5.1	9.6	...	7.5	8.4	6.1	6.1	12.1	...	4.9	5.2	4.5	4.4
1947	4.7	9.4	...	6.9	8.8	5.4	5.6	11.8	...	4.4	5.1	4.5	4.1
1948	4.4	8.9	...	6.8	7.5	5.3	5.6	11.3	...	4.1	5.0	4.5	4.0
1949	4.4	6.9	...	7.0	6.9	5.0	5.3	11.3	...	3.9	4.8	4.5	3.9
1945−1949	4.9	9.1	...	7.2	8.4	5.8	6.0	12.2	...	4.5	5.0	4.5	4.2
1950	4.3	8.2	...	7.0	6.6	5.0	5.2	10.7	...	3.8	4.6	4.3	3.9
1951	4.3	7.9	...	6.9	6.3	4.9	5.1	10.3	...	3.7	5.1	4.2	3.6
1952	4.3	7.8	...	7.0	6.0	5.0	5.0	10.4	...	3.9	5.1	4.3	3.4
1953	4.3	7.0	...	6.9	5.6	4.9	4.9	9.9	...	3.8	5.0	4.2	3.3
1954	4.4	6.5	...	6.8	5.5	4.9	4.7	9.5	...	4.1	4.8	4.2	3.0
1950〜1954	4.3	7.5	...	6.9	6.0	5.0	5.0	10.2	...	3.9	4.9	4.2	3.4

a　生産児の分娩数に基く資料。

b　登録前死亡児を除く。

c　生産、死産にかゝわらず分娩数に基く資料。

※　4年期間。

※※　結婚持続期間5～8年。

※※※　結婚持続期間10年以上。

＋　結婚持続期間9年以上。

附表5　出生順位別出生率、1920－1954（15～49才女子1,000人につき）

第1子出生数

年次	オーストラリア a	ベルギー b	カナダ	デンマーク c	フインランド d	フランス e	グレートブリテン イギリス f	グレートブリテン スコットランド g	イタリー h	オランダ i	ニュージランド j	ノールウエー h	ポルトガル k	スイス l	アメリカ合衆国 m
1920～1924	26.4※	…	…	…	…	…	…	…	…	…	25.4※	…	…	…	…
1925～1929		…	…	…	…	…	…	…	…	…	22.7	…	…	…	…
1930～1934	20.0	…	20.2	22.2※	…	…	…	…	…	…	21.3	17.7	…	…	24.5
1935	21.1	…	19.5	23.8	…	17.7	…	…	…	…	20.7	17.8	…	19.2	24.8
1936	22.8	…	20.1	23.8	…	17.7	…	…	21.3	21.6	22.8	19.1	…	20.8	25.1
1937	23.5	…	20.8	24.4	…	17.1	…	…	23.4	21.7	24.3	20.4	…	20.1	26.0
1938	24.0	…	22.5	24.3	…	16.9	22.9	…	26.5	23.6	26.5	21.8	…	20.4	27.7
1939	24.6	20.9	22.6	23.8	20.9	16.7	22.2	21.3	24.7	23.4	28.2	22.5	…	21.1	27.2
1935～1939	23.2	…	21.1	24.0	…	17.2	…	…	24.0※	22.6※	24.6	23.3	…	20.3	26.2
1940	25.3	16.9	25.1	25.2	22.9	13.4	22.2	22.5	23.8	24.9	31.9	23.4	…	21.2	26.1
1941	27.4	14.7	28.0	25.3	28.6	11.8	21.6	23.7	20.1	24.4	32.8	22.7	…	23.5	28.7
1942	27.5	18.0	29.5	27.4	20.6	15.1	24.8	24.2	18.7	23.7	…	25.2	14.1	26.2	33.3
1943	30.2	21.9	29.8	28.9	23.7	17.7	25.4	24.5	18.3	27.0	22.2	26.4	16.2	27.0	30.8
1944	27.7	21.2	27.4	30.4	27.5	17.0	24.8	23.6	16.4	26.2	23.1	26.8	20.6	26.7	26.8
1940～1944	27.6	18.5	28.0	27.5	24.7	15.0	23.8	23.7	19.4	25.2	27.4※	24.9	[illegible]	24.9	29.1
1945	28.9	220.5	26.4	31.6	35.0	17.6	21.9	21.5	17.2	22.2	26.9	25.0	22.2	27.0	25.6
1946	32.7	28.2	32.0	29.2	41.3	228.6	28.7	28.7	23.7	30.9	35.2	26.9	22.5	26.9	34.1
1947	35.6	29.4	36.3	27.7	38.9	33.1	33.1	33.6	27.8	32.2	40.0	27.9	22.3	26.8	41.2

年次	オーストラリヤ a	ベルギー b	カナダ	デンマーク c	フインランド d	フランス e	グレートイギリス f	ブリテンスコットランド g	イタリー h	オランダ i	ニユージランド j	ノールウエ k	ポルトガル l	スイス m	アメリカ合衆国 n
1948	31.6	28.5	31.1	25.4	35.2	29.9	27.2	27.7	28.9	28.2	35.4	27.7	23.7	27.1	35.0
1949	30.7	27.1	29.3	24.0	31.2	26.8	24.8	26.2	25.6	26.9	3277	27.2	23.0	26.1	32.1
1945~1949	31.9	26.7	31.0	27.6	36.3	27.3	27.1	27.5	24.6	28.1	34.1	26.8	22.8	26.8	33.6
1950	30.7	25.8	27.7	24.1	28.7	2477	22.8	24.6	24.1	25.6	35.5	27.1	22.7	25.8	29.5
1951	30.1	25.0	28.0	23.8	27.4	23.2	22.1	23.4	22.9	25.3	30.9	27.0	22.8	25.1	30.8
1952	31.2	25.5	32.3	23.7	27.9	22.7	22.4	24.1	22.6	26.7	31.0	28.2	23.6	25.3	29.9
1953	30.1	25.3	32.4	24.1	27.0	22.4	22.9	24.3	22.7	25.8	30.2	28.3	23.4	25.2	29.2
1954	29.0	26.0	32.7	23.3	26.9	22.7	22.8	25.0	23.8	25.7	30.8	22.7	25.2	25.2	29.2
1950~1954	30.2	25.5	30.7	23.8	27.6	23.1	22.6	24.3	23.2	25.8	31.7	27.7	23.0	25.3	29.7
第2子出生数															
1920~1924	20.1※	…	…	…	…	…	…	…	…	…	18.6※	…	…	…	…
1925~1928	18.2	…		…	…	…	…	…	…	…	16.9	…	…	…	…
1930~1934	15.3	…	16.9	15.5※	…	…	…	…	…	…	15.4	12.0	…	…	16.6
1935	14.2		15.1	16.2		13.8					14.6	11.3		…	15.4

年次	オーストラリヤ a	ベルギー b	カナダ	デンマーク c	フインランド d	フランスフランス e	グレートイギリス f	ブリテンスコットランド g	イタリー h	オランダ i	ニユージランド j	ノールウエ k	ポルトガル l	スイス m	アメリカ合衆国 n
1936	14.8	…	15.0	16.2	…	12.9	…	…	17.5	16.6	15.1	11.5	…	13.8	15.8
1937	15.5	…	15.3	16.6	…	13.2	…	…	18.4	16.1	15.7	12.2	…	13.4	16.2
1938	16.1	16.3	16.3	17.4	…	13.2	13.6	…	18.3	17.3	16.8	12.8	…	13.9	17.3
1939	16.5	13.6	16.6	17.3	13.1	13.0	13.7	14.3	19.2	17.9	18.2	13.4	…	13.7	17.5
1935~1939	15.4	…	15.7	16.8	…	13.5	…	…	18.4※	17.0※	16.1	12.3	…	13.8	16.4
1940	17.3	11.4	18.1	17.9	14.2	11.0	12.9	13.8	19.7	17.6	21.1	13.5	…	13.5	17.8
1941	18.2	10.8	18.5	17.8	21.5	10.7	11.5	13.3	17.1	17.2	23.2	12.3	…	15.7	18.4
1942	18.3	11.2	20.6	20.9	13.4	11.6	13.8	14.2	16.4	18.6		15.6	15.4	17.5	20.4
1943	19.8	12.3	21.7	22.2	27.1	12.3	15.4	15.9	14.4	20.5	18.8	17.6	16.2	18.9	22.6
1944	21.8	13.5	21.9	24.0	17.2	13.7	18.4	17.1	13.5	22.5	20.0	20.7	15.9	20.2	21.1
1940~1944	19.1	11.8	20.2	20.7	16.7	11.9	14.6	14.6	16.2	19.3	20.7※	16.0	…	17.2	20.1
1945	22.5	14.5	22.0	25.2	21.9	14.6	16.2	15.4	13.9	20.6	21.4	20.5	17.2	20.6	20.3
1946	24.9	16.3	25.4	27.4	23.3	19.7	20.4	19.2	20.1	30.2	23.2	25.5	16.9	20.7	24.7
1947	25.1	14.9	27.2	25.5	26.5	18.6	21.9	21.1	17.7	22.9	26.1	22.3	16.7	19.4	26.7

年次	オーストラリア a	ベルギー b	カナダ	デンマーク c	フインランド d	フランス e	グレート・ブリテン イギリス f	グレート・ブリテン スコットランド g	イタリー h	オランダ i	ニュージランド j	ノールウエー h	ポルトガル k	スイス l	アメリカ合衆国 m
1948	26.0	16.3	27.1	23.5	27.6	21.1	20.3	20.3	18.0	23.9	28.4	21.2	18.4	19.4	27.3
1949	26.7	16.5	28.0	22.3	25.9	23.1	19.9	19.8	18.1	22.7	30.1	21.2	17.4	19.1	28.4
1945～1949	25.1	15.7	26.0	24.8	25.0	19.5	19.7	19.1	17.6	24.1	25.9	22.1	17.3	19.9	25.5
1950	27.6	17.0	27.1	22.2	24.0	22.5	19.1	19.5	18.5	22.0	29.5	21.3	17.0	19.1	28.4
1951	27.2	16.4	27.1	21.3	22.3	20.8	18.3	18.9	17.1	21.6	28.9	20.7	16.7	18.1	28.7
1952	26.6	16.8	27.7	21.7	22.4	20.4	17.1	18.5	17.2	21.6	28.5	21.6	16.7	18.4	28.7
1953	26.3	17.0	28.3	21.6	21.2	19.7	17.5	18.6	17.3	21.8	27.4	22.3	16.0	18.2	28.4
1954	26.2	17.9	28.6	21.6	20.3	19.7	17.2	19.2	17.9	22.0	27.8	23.1	15.8	18.4	28.2
1950～1954	26.7	17.0	27.6	21.7	22.0	20.6	17.8	18.9	17.6	21.8	28.4	21.8	16.4	18.4	28.5
第3子出生数															
1920～1924	13.6※	…	…	…	…	…	…	…	…	…	12.4※	…	…	…	…
1925～1929	12.5	…	…	…	…	…	…	…	…	…	11.7	…	…	…	…
1930～1934	9.8	…	12.5	9.6※	…	…	…	…	…	…	9.9	7.9	…	…	10.6
1935	8.8	…	11.2	9.6	…	8.6	…	…	…	…	9.4	7.0	…	8.2	9.4
1936	8.8	…	10.6	9.5	…	8.6	…	…	13.1	11.3	8.9	6.8	…	8.0	9.2
1937	8.8	…	10.4	9.4	…	8.2	…	…	13.0	10.8	9.2	6.9	…	7.9	9.2
1938	8.8	…	10.5	9.7	…	8.2	6.9	…	13.1	11.4	9.3	7.0	…	8.0	9.6
1939	9.0	8.2	10.7	9.8	8.1	8.1	6.9	8.7	13.2	11.6	9.8	7.0	…	7.8	9.6
1935～1939	8.9	…	10.7	9.6	…	8.3	…	…	15.1※	11.3※	9.3	6.9	…	8.0	9.4

年　次	オーストラリアa	ベルギーb	カナダ	デンマークc	フインランドd	フランスc	グレートブリテン イギリス	グレートブリテン スコットランド	イタリーh	オランダi	ニユージーランドj	ノールウエーh	ポルトガルk	スイスe	アメリカ合衆国m
1940	9.1	7.4	11.3	9.9	9.1	7.6	6.7	8.4	13.2	11.5	11.0	7.2	…	7.9	9.7
1941	9.6	6.8	11.4	10.2	13.2	7.1	6.4	8.2	12.2	11.4	12.6	6.6	…	8.9	9.9
1942	9.9	7.0	12.0	11.6	9.1	7.6	6.9	8.2	12.0	12.2	…	7.9	13.1	10.0	10.6
1943	10.9	7.6	13.1	12.4	11.4	7.6	7.1	8.8	10.8	13.5	13.4	8.7	13.4	10.7	12.0
1944	12.0	7.7	13.5	15.8	11.0	8.1	8.7	9.3	9.9	14.9	14.9	10.1	13.0	11.3	12.2
1940～1944	10.3	7.5	12.3	11.6	10.8	7.6	7.2	8.6	11.6	12.7	13.0※	8.1	…	9.8	10.9
1945	12.9	8.3	14.0	14.5	12.8	8.6	7.9	8.4	9.7	14.6	16.0	11.0	13.1	12.5	11.9
1946	13.9	8.9	15.6	15.8	13.7	11.0	9.3	10.4	12.4	20.3	16.2	12.9	12.8	12.6	12.9
1947	13.9	8.5	16.5	15.2	14.3	10.7	9 9	11.4	11.3	17.8	15.6	12.6	12.4	12.0	13.7
1948	14.2	8.6	16.7	14.3	15.5	11.4	9 3	10.4	11.2	16.2	16.1	12.5	13.7	11.8	14.2
1949	14.7	9.0	17.7	13.5	16.3	12.6	9 1	10.3	10.3	14.9	16.7	11.8	13.1	11.7	15.2
1945～1949	13.9	8.6	16.1	14.7	14.5	10.9	9 1	10.2	11.0	…	16.1	12.1	13.0	12.1	13.6
1950	15.8	9.3	18.0	13.3	16.2	13.7	9 3	10.7	10.3	15.0	17.9	11.9	12.6	11.6	16.3
1951	16.2	9.4	18.5	12.7	15.4	13.7	9 4	10.6	9.8	15.1	19.0	11.4	12.5	10.9	17.6
1952	17.1	9.9	19.8	13.0	15.2	13.8	8 9	10.5	10.0	15.0	20.0	12.1	12.4	11.2	18.7
1953	17.0	10.1	20.2	13.4	14.7	13.3	9 1	10.8	10.0	14.8	19.8	12.3	11.6	11.0	19.1
1954	17.0	10.3	20.7	13.0	13.8	13.4	9 0	10.9	10.3	14.5	20.3	12.5	11.3	10.8	19.8
1950～1954	16.7	9.8	19.5	13.1	15.1	13.6	9 1	10.7	10.1	14.9	19.4	12.0	12.1	11.1	18.5
						第　4	子	出	生	数					
1920～1924	9.3※	…	…	…	…	…	…	…	…	…	3.2※	…	…	…	…

年次	オーストラリア a	ベルギー b	カナダ	デンマーク c	フインランド d	フランス e	グレートブリテン イギリス f	グレートブリテン スコットランド g	イタリー h	オランダ i	ニュージランド j	ノールウエ h	ポルトガル k	スイス l	アメリカ合衆国 m
1925～1929	8.4	…	…	…	…	…	…	…	…	…	7.4	…	…	…	…
1930～1934	6.4	…	9.3	6.0※	…	…	…	…	…	…	6.0	5.3	…	…	7.1
1935	5.5	…	8.5	5.8	…	5.2	…	…	…	…	5.4	4.2	…	4.8	6.2
1936	5.5	…	8.0	5.6	…	5.2	…	…	9.9	8.0	5.3	4.2	…	4.9	6.0
1937	5.3	…	5.4	5.4	…	5.0	…	…	9.6	7.4	5.1	4.1	…	4.9	5.8
1938	5.1	…	7.4	5.5	..5	4.9	3.7	…	9.5	7.6	5.1	3.9	…	4.5	6.8
1939	4.9	5.2	7.1	5.4	5.3	4.9	3.7	5.4	9.4	7.7	5.1	4.0	…	4.5	6.7
1935～1939	5.2	…	7.7	5.5	…	5.1	..7	…	9.6※	7.6※	5.2	4.1	…	4.6	5.9
1940	5.0	4.9	7.3	7.4	5.8	5.3	3.7	5.2	9.8	7.6	5.4	4.0	…	4.5	5.7
1941	5.0	4.2	7.5	5.8	8.1	4.6	3.5	5.2	8.6	7.3	6.0	3.7	…	5.1	5.7
1942	5.2	4.4	7.8	6.2	5.5	4.5	3.6	5.0	8.6	7.8	…	4.1	10.2	5.3	5.5
1943	5.7	4.8	8.1	6.5	7.5	4.7	3.5	5.0	8.3	8.5	6.8	4.4	10.5	5.7	6.5
1944	6.1	4.8	8.4	7.1	6.8	4.9	3.1	5.3	7.1	9.3	8.0	4.8	9.8	6.1	6.7
1940～1944	5.4	4.6	7.8	6.2	6.7	4.8	3.7	5.1	8.4	8.1	6.6※	4.2	..	5.4	6.4
1945	6.5	4.9	8.6	7.7	7.7	5.0	3.7	4.8	6.7	9.7	8.9	5.1	9.7	6.3	6.5
1946	6.9	4.0	9.3	8.0	8.0	5.6	4.2	5.5	7.8	12.3	9.4	5.8	9.2	6.5	6.9
1947	6.8	4.9	9.7	7.9	8.3	5.6	4.3	5.9	7.2	11.3	8.9	5.8	8.6	6.5	7.0
1948	7.0	4.9	9.9	7.3	8.7	6.0	4.1	5.4	7.1	11.2	8.6	6.0	9.7	6.3	7.1
1949	7.0	5.0	10.4	7.0	8.0	6.4	4.0	5.3	6.5	9.8	8.4	6.1	9.0	6.2	7.6

年次	オーストラリアa	ベルギーb	カナダ	デンマークc	フインランドd	フランスc	グレートブリテン イギリスf	グレートブリテン スコットランドg	イタリーh	オランダi	ニユージランドj	ノールウエh	ポルトガルk	スイスl	アメリカ合衆国m
1945～1949	6.8	5.0	9.6	7.6	8.3	5.7	4.1	5.4	7.1	10.9	8.8	5.8	9.2	6.3	7.0
1950	7.6	5.2	10.6	7.0	9.2	6.9	4.1	5.3	6.3	9.5	8.9	5.9	8.8	6.3	8.1
1951	7.8	5.3	11.2	6.7	9.3	7.3	4.2	5.4	5.9	9.9	9.3	5.6	9.0	6.1	9.0
1952	8.6	5.7	12.1	6.7	9.6	7.8	4.1	5.6	5.8	10.0	9.9	5.9	9.1	6.1	9.9
1953	8.8	5.8	12.5	7.0	9.1	7.8	4.2	5.8	5.8	9.7	10.6	6.0	8.4	5.8	10.4
1954	9.0	6.1	12.9	6.7	8.8	8.0	4.3	5.9	6.0	9.4	11.3	5.9	8.1	5.8	11.2
1950～1954	8.4	5.6	11.9	6.8	9.2	7.6	4.2	5.6	6.0	9.7	11.0	5.8	8.7	6.0	9.7
第5子出生数															
1920～1924	17.3※	...	...	...	...	...	...	...	...	...	14.3※	...	...	...	...
1925～1929	15.9	...	...	...	...	7.4※※	...	...	...	...	11.6	...	...	...	...
1930～1934	1.8	...	23.1	12.1※※	...	8.5※※	...	...	...	...	9.0	10.1※※	...	...	15.9※※
1935	8.9	...	20.3	11.2※※	...	8.4※※	...	...	...	...	7.4	7.8	...	7.6	13.7※※
1936	8.4	...	19.4	10.4※※	...	8.7※※	...	...	20.5	16.4	7.2	7.3	...	7.5	13.0※※
1937	8.2	...	18.3	10.0※※	...	8.5※※	...	...	19.8	15.3	6.8	6.7	...	6.9	12.6※※
1938	7.6	...	17.6	9.0※※	...	8.4※※	6.0	...	19.7	15.3	6.5	6.2	...	6.9	12.5※※
1939	7.3	9.5※※	16.6	9.0※※	10.1	8.5※※	5.7	9.3	19.7	15.1	6.4	5.7	...	6.5	11.8※※
1935～1939	8.8	...	18.4	9.9※※	...	8.5※※	...	...	19.9※	15.5※	6.9	6.7	...	7.1	12.7※※

年次	オーストラリアa	ベルギー b	カナダ	デンマーク c	フインランド d	フランス e	グレートブリテン イギリス f	スコットランド g	イタリー h	オランダ i	ニュージランド j	ノールウエ k	ポルトガル k	スイス l	アメリカ合衆国 m
1940	7.0	9.1※※	16.0	8.6※※	11.6	9.1※※	5.4	8.5	19.3	14.9	6.6	5.5	…	6.6	11.8※※
1941	6.9	7.9※※	15.4	8.7※※	14.6	8.5※※	5.1	8.7	17.8	14.0	6.6	5.2	…	7.0	11.4※※
1942	6.7	7.7※※	15.6	9.1※※	10.2	8.7※※	5.0	8.2	17.6	14.5	…	5.4	23.0	7.0	11.2※※
1943	6.9	8.1※※	15.5	9.4※※	12.6	7.9	4.8	8.3	16.6	14.8	7.1	5.1	23.4	7.2	11.7※※
1944	7.2	8.1※※	15.7	9.5※※	11.7	7.9	5.1	8.2	14.0	15.3	8.1	5.4	21.5	7.3	11.8※※
1940～1944	7.6	8.2※※	15.6	8.9※※ ※	12.2	8.8※※	5.1	8.4	17.0	14.6	7.1※	5.3	…	7.0	11.6※※
1945	7.3	8.3※※	16.0	9.9※※	12.1	7.9	4.5	7.4	13.9	15.4	9.0	5.1	21.2	7.6	11.7※※
1946	7.5	8.1※※	16.6	9.4※※	12.3	7.8	4.9	7.9	14.4	18.1	9.0	5.9	20.0	7.5	11.5※※
1947	7.3	8.0※※	16.6	9.6※※	12.5	7.8	4.8	8.0	13.4	17.7	8.9	5.9	18.7	7.3	11.3※※
1948	7.1	7.8※※	16.4	9.3※※	12.6	7.9	4.5	7.3	13.2	17.9	9.1	6.1	20.7	7.2	11.2※※
1949	7.1	7.5※※	16.9	8.2※※	13.3	7.9	4.2	6.8	11.8	16.8	8.6	5.9	18.9	7.1	11.5※※
1945～1949	7.8	8.0※※	16.6	9.2※※	12.6	7.9	4.6	7.5	13.3	17.1	8.9	5.8	19.9	7.3	11.5※※
1950	7.3	7.4※※	16.8	8.1※※	12.8	8.2	4.2	6.8	11.1	16.0	8.7	5.7	17.7	7.1	11.7※※
1951	7.3	7.5※※	17.1	7.5※※	12.5	8.3	4.2	6.5	9.9	16.1	8.6	5.4	18.4	6.6	12.2※※
1952	7.7	7.8※※	18.1	7.3※※	13.0	8.9	4.1	6.7	9.3	16.1	9.2	5.3	18.4	6.5	12.6※※
1953	8.0	8.0※※	18.8	7.5※※	12.6	9.1	4.1	6.6	8.9	15.6	9.0	5.3	17.2	6.5	13.4※※
1954	8.2	7.3※※	19.7	7.1※※	12.5	9.8	4.3	6.7	9.1	15.3	9.6	5.0	16.7	6.6	14.4※※
1950～1954	7.7	7.6※※	18.1	7.5※※	12.7	8.9	4.2	6.6	9.7	15.8	9.0	5.3	17.7	6.6	12.9※※
					第10子以上出生数										
1920～1924	1.7※	…	…	…	…	…	…	…	…	…	1.5※	…	…	…	…
1925～1929	1.5	…	…	…	…	…	…	…	…	…	1.2	…	…	…	…

附表3　粗再生産率　1920−1954

年次	オーストラリア	ベルギー	カナダ	デンマーク	フィンランド	フランス	グレート・ブリテンa) イングランド ウェールス	グレート・ブリテンa) スコットランド	イタリー	オランダ	ニュージーランド	ノールウエー	ポルトガル	スエーデン	スイス	アメリカ合衆国b)
1930〜1934		11.8	…	23.1	12.8 **	…	8.5 **	…	…	…	…	9.0	10.1 **	…	…	15.9**
1935		8.9	…	20.3	11.1 **	…	8.4 **	…	…	…	…	7.4	7.8	…	7.3	13.7**
1936		8.4	…	19.4	10.2 **	…	8.7 **	…	…	20.5	16.4	7.2	7.3	…	7.5	13.0**
1937		8.2	…	18.3	10.1 **	…	8.5 **	…	…	19.8	15.3	6.8	6.7	…	6.9	12.6**
1938		7.6	…	17.6	9.4 **	…	8.4 **	6.0	…	19.7	15.3	6.5	6.2	…	6.9	12.5**
1939		7.3	9.5 **	16.6	9.0 **	10.1	8.5 **	5.7	9.3	19.7	15.1	6.4	5.7	…	6.8	11.8**
1935〜1939		8.8	…	18.4	9.9 **	…	8.5 **	…	…	19.9 *	15.5 *	6.9	6.7	…	7.1	12.7**
1940		7.0	9.1 **	16.0	8.6 **	11.6	9.1 **	5.4	8.5	19.3	14.9	6.6	5.5	…	6.6	11.8**
1941		6.9	7.9 **	15.4	8.7 **	4.6	8.5 **	5.1	8.7	17.8	14.0	6.6	5.2	…	7.3	11.4**
1942		6.7	7.7 **	15.6	9.1 **	10.2	8.7 **	5.0	8.2	17.6	14.5	…	5.4	23.0	7.0	11.2**
1943		6.9	8.1 **	15.5	9.4 **	12.6	7.9	4.8	8.3	16.6	14.8	7.1	5.1	23.4	7.2	11.7**
1944		7.2	8.1 **	15.7	9.5 **	11.7	7.9	5.1	8.2	14.0	15.3	8.1	5.4	21.5	7.5	11.8**
1940〜1944		7.6	8.2 **	15.6	8.9 **	12.2	8.8 **	5.1	8.4	17.0	14.6	7.1 *	5.3	…	7.0	11.6**
1945		7.3	8.3 **	16.0	9.9 **	12.1	7.9	4.5	7.4	13.9	15.4	9.0	5.1	21.2	7.6	11.7**
1946		7.5	8.[illegible] **	16.6	9.4 **	12.3	7.8	4.9	7.9	14.4	18.1	9.0	5.9	20.0	7.5	11.5**
1947		7.3	8.0 **	16.6	9.6 **	12.5	7.8	4.8	8.0	13.4	17.7	8.9	5.9	18.7	7.6	11.3**
1948		7.1	7.8 **	16.4	9.3 **	12.6	7.9	4.5	7.3	13.2	17.9	9.1	6.1	20.7	7.2	11.2**
1949		7.1	7.5 **	16.9	8.2 **	13.3	7.9	4.2	6.8	11.8	16.8	8.6	5.9	18.9	7.1	11.5**
1945〜1949		7.8	8.0 **	16.9	9.2 **	12.6	7.9	4.6	7.5	13.3	17.1	8.9	5.8	19.9	7.3	11.5**
1950		7.3	7.4 **	16.8	8.1 **	12.8	8.2	4.2	6.8	11.1	16.0	8.7	5.7	17.7	7.1	11.7**
1951		7.3	7.5 **	17.1	7.5 **	12.5	8.3	4.2	6.5	9.9	16.1	8.6	5.4	18.4	6.6	12.2**
1952		7.7	7.8 **	18.1	7.3 **	13.0	8.9	4.1	6.7	9.3	16.1	9.2	5.3	18.4	6.5	12.6**
1953		8.0	8.0 **	18.8	7.5 **	12.6	9.1	4.1	6.6	8.9	15.6	9.0	5.3	17.2	6.5	13.4**
1954		8.2	7.3 **	19.7	7.1 **	12.5	9.8	4.3	6.7	9.1	15.3	9.6	5.0	16.7	6.6	14.4**
1950〜1954		7.7	7.6 **	18.1	7.5 **	12.7	8.9	4.2	6.6	9.7	15.8	9.0	5.3	17.7	6.5	12.9**
1920〜1924		1.7 *	…	…	…	…	…	…	…	…	…	1.5 *	…	…	…	…
1925〜1929		1.5	…	…	…	…	…	…	…	…	…	1.2	…	…	…	…

年次	オーストラリア a	ベルギー b	カナダ	デンマーク c	フインランド d	フランス	グレート ブリテン イギリス f	グレート ブリテン スコットランド g	イタリー h	オランダ i	ニュージランド j	ノールウエ h	ポルトガル k	スイス l	アメリカ合衆国 m
1930～1934	1.1	…	6.7	…	…	…	…	…	…	…	0.9	…	…	…	…
1935	0.9	…	6.0	…	…	…	…	…	…	…	0.7	0.9	…	1.1	…
1936	0.8	…	5.8	…	…	…	…	…	1.6	3.0	0.7	0.8	…	1.1	…
1937	0.8	…	5.4	…	…	…	…	…	1.6	2.8	0.7	0.7	…	0.9	…
1938	0.7	…	5.2	…	…	…	0.4	…	1.7	2.8	0.6	0.6	…	0.9	…
1939	0.6	…	5.0	…	2.0	…	0.7	1.1	1.7	2.6	0.5	0.6	…	0.8	…
1935～1939	0.8	…	5.5	…	…	…	…	…	1.7※	2.8※	0.6	0.7	…	1.0	…
1940	0.6	…	4.7	…	1.3	…	0.6	1.0	1.7	2.6	0.5	0.5	…	0.8	…
1941	0.6	…	4.5	…	1.4	…	0.6	1.0	1.7	2.3	0.5	0.5	…	0.8	…
1942	0.5	…	4.3	…	1.1	…	0.5	0.9	1.7	2.4	…	0.4	3.1	0.8	…
1943	0.6	…	4.1	…	1.3	0.9	0.5	0.9	1.5	2.2	0.5	0.4	3.1	0.8	…
1944	0.6	…	4.1	…	1.3	0.9	0.5	0.9	1.3	2.2	0.5	0.3	2.6	0.8	…
1940～1944	0.6	…	4.3	…	1.3	…	0.5	0.9	1.6	2.3	0.5※	0.4	…	0.8	…
1945	0.6	…	4.1	…	1.2	1.0	0.4	0.8	1.3	2.0	0.5	0.3	2.6	0.8	…
1946	0.6	…	4.0	…	1.2	1.0	0.4	0.8	1.3	2.2	0.5	0.3	2.5	0.7	…
1947	0.6	…	3.8	…	1.2	1.1	0.4	0.8	1.3	2.1	0.6	0.3	2.3	0.7	…
1948	0.5	…	3.6	…	1.3	1.0	0.4	0.7	1.3	2.1	0.5	0.3	2.5	0.7	…
1949	0.5	…	3.5	…	1.3	1.0	0.4	0.7	1.1	2.0	0.5	0.3	2.3	0.6	…
1945～1949	0.5	…	3.8	…	1.3	1.0	0.4	0.8	1.3	2.1	0.5	0.3	2.4	0.7	…
1950	0.5	…	3.2	…	1.3	1.0	0.3	0.7	1.0	1.9	0.5	0.3	2.3	0.6	…

年　次	オーストラリア a	ベルギー b	カナダ	デンマーク c	フインランド d	フランス e	グレート ブリテン イギリス f	スコットランド g	イタリー h	オランダ i	ニュージランド j	ノールウエ h	ポルトガル k	スイス l	アメリカ合衆国 m
1951	0.5	…	3.1	…	1.3	0.9	0.3	0.6	0.9	1.8	0.5	0.3	2.3	0.5	…
1952	0.4	…	3.1	…	1.2	0.8	0.3	0.5	0.9	1.8	0.5	0.2	2.3	0.5	…
1953	0.5	…	3.0	…	1.1	0.8	0.3	0.5	0.8	1.7	0.5	0.2	2.2	0.4	…
1954	0.4	…	3.2	…	1.1	0.8	0.2	0.5	0.7	1.7	0.5	0.2	2.1	0.4	…
1950～1954	0.5	…	3.1	…	1.2	0.8	0.3	0.5	0.9	1.8	0.5	0.2	2.2	0.5	…

a　生産児の分娩数、出生順位は現在の夫婦における今までの公生児及び庶子（死産を除く）数に基く。

b　登録前死亡児を除く。

c　出生順位は生産或は胎児死亡の今までの姙娠数に基く。

d　私生児を除く。公生生産児についての出生順位は現在夫婦における今までの公生児及び庶子の生産或は死産数に基く。私生児の生産児についての出生順位は今までの生産或は死産の私生児数に基く。

e　登録前死亡児を除く。出生順位は今までの生産児数或は死産児数に基く。

f　１９５２年以前については生産死産にかかわらず分娩数に関するもの。１９５２年以降については初婚婦人のみの公生生産児或は死産児の分娩数。出生順位は今までの生産児数死産児数に基く。

g　出生順位は初婚婦人のみについての今までの生産児数或は死産児数に基く。

h　出生順位は現在夫婦の今までの生産児数死産児数に基く。

i　生産或は死産の分娩数に関するもの。出生順位は現存夫婦の今までの生産児数或は死産児数に基く、但し過去のすべての生産児数死産死産児数をもとにしてパリテイを計算した１９３６年を除く。

j　生産児の分娩数に関するもの。出生順位は今までの公生生産児数に基く。

k　出生順位は現存夫婦における今までの公生及び庶子の生産児数或は死産児数に基く。

l　第１子出生数にはすべての私生児がふくまれている。

m　過少登録出生数について調整されている。記載されていない出生順位は配分されている（出生順位の報告を必要としなかつたマサチユセエツ州における出生を含む）

１９３０～１９３９年は外国生れの女子における出生数は除外された。　１９５１～１９５４年は５０％サンプル資料にある。

※　４年期間、オーストラリア１９２１～１９２４年、デンマーク１９３１～１９３４、ニユージーランド１９２１～１９２４年。

※※出生順位第５子以上の出生。

附表6　総出生率 1920 — 1934（15 — 49才の女子 1000人についての各年齢女子における生産児数）

	オーストラリア	ベルギー	カナダ	デンマーク	フインランド	フランス a	グレートブリテン イギリス f	グレートブリテン スコットランド	イタリー	オランダ	ニユージーランド	ノールウエー	ポルトガル	スエーデン b	スイス	アメリカ合衆国 c
1920	…	80.2	…	94.8	105.3	78.1	…	…	…	111.4	…	105.0	126.8	94.6	75.4	107.7
1921	96.4	…	※※107.2	86.2	100.6	76.0	79.2	92.2	117.7	…	88.9	…	…	86.1	…	…
1922	95.8	…	※※103.1	84.1	96.3	70.5	…	…	…	…	87.7	…	…	77.9	…	…
1923	92.6	…	※※97.3	84.4	96.8	70.3	…	…	…	…	82.9	…	…	74.7	…	…
1924	90.6	…	※※96.2	81.8	90.6	69.3	…	…	…	…	81.3	…	…	71.0	…	…
1920～1924	93.8※	…	※100.9	86.1	97.8	72.8	…	…	…	…	85.1	…	…	80.7	…	…
1925	89.2	…	※※92.8	78.6	89.4	70.3	…	…	…	…	79.9	…	…	68.5	…	…
1926	85.6	…	98.8	76.4	86.4	70.2	…	…	…	…	79.2	…	…	65.2	…	…
1927	83.9	…	97.6	72.8	83.7	67.7	…	…	…	…	76.4	…	…	62.1	…	…
1928	82.2	…	96.8	72.7	84.8	68.7	…	…	…	…	73.9	…	…	61.5	…	…
1929	78.0	…	94.5	68.6	82.3	66.1	…	…	…	…	71.9	…	…	57.9	…	…
1925～1929	83.7	…	96.3	73.8	85.3	68.6	…	…	…	…	76.2	…	…	63.0	…	…
1930	76.0	69.5	96.2	69.2	80.9	67.9	…	…	…	88.6	71.2	64.8	112.5	58.4	61.0	80.5
1931	69.3	…	93.6	66.6	76.6	67.2	56.5	70.6	94.4	…	69.9	…	…	56.2	…	76.6
1932	64.1	…	90.2	66.3	73.2	67.9	…	…	…	…	64.9	…	…	54.8	59.9	75.2
1933	63.7	…	84.2	63.7	68.1	64.7	…	…	…	…	63.2	55.1	…	51.6	58.9	70.9
1934	62.1	…	82.5	65.5	70.5	65.3	…	…	…	…	62.9	54.0	…	51.3	58.6	70.6
1930～1934	67.0	…	89.2	66.2	73.8	66.6	…	…	…	…	66.4	…	…	54.4	59.6※	74.7

	オーストラリア	ベルギー	カナダ	デンマーク	フインランド	フランス	グレートブリテン イギリス	グレートブリテン スコットランド	イタリー	オランダ	ニュージランド	ノールウエ	ポルトガル	スエーデン	スイス	アメリカ合衆国
1935	62.6	...	81.5	64.9	72.2	61.6	...	...	...	...	61.6	52.7	...	51.4	57.6	67.6
1936	64.5	58.9	79.[illegible]	65.4	70.3	61.0	53.5	66.5	88.0	77.0	63.4	53.1	109.9	52.7	56.0	69.1
1937	65.5	59.1	78.6	65.8	73.2	59.1	53.6	65.2	89.5	75.6	66.0	54.4	104.3	53.3	53.6	69.7
1938	65.6	61.1	80.7	66.3	76.9	58.6	54.4	65.4	92.5	78.3	68.4	55.6	103.4	55.1	54.6	72.8
1939	66.3	58.7	79.6	65.2	77.6	58.3	53.8	63.9	91.7	78.3	71.6	56.6	101.4	56.8	54.4	71.8
1935～1939	64.9	59.5※	80.0	65.5	74.1	59.7	53.8※	65.3※	...	77.3※	66.2	54.5	104.7※	53.9	55.2	70.6
1940	67.4	51.3	83.7	66.9	64.8	53.8	52.7	63.2	91.1	79.1	80.6	57.8	94.4	55.8	54.5	70.7
1941	71.2	45.9	86.5	67.6	87.5	49.6	50.5	64.3	80.6	77.1	85.6	54.9	91.5	57.7	61.8	74.0
1942	71.7	49.5	91.0	75.1	59.8	54.8	56.8	65.4	78.6	79.9	81.3	63.5	91.8	65.7	66.8	81.2
1943	78.0	56.2	93.7	79.2	73.2	58.6	59.7	68.6	74.1	87.6	73.0	68.1	95.6	72.3	70.3	83.6
1944	79.8	57.4	92.8	84.8	75.8	60.5	65.7	69.9	67.8	91.6	80.5	73.8	95.8	77.9	72.4	78.5
1940～1944	73.7	52.1	89.6	74.8	72.2	55.5	57.1	66.3	78.3	83.1	80.2	63.6	93.8	65.9	65.0	77.7
1945	83.3	58.9	93.1	88.9	90.8	62.4	59.6	63.6	67.2	86.6	88.3	72.7	98.3	78.1	74.7	75.9
1946	91.4	69.0	104.9	89.7	100.0	80.9	72.0	79.5	84.6	116.0	97.8	83.3	95.6	76.4	74.7	90.0
1947	93.9	67.8	112.4	85.8	101.5	83.5	78.0	85.6	82.9	108.0	104.0	79.7	91.7	73.9	72.7	99.8
1948	91.1	68.2	107.4	79.7	100.9	83.6	68.9	76.3	82.8	99.6	101.9	77.7	100.4	72.6	72.4	94.5
1949	91.3	67.0	107.8	75.1	96.9	83.8	65.2	73.3	76.8	94.2	102.0	75.7	95.0	69.7	70.7	94.6
1945～1949	90.2	66.2	105.2	83.9	98.0	79.0	68.7	75.5	78.9	100.9	99.6	77.8	96.2	74.1	73.0	93.3
1950	94.1	66.4	107.5	74.7	92.4	83.0	62.5	71.4	74.0	90.8	102.2	75.3	91.8	66.4	70.4	93.9
1951	93.8	65.8	109.0	72.0	88.3	79.9	61.0	68.9	69.5	89.8	102.8	73.5	92.5	63.4	67.4	98.2
1952	96.4	67.9	113.0	72.4	89.3	79.8	61.0	69.2	68.2	91.2	105.1	76.2	93.3	63.5	68.1	99.9

	オーストラリア	ベルギー	カナダ	デンマーク	フインランド	フランス a	グレートブリテン		イタリー	オランダ	ニュージランド	ノールウエー	ポルトガル	スエーデン	スイス	アメリカ合衆国
							イギリス	スコツトランド								
1953	95.5	68.2	115.2	73.5	85.7	78.5	62.2	69.9	67.8	89.5	103.1	77.1	88.6	63.6	6.70	100.4
1954	94.5	69.0	117.9	71.7	83.3	80.0	61.8	71.5	70.3	88.7	106.1	77.0	85.9	…	6.71	97.2
1950～1954	94.9	67.5	112.6	72.9	87.8	80.2	61.7	70.2	69.9	89.9	103.9	75.8	90.4	64.2※	6.80	97.9

a　登録前死亡児数を除外

b　生産死産にかかわらず分娩に関する資料

c　過少登録出生数については調整

1930～1939年は、外国生れの女子における出生を除外

1951～1954年は50%サンプルによる資料

※　4年期間

※※　ケベツク州を除外

附表7　粗結婚率1920－1954（人口1000に対する結婚件数）

年次	オーストラリア	オーストリア	[illegible]	カナダ	チェコスロバキアa	デンマーク	フィンランド	フランス	ドイツ	グレートブリテン イギリスe	グレートブリテン スコットランドf	アイルランド	イタリー	オランダg	ニュージーランドh	ノールウェーi	ポルトガル	スペインj	スウェーデン	スイス	アメリカ合衆国k
1920	9.62	13.30	14.10	9.47	13.19	8.77	7.54	16.17	14.54	10.11	9.61	…	14.15	9.58	10.21	7.01	8.79	8.27	7.30	9.02	20.04
1921	8.59	12.48	11.79	7.95	12.13	8.15	7.48	11.78	11.89	8.46	8.04	…	11.75	9.18	8.69	6.77	8.42	7.72	6.67	8.42	16.44
1922	8.03	11.37	10.94	7.23	10.32	7.93	7.33	9.02	11.16	7.84	7.02	…	9.57	8.70	7.64	6.38	8.13	7.56	6.16	7.76	14.26
1923	7.82	8.64	10.45	7.39	9.41	8.00	7.29	8.97	9.44	7.61	7.20	5.02	8.68	8.00	7.91	6.25	7.87	7.21	6.31	7.61	15.17
1924	7.89	8.05	10.39	7.13	9.03	7.81	6.74	8.83	7.12	7.64	6.65	5.20	7.91	7.77	7.91	6.08	7.32	7.18	6.21	7.32	13.62
1920－1924	8.37	10.76	11.53	7.82	10.79	8.12	7.27	11.06	10.00	8.32	7.70	…	10.34	8.63	8.45	6.49	8.10	7.58	6.53	8.49	15.67
1925	7.90	7.72	9.61	6.96	9.17	7.53	6.69	8.76	7.74	7.59	6.67	4.63	7.56	7.44	7.85	5.90	7.12	7.13	6.19	7.19	13.46
1926	7.90	7.25	9.25	7.06	9.13	7.45	6.80	8.52	7.70	7.15	6.42	4.56	7.49	7.40	7.90	5.77	7.40	7.20	6.31	7.14	13.30
1927	7.93	7.32	9.10	7.22	9.05	7.54	7.16	8.29	8.52	7.85	6.71	4.54	7.60	7.48	7.63	5.70	6.36	7.01	6.41	7.23	11.51
1928	7.71	7.42	8.97	7.57	9.48	7.81	7.51	8.33	9.23	7.68	6.80	4.66	7.10	7.70	7.58	5.99	6.84	7.43	6.64	7.53	10.41
1929	7.43	7.69	8.94	7.72	9.57	7.88	7.32	8.19	9.22	7.91	6.82	4.63	7.10	7.90	7.80	6.37	6.63	7.27	6.83	7.77	10.69
1925－1929	7.77	7.48	9.17	7.31	9.23	7.64	7.10	8.42	8.49	7.64	6.68	4.60	7.37	7.59	7.75	5.95	6.87	7.20	6.48	7.37	11.73
1930	6.69	7.71	8.87	7.03	9.32	8.18	7.20	8.31	8.76	7.92	6.90	4.66	7.42	7.98	7.78	6.43	6.99	7.42	7.15	7.93	9.67
1931	5.96	7.41	8.14	6.43	8.80	8.13	6.86	7.90	7.99	7.80	6.74	4.48	6.69	7.43	6.81	6.26	6.53	7.40	6.97	7.91	9.03
1932	6.63	6.74	7.60	5.96	8.60	7.81	6.57	7.62	7.86	7.64	6.79	4.42	6.44	6.88	6.81	6.20	6.51	6.64	6.75	7.79	8.26
1933	7.03	6.50	7.91	6.01	8.37	8.80	6.94	7.64	9.67	7.89	6.96	4.72	6.91	7.19	7.19	6.30	6.49	6.14	7.00	7.76	8.74
1934	7.71	6.51	7.59	6.81	7.92	9.48	7.75	7.21	11.15	8.46	7.49	4.80	7.40	7.27	7.65	6.69	6.64	6.00	7.75	7.85	10.30
1930－1934	6.81	6.97	8.02	6.45	8.60	8.49	7.07	7.74	9.09	7.94	6.98	4.62	6.97	7.34	7.25	6.38	6.63	6.71	7.12	7.85	9.21
1935	6.51	6.75	7.62	7.10	7.73	9.29	8.04	6.89	9.74	8.60	7.67	4.83	6.75	7.24	8.24	7.10	6.76	6.13	8.22	7.34	10.43
1936	8.66	6.86	7.79	7.40	7.97	9.32	8.29	6.78	9.05	8.68	7.63	4.98	7.37	7.46	9.27	7.71	6.35	5.59	8.51	7.11	10.69
1937	8.70	6.85	7.60	7.96	8.33	9.10	8.95	6.66	9.44	8.75	7.70	5.01	8.72	7.68	9.56	8.21	6.31	5.72	8.86	7.27	11.27
1938	9.05	13.32	7.35	7.94	7.77	8.90	9.19	6.66	9.41	8.78	7.75	5.07	7.45	7.72	10.10	8.29	6.51	4.47	9.23	7.40	10.25
1939	9.22	17.59	6.54	9.21	10.84	9.42	8.31	6.26	11.17	10.61	9.23	5.18	7.33	9.18	11.13	8.83	6.39	5.63	9.70	7.49	10.72
1935－1939	8.33	10.25	7.38	7.93	8.53	9.21	8.56	6.65	9.71	9.09	8.00	5.01	7.52	7.86	9.67	8.03	6.46	5.50	8.91	7.32	10.67
1940	11.06	11.66	4.30	10.85	9.89	9.20	8.32	4.45	8.78	11.24	10.57	5.14	7.07	7.57	11.29	9.41	6.04	8.38	9.31	7.68	12.09
1941	10.57	8.35	6.37	10.60	8.57	8.73	10.17	5.82	6.96	9.32	9.25	5.02	6.11	7.33	8.66	8.85	7.11	7.30	9.09	8.49	12.74
1942	11.98	7.74	7.50	10.95	9.06	9.18	7.25	6.90	7.42	8.83	9.16	5.90	6.37	9.68	7.91	7.98	7.49	7.16	9.90	8.59	13.23
1943	9.35	7.13	6.32	9.42	7.91	9.29	8.59	5.69	7.30	7.01	7.36	5.88	4.85	7.19	7.54	7.93	7.40	6.59	9.68	8.26	11.75
1944	9.33	6.01	5.47	8.51	6.79	9.39	8.44	5.35	…	7.13	7.10	5.70	4.84	5.50	8.44	7.19	7.48	7.06	9.85	7.97	10.93
1940－1944	10.45	8.17	5.99	10.05	8.45	9.46	8.56	5.64	…	8.70	8.67	5.53	5.85	7.45	8.77	8.27	7.26	7.29	9.57	8.20	12.15

	オーストラリア	オーストリア	ベルギー	カナダ	チエツコスロバアキヤa	デンマーク	フインランド	フランスb	ドイツ	グレートブリテン		アイルランド	イタリー	オランダg	ニユージーランドh	ノールウエーi	ポルトガル	スペインj	スウエーデン	スイス	アメリカ合衆国k
										イギリスe	スコツトランドf										
1945	8.50	4.61	9.96	8.96	7.50	8.98	11.81	10.05	… …	9.33	9.38	5.86	6.91	7.79	10.19	7.61	7.64	7.18	9.69	8.08	12.18
1946	10.65	8.97	10.87	10.93	10.05	9.82	13.07	12.82	8.79c …	9.03	8.86	5.93	9.24	11.38	12.39	9.50	7.69	7.50	9.50	8.68	16.36
1947	10.09	10.90	9.90	10.16	11.13	9.63	11.28	10.48	10.03c …	9.32	8.64	5.48	9.65	10.25	10.95	9.46	8.24	8.25	8.77	8.71	13.89
1948	9.71	10.32	9.32	9.63	10.67	9.37	9.96	9.00	10.65c …	9.12	8.46	5.41	8.42	8.95	9.96	9.24	7.82	7.79	8.43	8.57	12.40
1949	9.23	9.94	8.53	9.29	10.38	8.86	8.78	8.20	10.12c …	8.67	8.07	5.37	7.80	8.26	9.53	8.50	7.85	7.11	7.95	7.97	10.63
1945–1949	9.63	8.97	9.71	9.79	9.85	9.33	10.96	10.09	9.92c …	9.07	8.69	5.61	8.41	9.32	10.59	8.87	7.77	7.57	8.86	8.40	13.07
1950	9.24	9.31	8.34	9.17	10.8	9.10	8.55	7.89	10.62c 11.8d	8.18	7.89	5.40	7.69	8.22	9.19	8.34	7.76	7.50	7.73	7.91	11.02
1951	9.18	9.10	8.15	9.23	10.1	8.50	7.96	7.57	10.26c 10.7d	8.23	8.09	5.41	7.04	8.79	8.93	8.25	7.87	7.47	7.67	7.94	10.40
1952	8.59	8.29	7.74	8.95	8.8	8.24	7.92	7.38	9.39c 9.6d	7.95	8.05	5.58	7.07	8.42	8.55	8.27	7.84	7.74	7.48	7.78	9.88
1953	8.01	7.79	7.72	8.91	7.7	8.08	7.68	7.20	8.89c 8.6d	7.82	7.99	5.39	7.13	8.17	8.41	8.05	7.81	7.60	7.41	7.67	9.77
1954	7.93	7.79	7.70	8.49	7.9	7.94	7.78	7.31	8.63c 8.4d	7.72	8.19	5.40	7.43	8.30	8.38	7.95	7.98	7.97	7.34	7.77	9.24
1950–1954	8.57	8.46	7.92	8.94	9.1	8.37	7.97	7.47	9.55c 9.3d	7.97	8.04	5.40	7.27	8.38	…	8.17	7.85	7.66	7.52	7.81	10.06

a　1950−1954、チエツコスロヴアキア統計局による算定

b　1940−1945、期末結婚件数にもとずく推計

c　ドイツ連邦共和国（ベルリンを除く）

d　ドイツ民主共和国（ベルリンを除く）、同国統計局算定数字

e　1940−1950、基礎人口には外国 駐屯軍隊をふくむ

f　1940−1949、基礎人口には外国 駐屯軍隊をふくむ

g　外国における結婚も、それが1年以内にオランダの人口登録簿に登記されていたばあいはふくまれる

h　1952−1954、マオリ族をふくむ

i　夫がノールウエーに居住している結婚に関する資料

j　公式率、毎年の公式率を基礎に算定された5年平均

k　1933年以前は、ある地域での結婚件数および他の地域での条件されたライセンスの数にもとずく推計

※　4年期間

※※　暫定数

附表8　結婚年齢別女子の分布、1920－1954

年次	オーストラリア結婚年令							デンマーク結婚年令						
	総計	20才未満	20-24	25-29	30-34	35-39	40才以上	総計	20才未満	20-24	25-29	30-34	35-39	40才以上
1920-1924	100.0	12.9	41.7	25.7	10.2	4.7	4.8	100.0	10.0	46.0	27.0	9.0	4.0	4.0
1925-1929	100.0	16.1	42.6	22.7	8.8	4.6	5.2	100.0	10.3	47.4	26.3	8.5	3.6	3.9
1930-1934	100.0	17.0	43.8	22.6	7.8	3.8	5.0	100.0	10.4	47.2	26.3	8.8	3.5	3.8
1935	100.0	14.0	44.2	24.9	8.4	3.7	4.8	100.0	10.2	46.6	27.1	8.8	3.6	3.7
1936	100.0	14.0	44.1	24.9	8.3	3.8	4.9	100.0	11.2	46.5	26.4	8.7	3.5	3.7
1937	100.0	13.6	44.3	24.6	8.5	3.8	5.2	100.0	11.7	46.1	25.7	8.9	3.7	3.9
1938	100.0	13.6	43.9	24.7	8.6	3.9	5.3	100.0	12.2	46.5	25.1	8.4	3.9	3.9
1939	100.0	13.6	43.9	25.3	8.5	3.7	5.0	100.0	13.2	46.3	24.3	8.5	3.8	3.9
1935-1939	100.0	13.7	44.1	24.9	8.5	3.8	5.0	100.0	11.7	46.4	25.7	8.6	3.7	3.9
1940	100.0	13.7	44.6	24.6	8.5	3.8	4.8	100.0	13.6	47.6	23.1	8.1	3.7	3.9
1941	100.0	14.5	45.6	22.1	8.3	4.0	5.5	100.0	12.9	48.0	22.4	8.4	4.0	4.3
1942	100.0	14.7	47.4	20.7	8.0	3.8	5.4	100.0	13.0	48.4	22.1	8.3	3.8	4.4
1943	100.0	16.3	46.7	19.0	7.9	3.9	6.2	100.0	13.3	48.0	21.4	8.3	4.1	4.9
1944	100.0	17.1	47.2	17.7	7.7	4.1	6.2	100.0	13.7	48.0	20.4	8.7	4.3	4.9
1940-1944	100.0	15.2	46.3	20.9	8.1	3.9	5.6	100.0	13.3	48.0	21.8	8.4	4.0	4.5
1945	100.0	16.4	46.2	17.6	8.2	4.6	7.0	100.0	14.0	46.4	21.0	8.6	4.5	5.5
1946	100.0	16.7	47.7	17.7	7.9	4.1	5.9	100.0	13.3	44.8	21.3	9.0	5.2	6.4
1947	100.0	17.6	47.0	17.2	7.5	4.2	6.5	100.0	13.6	45.7	21.0	8.3	4.9	6.5
1948	100.0	17.6	47.3	17.1	7.3	4.2	6.5	100.0	14.7	45.2	20.7	8.0	4.8	6.6
1949	100.0	18.3	46.5	16.9	7.0	4.4	6.9	100.0	15.2	44.9	20.5	7.7	4.8	6.9
1945-1949	100.0	17.3	47.0	17.3	7.6	4.3	6.5	100.0	14.1	45.4	20.9	8.3	4.9	6.4
1950	100.0	18.4	46.4	16.5	7.0	4.5	7.2	100.0	16.0	44.9	20.1	7.5	4.6	6.9
1951	100.0	18.9	46.1	16.3	6.8	4.5	7.4	100.0	16.8	45.7	19.2	7.4	4.3	6.6
1952	100.0	19.9	46.1	15.7	6.6	4.3	7.4	100.0	17.6	45.7	18.5	7.5	4.1	6.6
1953	100.0	20.6	44.9	15.6	6.8	4.2	7.9	100.0	18.2	46.7	17.7	7.0	3.9	6.5
1954	100.0	21.9	44.8	14.9	6.5	4.0	7.9	100.0	19.0	46.9	17.4	6.7	3.5	6.5
1950-1954	100.0	19.9	45.7	15.8	6.7	4.3	7.6	100.0	17.5	46.0	18.6	7.2	4.1	6.6

年次	イングランド・ウエールス結婚年令							フィンランド結婚年令						
	総計	20才未満	20-24	25-29	30-34	35-39	40才以上	総計	20才未満	20-24	25-29	30-34	35-39	40才以上
1920-1924	…	…	…	…	…	…	…	100.0	11.7	43.5	24.4	9.9	4.9	5.6
1925-1929	100.0	8.3	45.7	27.1	8.8	4.0	6.1	100.0	12.5	44.3	24.6	9.3	4.4	4.9
1930-1934	100.0	9.1	45.2	27.9	8.5	3.6	5.7	100.0	10.5	42.8	25.8	10.4	4.9	5.6
1935	100.0	8.3	45.4	28.4	8.9	3.6	5.4	100.0	9.7	41.5	27.8	10.7	5.1	5.2
1936	100.0	8.2	45.8	28.0	8.9	3.7	5.4	100.0	9.6	40.4	28.8	10.9	5.3	5.0
1937	100.0	8.8	45.2	27.5	9.0	3.8	5.7	100.0	9.9	40.1	28.3	11.6	5.0	5.1
1938	100.0	10.6	43.7	26.9	9.0	3.9	5.9	100.0	10.4	39.3	27.8	11.7	5.6	5.2
1939	100.0	12.8	44.1	25.9	8.4	3.6	5.2	100.0	11.2	38.7	27.5	11.8	5.4	5.4
1935-1939	100.0	9.9	44.8	27.3	8.8	3.7	5.5	100.0	10.2	40.0	28.0	11.4	5.3	5.1
1940	100.0	13.5	46.2	23.4	8.0	3.6	5.3	100.0	10.3	37.6	26.6	13.0	6.3	6.2
1941	100.0	14.8	47.1	19.8	7.8	4.0	6.5	100.0	10.9	40.3	25.1	12.2	5.7	5.8
1942	100.0	16.1	49.1	16.9	7.1	4.0	6.8	100.0	10.3	38.7	24.7	13.2	6.5	6.6
1943	100.0	17.2	47.4	15.5	7.5	4.3	8.1	100.0	9.7	40.2	24.0	12.7	6.6	6.8
1944	100.0	16.0	49.4	15.3	7.2	4.2	7.9	100.0	9.9	41.9	21.8	12.4	6.7	7.3
1940-1944	100.0	15.3	47.7	18.7	7.6	4.0	6.7	100.0	10.2	39.8	24.5	12.5	6.3	6.5
1945	100.0	14.4	49.1	18.2	7.3	4.0	7.0	100.0	10.2	41.7	22.6	12.3	6.6	6.6
1946	100.0	12.6	45.7	20.4	8.6	4.9	7.8	100.0	12.0	42.1	22.5	10.9	6.4	6.1
1947	100.0	12.8	44.8	21.0	8.8	5.0	7.6	100.0	13.3	40.3	21.8	10.8	6.6	7.2
1948	100.0	13.6	45.1	20.6	7.9	4.8	8.0	100.0	14.3	40.3	21.1	10.2	6.4	7.7
1949	100.0	14.6	46.0	19.6	7.0	4.7	8.1	100.0	15.6	41.8	20.4	8.7	6.0	7.5
1945-1949	100.0	13.6	46.1	20.0	7.9	4.7	7.7	100.0	12.9	41.2	21.8	10.7	6.4	7.0
1950	100.0	14.7	46.6	18.6	7.2	4.6	8.3	100.0	15.3	42.0	20.7	8.7	5.7	7.6
1951	100.0	15.1	47.8	17.3	7.0	4.3	8.5	100.0	15.3	44.1	19.5	8.3	5.3	7.5
1952	100.0	15.3	47.8	16.7	7.1	4.2	8.9	100.0	16.2	44.8	19.4	8.0	4.7	6.9
1953	100.0	16.3	48.4	15.6	7.0	3.8	8.9	100.0	17.6	44.8	18.9	7.6	4.2	6.9
1954	100.0	17.5	48.2	15.2	6.8	3.5	8.8	100.0	18.1	44.3	19.3	7.6	3.8	6.9
1950-1954	100.0	15.8	47.7	16.7	7.0	4.1	8.7	100.0	16.5	44.0	19.5	8.0	4.8	7.2

a　1940－1945年、結婚報告件数に基く推計　　b　21才未満　　c　21～24才

年次	フランスa結婚年令							オランダb結婚年令							スエーデン結婚年令						
	総計	20才未満	20-24	25-29	30-34	35-39	40才以上	総計	20才未満	20-24	25-29	30-34	35-39	40才以上	総計	20才未満	20-24	25-29	30-34	35-39	40才以上
1920-1924	100,0	12,6	42,4	23,7	10,3	5,1	5,9	…	…	…	…	…	…	…	100,0	6,9	39,3	29,9	13,0	5,7	5,2
1925-1929	100,0	16,8	46,7	18,8	7,5	4,1	6,1	…	…	…	…	…	…	…	100,0	6,9	39,8	30,6	12,7	5,2	4,8
1930-1934	100,0	16,2	47,7	19,0	7,3	3,9	5,9	…	…	…	…	…	…	…	100,0	6,8	39,4	31,2	12,9	5,2	4,5
1935	100,0	12.6	48.3	20,7	7,9	4,1	6,4	…	…	…	…	…	…	…	100,0	6,3	38,2	32,4	13,5	5,2	4,4
1936	100,0	14,8	44,8	21,3	8,2	4,3	6,6	100,0	14,0[b]	38,1[o]	31,0	9,6	3,3	4,0	100,0	6,5	38,1	32,2	13,4	5,4	4,4
1937	100,0	17.5	39,8	22,5	8,7	4,6	6,9	100,0	8,0	42,9	31,5	10,0	3,4	4,2	100,0	6,9	37,9	31,7	13,7	5,4	4,4
1938	100,0	20,4	35,2	22,7	9,0	5,2	7,5	…	…	…	…	…	…	…	100,0	7,2	38,2	31,1	13,3	5,6	4,6
1939	100,0	20,8	30,3	21,5	10,6	6,7	10,1	100,0	7,9	41,9	32,5	10,3	3,4	4,0	100,0	8,0	38,3	30,1	13,2	5,7	4,7
1935-1939	100,0	17,1	40,0	21,8	8,8	4,9	7,4	…	…	…	…	…	…	…	100,0	7,0	38,1	31,5	13,4	5,5	4,5
1940	100,0	19,5	36,9	17,7	9,3	6,3	10,2	100,0	8,7	42,0	30,6	10,2	3,9	4,6	100,0	8,4	39,7	28,6	12,7	5,7	4,9
1941	100,0	20,0	46,1	14,4	7,4	4,5	7,6	100,0	8,5	42,9	29,6	9,8	4,0	5,2	100,0	8,1	41,5	27,3	12,0	5,9	5,2
1942	100,0	18,2	50,5	12,4	7,4	4,2	7,3	100,0	8,3	45,7	29,0	9,1	3,6	4,3	100,0	7,8	42,5	26,7	11,9	5,7	5,4
1943	100,0	16,5	50,0	12,1	7,9	4,8	8,7	100,0	8,5	44,6	27,6	9,7	4,1	5,5	100,0	8,6	42,8	25,5	11,6	5,8	5,7
1944	100,0	16,2	51,1	12,1	7,8	4,6	8,2	…※	…※	…※	…※	…※	…※	…※	100,0	9,4	43,9	24,3	11,0	5,6	5,8
1940-1944	100,0	18,1	47,4	13,5	7,9	4,8	8,3	100,0※	8,5※	43,9※	29,2※	9,7※	3,9※	4,8※	100,0	8,5	42,2	26,4	11,8	5,7	5,4
1945	100,0	11,3	47,5	20,0	8,9	4,9	7,4	100,0	6,9	41,4	29,8	11,5	4,8	5,6	100,0	9,7	43,1	24,8	10,7	5,6	6,1
1946	100,0	12,2	48,6	20,5	7,5	4,7	6,5	100,0	8,1	40,5	29,3	10,8	4,9	6,4	100,0	10,1	42,3	25,1	10,4	5,8	6,3
1947	100,0	14,0	46,4	20,3	6,7	5,1	7,5	100,0	7,9	40,1	29,4	10,8	5,1	6,7	100,0	10,7	42,1	24,6	10,1	5,8	6,7
1948	100,0	14,9	45,8	20,2	5,9	5,2	8,0	100,0	7,4	39,5	30,5	10,4	5,3	6,9	100,0	11,4	42,0	24,7	9,6	5,6	6,7
1949	100,0	16,2	47,1	19,4	5,0	4,6	7,7	100,0	7,5	40,1	31,2	9,6	4,9	6,7	100,0	11,9	41,6	24,9	9,4	5,4	6,8
1945-1949	100,0	13,6	47,2	20,1	6,9	4,9	7,3	100,0	7,6	40,3	30,0	10,6	5,0	6,5	100,0	10,7	42,2	24,8	10,1	5,7	6,5
1950	100,0	16,1	48,8	18,1	5,5	4,0	7,5	100,0	7,7	41,0	30,8	9,4	4,4	6,7	109,0	12,1	41,2	24,3	9,7	5,4	7,3
1951	100,0	15,7	49,4	17,9	6,0	3,4	7,6	100,0	8,0	43,2	29,8	9,0	3,9	6,1	100,0	12,2	42,5	23,4	9,6	5,2	7,1
1952	100,0	15,2	50,1	17,5	6,5	2,9	7,8	100,0	8,4	44,4	29,1	8,5	3,6	6,0	100,0	12,2	42,7	23,1	9,8	5,0	7,2
1953	100,0	14,8	51,0	17,6	6,5	2,5	7,6	100,0	8,3	45,2	28,5	8,6	3,4	6,0	100,0	12,8	43,5	22,0	9,4	4,9	7,4
1954	100,0	14,2	51,7	17,7	6,6	2,4	7,4	100,0	8,5	46,1	28,3	8,1	3,1	5,9	100,0	12,9	42,9	22,2	10,0	4,7	7,3
1950-1954	100,0	15,2	50,2	17,8	6,2	3,0	7,6	100,0	8,2	44,0	29,3	8,7	3,7	6,1	100,0	12,4	42,6	23,0	9,7	5,0	7,3